

令和元年度

事業報告・決算書

自 平成31年(2019年) 4月1日

至 令和2年(2020年) 3月31日

社会福祉法人 越谷市社会福祉協議会

目 次

	ページ
【はじめに】	1
【重点施策】	1 ～ 3
【事業報告】	
I 社会福祉事業	
1 法人経営	7 ～ 12
2 地域福祉総合推進事業	13 ～ 34
3 共同募金配分事業	35 ～ 41
4 生活支援総合推進事業	42 ～ 46
5 愛の詩基金事業	47 ～ 52
6 在宅福祉総合推進事業	53 ～ 54
7 介護事業	55 ～ 60
8 老人福祉センター事業	61 ～ 72
9 障がい者支援事業	73 ～ 91
II 公益事業	
1 公益事業	92 ～ 111
III 収益事業	
1 収益事業	112

【決算報告】

ページ

I 計算書類

1 全体会計	1 1 5 ～ 1 3 0
社会福祉事業区分	1 3 1 ～ 1 7 0
公益事業区分	1 7 1 ～ 1 9 1
収益事業区分	1 9 3 ～ 2 0 6

II 財産目録	2 0 7 ～ 2 1 0
---------------	---------------

III 附属明細書	2 1 1 ～ 2 8 1
-----------------	---------------

IV 監査報告書	2 8 3
----------------	-------

〈はじめに〉

本協議会は、地域福祉を推進する中核的な組織として、市民・地域・団体・行政等との連携を進め、地域の福祉課題や生活課題に向き合い、誰もが住み慣れた地域で、健康で安心して自立した生活が送れる地域共生社会実現のため、「第2次越谷市地域福祉活動計画」に基づき、各種事業の充実強化を図ってまいりました。

令和元年度（2019年度）は、地域福祉を推進する重点事業として、市内13地区を4つのエリアに分割して担当職員を配置し、地域のニーズ把握やネットワークの構築等を実施したほか、成年後見等の権利擁護事業の充実に努めました。

また、令和元年台風第15号及び第19号災害においては、千葉県君津市及び埼玉県川越市の災害ボランティアセンターに職員を延べ9名派遣して、現地の災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

施設の運営では、指定管理施設である老人福祉センター及び市民プールを、令和元年度からシンコースポーツ株式会社と共同事業体を構成して管理運営を行い、健康増進関連の講座等の事業の充実を図りました。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響のため、老人福祉センター、市民プール、子育てサロン等の施設を2月28日から順次休館・休業するなど、一部の事業を縮小したほか、緊急小口資金・総合支援資金（新型コロナウイルス感染症特例貸付）の受付を行いました。

〈重点施策〉

1 地域における支え合い、助け合い活動の推進

地域における支え合い、助け合い活動を推進するため、住民相互の協力により行われているふれあいサロン活動等の地域福祉活動の運営支援や立ち上げ相談に努め、活動の中心となる福祉推進員の養成や研修を実施し、活動の充実・定着に努めました。

また、住民相互の助け合いにより、日常生活に支障のある世帯等に家事支援

を行う「ほほえみサービス事業」では、地域包括ケアシステムにおける介護予防・生活支援サービス事業訪問型サービスBの実施団体としても引き続き登録し、事業の充実に努めてまいりました。

2 生活支援体制整備事業の推進

地域包括ケアシステムを実現するため、平成30年度にモデル地区とした越ヶ谷地区、川柳地区のほか、新たに桜井地区、新方地区、荻島地区をモデル地区に加え、自治会、民生委員・児童委員、関係機関・団体等と連携して、地域支え合い会議（第2層協議体）を開催し、地域の課題やニーズについて協議しました。

また、不足しているサービスなど地域の状況を把握し、きめ細かな体制を整えるため、地域支え合い推進員（第2層生活支援コーディネーター）を配置し、住民同士が主体的に活動できる体制を整備しました。

なお、地域包括支援センターでは、地域の高齢者支援を包括的・継続的に行うため、介護予防ケアマネジメント業務や高齢者の実態把握、虐待への対応を含む総合相談に応じて、高齢者及びその家族の福祉の向上に努めました。

3 子育て支援サービスの拡充

子育て家庭を地域全体で支え、子育てにやさしい環境づくりを推進するため、孤立しがちな親や子育てに悩む親等が気軽に参加できる子育てサロン事業を開催しました。

また、子育て支援の輪を広げ、地域ぐるみで支え合える環境づくりを目的に、子育て応援フェスタを開催したほか、住民相互の助け合いによるファミリー・サポート・センター事業等を推進し、地域における子育て支援の環境づくりに努めました。

4 ボランティア活動の推進

ボランティア活動に関心のある市民を対象に、関係団体等と連携して、体験活動等のボランティア入門講座を開催しました。

また、子どもの時から「ともに生きる力」を育むため、教育委員会、小・中学校等と連携し、福祉体験学習を実施する等福祉教育の取組みを推進しました。

災害ボランティアセンターでは、災害ボランティアセンターや災害ボランティア登録制度について、各地区防災訓練や各種講座等でPRし、災害ボランティア登録者の拡大に努めたほか、ボランティア専門講座及び災害ボランティア登録者研修として、台風第19号で被害を受けた栃木県佐野市の災害ボランティアセンターに出向き、支援活動を行いました。

5 権利擁護事業の充実

認知症や知的障がい・精神障がい等で判断能力が十分でない方々が、地域で安心して生活が送れるよう、成年後見制度の利用援助や福祉サービス利用援助事業等に取り組みました。

また、成年後見センターで実施している法人後見では、市民後見人と連携しながら、被後見人を支援する複数後見を実施するとともに、さらに、親族を頼れない等により将来に不安を抱える一人暮らし高齢者や高齢者夫婦のみの世帯等に対して、見守りや生活支援、急な入院時の支援や死後の事務手続き等の援助を行う「みまもり・あんしん事業」に取り組みました。

6 介護サービス事業の充実と健全経営

質の高いサービスを効率的・効果的に提供していくために、個別ケースの検討を適宜実施して、職員間でサービス内容を共有するとともに、全体会議等の研修を定期的の実施することにより、事業所加算の取得及び職員の資質向上に努めました。

また、制度改正に適切に対応しながら、安定的かつ継続的なサービスの提供が行えるよう、人材の確保に努めるとともに、事業の効率化を進め、健全な経営に取り組みました。

7 地域福祉活動推進のための財政基盤の強化

地域福祉活動を継続的に推進するための財政基盤強化のため、当協議会の事業を社協だよりや社協ホームページ、チラシ等で積極的にPRするとともに、自治会等の関係団体のご協力をいただき、社協会員会費や愛の詩基金等の拡大に努めました。

事業報告

I 社会福祉事業

1 法人経営

(1) 法人経営

① 理事会の開催

ア 第1回

- 期 日 令和元年(2019年)6月11日(火)
- 会 場 中央市民会館4階会議室
- 内 容 第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会理事候補者の選定について(同意)
- 第2号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会監事候補者の選定について(同意)
- 第3号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会評議員候補者の選定について(同意)
- 第4号議案 平成30年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業報告について(同意)
- 第5号議案 平成30年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会社会福祉事業区分決算について(同意)
- 第6号議案 平成30年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会公益事業区分決算について(同意)
- 第7号議案 平成30年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会収益事業区分決算について(同意)
- 第8号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会第1回評議員会について(同意)

○出席者 11人

※ 定款細則第23条第1項第2号の規定に基づき、監督官庁が実施した検査又は調査の結果について報告を行う。

イ 第2回

- 期 日 令和元年(2019年)6月26日(水)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会会長の選定について(同意)
- 第2号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会副会長の選定について(同意)
- 第3号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会常務理事の選定について(同意)

○出席者 9人

ウ 第3回

- 期 日 令和元年(2019年)12月25日(水)

- 会 場 中央市民会館 4 階会議室
- 内 容 第 1 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会理事候補者について（同意）
- 第 2 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会評議員候補者について（同意）
- 第 3 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会給与規程の一部改正について（同意）
- 第 4 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会第 2 回評議員会について（同意）

○出席者 13 人

※ 定款第 21 条第 5 項の規定に基づき、会長及び常務理事の職務執行状況について報告を行う。

エ 第 4 回

○期 日 令和 2 年(2020 年) 3 月 19 日（木）書面審議

- 内 容 第 1 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会定款細則の一部改正について（同意）
- 第 2 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会歳末たすけあい検討委員会規程の一部改正について（同意）
- 第 3 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会経理規程の一部改正について（同意）
- 第 4 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会会長の報酬の支給に関する規程の一部改正について（同意）
- 第 5 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会パートタイマー就業規則の一部改正について（同意）
- 第 6 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について（同意）
- 第 7 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程の一部改正について（同意）
- 第 8 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会越谷市指定障害福祉サービス事業所「しらこぼと」運営規程の一部改正について（同意）
- 第 9 号議案 令和 2 年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業計画について（同意）
- 第 10 号議案 令和 2 年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会予算について（同意）
- 第 11 号議案 令和元年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会第 3 回評議員会について（同意）

② 評議員会の開催

ア 第 1 回

○期 日 令和元年(2019 年) 年 6 月 26 日（水）

○会 場 中央市民会館 4 階会議室

○内 容 第 1 号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会理事の選任について

- て（承認）
- 第2号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会監事の選任について（承認）
- 第3号議案 平成30年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業報告について（承認）
- 第4号議案 平成30年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会社会福祉事業区分決算について（承認）
- 第5号議案 平成30年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会公益事業区分決算について（承認）
- 第6号議案 平成30年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会収益事業区分決算について（承認）

○出席者 27人

※ 定款細則第9条第1項第2号の規定に基づき、監督官庁が実施した検査又は調査の結果について報告を行う。

イ 第2回

○期 日 令和2年(2020年)年1月29日（水）

○会 場 中央市民会館4階会議室

○内 容 第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会理事の選任について（承認）

○出席者 29人

ウ 第3回

○期 日 令和2年(2020年)3月27日（金）書面審議

○会 場 中央市民会館4階会議室

○内 容 第1号議案 令和2年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業計画について（承認）

第2号議案 令和2年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会予算について（承認）

③ 監事会の開催

ア 第1回

○期 日 令和元年(2019年)年5月28日（火）

○会 場 中央市民会館5階会議室

○内 容 平成30年度事業報告及び社会福祉事業区分、公益事業区分、収益事業区分決算に係る監査執行

④ 正副会長会

ア 第1回

○期 日 令和元年(2019年)6月4日（火）

○会 場 中央市民会館5階会議室

○内 容 理事会・評議員会に提案すべき議案について

イ 第2回

○期 日 令和元年(2019年)12月17日（火）

○会 場 中央市民会館4階会議室

- 内 容 理事会・評議員会に提案すべき議案について
 ウ 第3回
 ○期 日 令和2年(2020年)3月12日(木)
 ○会 場 中央市民会館4階会議室
 ○内 容 理事会・評議員会に提案すべき議案について

⑤ 評議員選任・解任委員会

- ア 第1回
 ○期 日 令和元年(2019年)6月18日(火)
 ○会 場 中央市民会館1階会議室
 ○内 容 評議員の選任について
 ○出席者 3人
 イ 第2回
 ○期 日 令和2年(2020年)1月14日(火)
 ○会 場 中央市民会館1階会議室
 ○内 容 評議員の選任について
 ○出席者 3人

(2) 指定管理

老人福祉センターけやき荘・くすのき荘・ゆりのき荘・ひのき荘、障害者福祉センターこばと館、障害者就労訓練施設しらこばと、市民プールについて、「指定管理者」として、継続的な業務改善活動を推進し、安全・安心をモットーに利用者満足度の向上に努めました。

また、令和元年度(2019年度)から老人福祉センター4館と市民プールについては、シンコースポーツ株式会社との共同事業体を構成し、シンコースポーツが有する専門的な見地から健康増進関連の講座などの事業の充実を図りました。

○管理運営委員会

継続的な業務改善活動の進行管理を行うため、管理運営委員会を開催し、利用される方々から寄せられたご提案内容の検討、設備・備品の充実等を図り、安全で安心してご利用いただける施設運営を目指すための取り組みを積極的に実施しました。

〈指定管理施設へのご提案件数〉

(単位:件)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	設備関係	利用方法	職員対応	その他
1 けやき荘	0(0)	3(0)	3(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
2 くすのき荘	0(0)	0(0)	5(1)	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)
3 ゆりのき荘	0(0)	0(0)	3(3)	1(1)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)
4 ひのき荘	9(5)	6(3)	1(1)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(0)
5 市民プール	5(3)	2(1)	2(1)	2(2)	1(1)	1(1)	0(0)	0(0)
6 こばと館	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
7 しらこばと	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
合 計	14(8)	11(4)	14(7)	6(3)	1(1)	3(2)	0(0)	2(0)

※ () は、ご提案のうち回答した件数

(3) その他

① 個人情報の保護

個人情報に関する方針（プライバシーポリシー）及び個人情報保護規程に基づき、職員だけでなく、事業に関わるボランティア活動者等に対し、保有する個人情報の適正な取り扱いを徹底するとともに、実施する福祉サービスを利用する方々の権利利益を保護し、事業運営に努めました。

② 情報公開

法人経営の透明性を確保し、事業に関わる個人情報がみだりに公にされることのないよう適切な管理を行い、非公開情報が記録されている場合を除き、公開申出者に対し、当該文書等を公開する体制の充実に努めました。

③ 苦情への対応・解決

事業を利用する方々や地域の方等から寄せられた苦情やご意見に適切に対応することにより、事業内容や職員対応等について迅速に改善を図り、本会に対する信頼の向上に努めました。

④ 職員研修の実施

職員研修計画に基づき、職場研修としてOJTや新任研修等を実施するとともに、職場外研修として専門研修・特別研修等に積極的に参加し、職員の資質を高め、より良いサービスの提供に努めました。

⑤ 被災地災害ボランティアセンター運営支援

埼玉県社会福祉協議会からの協力要請に基づき、台風により被害を受けた被災地において、災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

ア 令和元年台風第15号

第2クール

- ・期 日 令和元年(2019年)9月23日(月)～9月27日(金) 5日間
- ・場 所 千葉県君津市
- ・参加者 職員1人

第4クール

- ・期 日 令和元年(2019年)9月29日(日)～10月3日(木) 5日間
- ・場 所 千葉県君津市
- ・参加者 職員1人

イ 令和元年台風第19号

第1クール

- ・期 日 令和元年(2019年)10月18日(金)～10月20日(日) 3日間
- ・場 所 埼玉県川越市
- ・参加者 職員2人

第2クール

- ・期 日 令和元年(2019年)10月21日(月)～10月23日(水) 3日間

- ・場 所 埼玉県川越市
- ・参加者 職員 1 人
- 第 3 クール
- ・期 日 令和元年(2019年) 1 0 月 2 5 日 (金) ～ 1 0 月 2 7 日 (日) 3 日間
- ・場 所 埼玉県川越市
- ・参加者 職員 4 人

⑥ 実習生等の受け入れ

ア 社会福祉援助技術現場実習（社会福祉士養成課程）

- ・受入校数 4 校（埼玉県立大学、文教大学、帝京平成大学、東北福祉大学）
- ・受入人数 7 人

イ 老年看護学現場実習（看護師養成課程）

- ・受入校数 1 校（埼玉県立大学）
- ・受入人数 1 2 人

ウ 中学生社会体験チャレンジ事業（市内中学生による職場体験）

- ・受入校数 1 1 校
- ・受入人数 4 2 人

エ その他

- ・ヒューマンケア体験実習（埼玉県立大学）
- ・5 年経験者研修 社会貢献活動体験研修（越谷市教育委員会）
- ・地域適応支援事業（障害者就労支援センター） 等

⑦ 事業の共催及び後援

本会が広く社会福祉の増進に寄与するため、各種団体が行う事業に対し、共催及び後援をしました。

ア 共催内容

- ・障害者の日記念事業第 3 9 回ふれあいの日（第 3 9 回ふれあいの日実行委員会）
- ・シルバーカレッジ（越谷市、越谷市老人クラブ連合会、埼玉県立大学、文教大学）
- ・敬老会（越谷市、公益財団法人越谷市施設管理公社、越谷市地区婦人会）
- ・第 2 8 回ボランティアフェスティバルこしがや（越谷市ボランティア連絡会、公益財団法人越谷市施設管理公社）
- ・令和元年度福祉の仕事地域就職相談会（越谷会場）

イ 後援内容

- ・第 1 2 回協働フェスタ（協働フェスタ実行委員会） ほかに 1 1 件

〈共催・後援件数〉

（単位：件）

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比 (%)
共催件数	5	6	5	4	5	125.0
後援件数	25	21	21	14	12	85.7

2 地域福祉総合推進事業

(1) 越谷市地域福祉活動計画

地域に根ざした「福祉のまちづくり」に取り組むため、越谷市が策定する第2次越谷市地域福祉計画との整合性を図り、平成25年度(2013年度)から平成29年度(2017年度)までの5か年を計画の期間(越谷市の「第2次越谷市地域福祉計画と同様に令和2年度(2020年度)まで計画期間を延長)とした「第2次越谷市地域福祉活動計画」を策定し、この計画に基づき、各種事業の実施に取り組みました。

当協議会が策定に向けて準備を進めている「第3次越谷市地域福祉活動計画」は、越谷市が策定する「第3次越谷市地域福祉計画」と相互に補完・補強する位置づけとなっており、地域共生社会の実現に向け、住民相互の助け合い、支え合い活動の促進を主眼とした計画となります。近年、急速に進む少子高齢化や核家族世帯の増加、地域社会の変容等がもたらす福祉課題の解決のため、当協議会が地域福祉推進の中核的組織の役割を果たせるよう、市民、地域、団体、行政等と連携を図りながら計画の策定を進めてまいります。

○越谷市地域福祉活動計画推進委員会

第2次越谷市地域福祉活動計画の進行管理と第3次越谷市地域福祉活動計画の策定に係る基本方針等の協議を行うことを目的に、越谷市地域福祉活動計画推進委員会を開催しました。

- ・期 日 令和元年(2019年)8月30日(金)
- ・会 場 中央市民会館5階会議室
- ・内 容 平成30年度における越谷市地域福祉活動計画の進捗状況について
第3次越谷市地域福祉活動計画の策定について

(2) 協議会会員の募集

○会員募集

会員制度は、「社協」の原則である住民主体に基づき、住民の自主的な参加による地域福祉活動推進の貴重な財源となる、重要な制度です。

募集の方法としては、社協だより等による広報啓発活動の他、自治会を通じて広く住民に協力を呼びかけるとともに、市内の関係福祉団体、事業所等に会員加入の依頼をしました。また、引き続き職員が各自治会長宅を訪問し、会員会費への理解とご協力をお願いしました。

さらに、法人会員の加入促進のため、越谷商工会議所や越谷法人会等と連携し、会報への記事掲載等のほか、職員によるチームを編成し、152の事業所を訪問して、会員加入に向けた積極的な推進を図りました。なお、協力依頼の際には、本協議会が税額控除対象法人であることを周知し、個人の賛助・特別会員、事業所等への法人会員の加入をお願いしています。

今後は、さらに広報啓発を充実するなかで、地域福祉を担う「社協」の活動趣

旨に賛同いただくよう、加入率の増加に努めます。

ア 会員の種類

○一般会員 1口 200円

自治会を通して、市内の各世帯に協力を依頼しました。

○賛助会員 1口 1,000円

主に賛同する個人等に協力を依頼しました。

○特別会員 1口 5,000円

主に篤志家、各種団体、社会福祉施設等に協力を依頼しました。

○法人会員 1口 10,000円

主に会社、事業所、社会福祉法人等に協力を依頼しました。

イ 募集方法

5月1日 社協だより（第223号）で会員募集

6月下旬 市内自治会を通じて、全世帯に協力依頼

（職員が全自治会を訪問し、お願いしました。）

自治会扱いの会費納入事務について越谷市農協本支店に協力依頼

7月1日 増強運動期間（7月31日まで）

7月上旬 各地区民生委員・児童委員協議会で賛助会員・特別会員協力依頼

越谷市職員に賛助会員・特別会員の依頼

市内の会社、事業所、社会福祉法人等に訪問して法人会員の依頼

下旬 市内の関係団体に賛助会員・特別会員の依頼

9月上旬 会社、事業所等にダイレクトメールで法人会員の依頼

3月1日 社協だより（第228号）で令和元年度の社協会員会費の実績を報告し、賛助・特別・法人会員については、芳名を報告しました。

ウ 実績（次の表のとおり）

〈令和元年度 会員会費の実績〉

（単位：円）

区 分	目安額	一般会費	賛助会費	特別会費	法人会費	合 計	達成率(%)
桜 井	2,228,800	1,274,850	0	0	0	1,274,850	57.2
新 方	950,200	905,590	0	0	0	905,590	95.3
増 林	1,208,600	720,300	0	0	0	720,300	59.6
大 袋	2,978,000	1,844,948	0	0	0	1,844,948	62.0
荻 島	621,800	624,210	0	0	0	624,210	100.4
出 羽	1,763,200	1,778,950	6,000	20,000	0	1,804,950	102.4
蒲 生	2,499,400	1,317,600	22,000	20,000	0	1,359,600	54.4
南越谷	1,649,800	964,262	10,000	30,000	0	1,004,262	60.9
大相模	1,239,800	775,720	17,000	0	0	792,720	63.9
越ヶ谷	1,001,600	906,500	8,000	15,000	0	929,500	92.8
大 沢	1,352,200	944,500	0	0	0	944,500	69.8
北越谷	696,600	225,000	0	0	0	225,000	32.3
川 柳	462,200	407,600	0	0	0	407,600	88.2
小 計	18,652,200	12,690,030	63,000	85,000	0	12,838,030	68.8
社協扱		0	1,086,000	295,000	1,380,000	2,761,000	—
総 計	18,652,200	12,690,030	1,149,000	380,000	1,380,000	15,599,030	83.6

〈会員会費実績の推移〉

(単位：円)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
桜 井	1,485,400	1,418,480	1,360,200	1,322,800	1,274,850	96.4
新 方	924,010	943,400	921,640	912,680	905,590	99.2
増 林	733,170	733,160	751,400	722,030	720,300	99.8
大 袋	1,679,905	1,656,079	1,785,608	1,726,591	1,844,948	106.9
荻 島	626,400	625,600	621,400	620,600	624,210	100.6
出 羽	1,790,500	1,785,950	1,795,300	1,793,600	1,804,950	100.6
蒲 生	1,515,970	1,399,400	1,445,287	1,407,600	1,359,600	96.6
南越谷	1,012,445	978,864	1,017,712	1,013,792	1,004,262	99.1
大相模	683,740	713,770	771,430	762,390	792,720	104.0
越ヶ谷	946,500	939,900	939,100	931,700	929,500	99.8
大 沢	1,033,580	1,024,740	1,022,880	959,300	944,500	98.5
北越谷	257,000	255,000	255,000	255,000	225,000	88.2
川 柳	397,000	396,000	395,000	393,600	407,600	103.6
小 計	13,085,620	12,870,343	13,081,957	12,821,683	12,838,030	100.1
社協扱	2,815,000	2,927,000	2,914,000	2,901,000	2,761,000	95.2
総 計	15,900,620	15,797,343	15,995,957	15,722,683	15,599,030	99.2

(3) 地域福祉事業

① 社協支部との連携

○支部長会議

ア 第1回

- 期 日 平成 31 年 (2019 年) 4 月 9 日 (火)
- 会 場 中央市民会館 5 階 特別会議室
- 内 容 平成 31 年度社会福祉協議会会員会費募集並びに共同募金運動について
社会福祉協議会会員会費募集の取り組みについて
平成 30 年度支部運営補助金・支部福祉事業補助金の報告について
平成 31 年度支部運営補助金・支部福祉事業補助金の申請及び請求について

- 出席者 12 人

イ 第2回

- 期 日 令和元年 (2019 年) 8 月 23 日 (金)
- 会 場 中央市民会館 2 階 団体室 1
- 内 容 令和元年度赤い羽根共同募金の取り組みについて
令和元年度歳末たすけあい募金の取り組みについて

- 出席者 13 人

② 社協支部への支援

「みんなが参画し ともに築く 福祉のまちをめざして」をすすめるため、地域福祉・在宅福祉事業が地域の実状に合った総合的、体系的な福祉活動として展開されるよう、住民が主体となって取り組むための支援として13支部に運営費を交付しました。

また、関係各機関との調整や事業についての相談等、小地域ごとの推進体制づくりをすすめました。

・支部運営費…1,306,483円

③ ふれあいサロン

ひとり暮らしや、家に閉じこもりがちで寂しさや不安を抱える高齢者等が、地域の中でいきいきと暮らしていけるよう、地域住民が支えあい、安心して生活できる地域社会づくりを担うふれあいサロンの登録総数が119か所となりました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、多くのサロンで3月の開催が中止となりました。

ふれあいサロン事業を積極的に支援するため、運営費の一部助成や保険への加入、サロン代表者等を支援するため、研修会を開催し、情報提供や意見交換等を行いました。

また、ふれあいサロンの立ち上げにあたっては、相談、助言し、福祉推進員養成研修において、ふれあいサロンの事業説明や立ち上げについての説明を行い、新規サロン登録への働きかけを行いました。

様々な支援の実施に際しては、地域に根差した活動が行えるよう、市内13地区を基本に4つのブロックに分けた職員担当制により活動を展開しています。

〈開催状況の推移〉

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
会場数(か所)	90	95	102	111	119	107.2
延回数(回)	1,114	1,156	1,336	1,598	1,760	110.1
参加者(人) (福祉推進員を含む)	23,653	25,651	30,943	37,776	38,684	102.4

〈令和元年度サロン種別〉

(単位：箇所)

高齢者	子育て支援	多世代交流	介護者
84	8	26	1

〈サロン登録状況・地区別開催箇所数〉

桜井	新方	増林	大袋	荻島	出羽	蒲生
11	8	6	17	8	9	11
南越谷	大相模	越ヶ谷	大沢	北越谷	川柳	広域
11	12	11	6	5	3	1

ア ふれあいサロン代表者会議

○期 日 令和元年(2019年)10月10日(木)

- 会 場 中央市民会館 4 階会議室
- 内 容 報告 平成 3 0 年度ふれあいサロン統計データの報告
ふれあいサロン保険について
講義 「地域の支え合いを広げよう」
講師 越谷市福祉部地域包括ケア推進課 千葉和也 主任
情報交換会／グループワーク
「わたしたちのサロンのこだわりや心がけ」
越谷市社会福祉協議会 地域福祉課
- 出席者 6 2 人

④ 福祉推進員

小地域福祉活動の推進を図るため、市民参加型の小地域活動を活発化し、地域のニーズにきめ細かく対応できる活動やサービスを構築することを目的に、新たに福祉推進員を 8 4 人委嘱し、活動に結び付けました。

福祉推進員の活動をサポートするため、市内 1 3 地区を基本に 4 つのブロックに分けた職員担当制により、支援を展開しています。

・福祉推進員数… 6 7 0 人（令和 2 年(2020年) 3 月 3 1 日現在）

ア 福祉推進員の養成

○福祉推進員養成研修

回	開催日	会場	内容	講師	委嘱者数(人)
1	6 月 17 日（月）	中央市民会館 会議室	【事前説明会】 「社会福祉協議会、福祉推進員、ふれあいサロン」についての説明 【養成研修】 「福祉推進員研修」	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 准教授 保科寧子 氏	43
2	11 月 19 日（火）				41

イ 福祉推進員の育成

○福祉推進員研修会

回	開催日	会場	内容	講師	参加者数(人)
1	10 月 28 日（月） 10 月 29 日（火） 11 月 1 日（金） ※11 月 1 日のみ 2 回実施	中央市民会館 会議室	【ブロック別会議】 新しい発想を生み出す ワークの実践 （1 3 地区を 4 日程 に分けて実施）	地域福祉課 職員	159
2	3 月 3 日（火） ※	越谷コミュニ ティセンター 小ホール	【孤立防止講演会】	—	

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

⑤ 地域福祉出前講座

社協事業のPRと理解促進のため、職員が出前講座を行いました。

〈実施内容別件数〉

(単位：件)

区 分	社協事業	ふれあいサロン	成年後見センター	災害・防災	その他	計
自治会	0	0	0	1	0	1
民 協	1	0	0	1	1	3
福祉施設	1	0	0	0	0	1
その他	0	2	1	3	4	10
合 計	2	2	1	5	5	15

〈参加者人数及び実施回数の推移〉

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比 (%)
参加人数 (人)	789	818	438	961	841	87.5
実施回数 (件)	17	15	16	18	15	83.3

※ 平成30年度(2018年度)は、イオンせんげん台店で出張子育てひろばを実施。令和元年度(2019年度)からは、子育て支援事業として実施

⑥ 地域包括支援ネットワーク会議への参加

各地区の地域包括支援センターが主催する、高齢者等が安心して地域で暮らすことができるよう見守りや助け合いを目的とした「越谷市地域包括支援ネットワーク」の取り組みの中で、地域における連携維持や情報共有、課題検討のため、地域包括支援ネットワーク会議に参加しました。

自治会、民生委員・児童委員、福祉推進員等の地域の皆さんや協力機関・団体等の方々が参加し、「認知症」「社会資源」「見守り」などについて話し合いが行われました。

⑦ マスコットキャラクターの活用

マスコットキャラクター「ハートン」を活用し、幅広い世代の方々に身近で親しみやすく興味、関心が得られるよう広報活動を行いました。

また、着ぐるみを活用し、市民まつりやボランティアフェスティバル等の各事業・イベントでPRしたほか、関係団体に着ぐるみの貸出しを行いました。

〈活用件数〉

(単位：件)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比 (%)
イラスト使用申請 (内部)	38	27	25	12	48.0
イラスト使用申請 (外部)	2	0	2	0	—
グッズ作製申請	0	0	0	0	—
着ぐるみ活用 (内部)	2	4	4	3	75.0
着ぐるみ活用 (外部)	8	4	2	1	50.0

⑧ 備品貸出事業

市内の団体・施設・自治会等のイベント事業に遊具・着ぐるみ等の貸し出しを行うことにより、社協を知っていただき、財源となる会員会費・共同募金のPRにもつながりました。(公式輪投げ、ミュージックベルなどの遊具21種類、着ぐるみ6体)

〈貸出実績推移〉

(単位：件)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
遊 具 各 種	160	187	230	213	168	78.9
着 ぐ る み	10	13	22	16	13	81.3

⑨ 結婚支援事業

少子化・晩婚化対策の一環として、独身男女を対象に「お見合いパーティー」を開催しました。

ア 第1回

- 期 日 令和元年(2019年)8月25日(日)
- 会 場 CAFE803(カフェハチマルサン)
- 内 容 自己紹介タイム、簡単なピザづくり、フリータイム
- 参加者 男性 10人 女性 12人
- 結 果 2組のカップル成立

イ 第2回

- 期 日 令和2年(2020年)2月22日(土)
- 会 場 地中海酒場ココチーノ 越谷駅西口店
- 内 容 自己紹介、フリータイム
- 参加者 男性10人 女性 9人
- 結 果 3組のカップル成立

(4) 生活支援体制整備事業(市受託事業)

高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、地域ぐるみの支え合いの体制づくりを構築することを目的として、職員を4人(市内13地区を4ブロックに分ける)地域支え合い推進員(生活支援コーディネーター)として配置し、地域支え合い会議(協議体)で関係者間の情報共有等を図りました。

また、「生活支援サービスの把握、開発及び支援」と「関係者のネットワーク化」を目標に、地域における通いの場等をはじめとした社会資源の把握のほか、関係機関・団体に対する事業内容の周知等に努めました。

① 生活支援サービスの把握、開発及び支援

生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していく中で、住民主体のサービスの基盤を構築するため、地域における住民主体の通いの場や地域の団体が活動を行う場所として活用可能な地域交流スペース等の情報の把握に努めました。

また、地域住民に事業の周知を行うために紙芝居「支え合いの地域づくり」を作成しました。

ア 地域資源および地域ニーズの把握・支援

- 地域の通いの場の訪問調査・事業概要の説明
- アセスメントシートに基づいた活動内容の調査・取りまとめ
〈地域の通いの場の調査件数〉

	調査件数
高齢者が参加できる通いの場	11件
介護予防リーダー養成講座受講者による通いの場	6件
介護者の会、オレンジカフェ	9件
その他（多世代等）	8件

イ 不足するサービスの開発・支援

- 地域交流スペースの訪問調査・事業概要の説明
- アセスメントシートに基づいた資源内容の調査・取りまとめ
〈地域交流スペースの調査件数〉

	調査件数
有料老人ホームの地域交流スペース	1件
その他	15件

- 支え合い活動の立ち上げ支援・相談支援（7団体）
 - ・そば屋を利用した通いの場立ち上げ支援（大袋地区）
 - ・千間台西2丁目の通いの場立ち上げ支援（大袋地区）
 - ・にこにこ会の通いの場立ち上げ支援（大袋地区）
 - ・大間野町1丁目支え合い活動立ち上げ支援（出羽地区）
 - ・弥栄町3丁目支え合い活動立ち上げ支援（新方地区）
 - ・上沖自治会館での通いの場立ち上げ支援（桜井地区）
 - ・移動販売についての支援（市内全域）

② 関係者のネットワーク化

市全域レベル（第1層）の地域支え合い会議の開催のほか、モデル地区で地域レベル（第2層）の展開をすすめました。各地区に地域支え合い推進員を配置し、地域支え合い会議の設置に向けた勉強会等を通して関係者のネットワーク化を行いました。

ア 市全域レベルの地域支え合い会議の開催

- 越谷市地域支え合い会議の開催

期 日	会 場	内 容
越ヶ谷地区 7月22日（月）	昭和堂薬局2階	・地域レベル（第2層）の地域支え合い会議へ出席
川柳地区 7月25日（木）	老人福祉センター ひのき荘	
2月 5日（水）	中央市民会館5階 2、3会議室	・報告会（越谷市地域支え合いについて（越ヶ谷、川柳、桜井、新方、荻島地区の取組み）） ・研修会（「あなたの思いを場につなげる秘訣！」）

イ 地域レベルの地域支え合い会議の開催

【越ヶ谷地区】

	期 日	会 場	内 容
支え合い会議	5月20日（木）	赤山町1丁目自治会館	・赤山町1丁目活動紹介等
	7月22日（月）	昭和堂薬局	・支え合いの普及のためのイベント計画等 ※1層会議参加者が出席
	9月 9日（月）	中央市民会館	・支え合いの普及のためのイベント計画等 ※地域包括支援ネットワーク会議と同日開催
	11月18日（月）	昭和堂薬局	・支え合いの普及のためのイベント計画等
	1月20日（月） （イベント開催）	中央市民会館	・筋活のススメ（セラバンドを使った相談、血管年齢、骨密度の測定、栄養講話）
	2月18日（火）	中央市民会館	・災害時の地域のつながりについての講義、グループワーク ※地域包括支援ネットワーク会議と合同開催
	3月16日（月） ※	SOMPO ケア ラヴィーレ越谷	—

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため延期

【川柳地区】

	期 日	会 場	内 容
支え合い会議	5月23日（木）	ひのき荘→麦塚上谷自治会館→伊原本田自治会館→ひまわり→なごみ苑	・地域資源（空きスペース）見学会
	7月25日（木）	老人福祉センターひのき荘	・空きスペースの活用方法等 ※1層会議参加者が出席、桜井地区地域支え合い推進員候補者が見学
	7月27日（土）	老人福祉センターひのき荘	・ひのき健康サロンに参加（セラバンドを使った体操）
	9月26日（木）	老人福祉センターひのき荘	・伊原本田自治会館でのおためしサロン計画 ※地域包括支援ネットワーク会議と同日開催
	11月28日（木）	老人福祉センターひのき荘	・伊原本田自治会館でのおためしサロン計画（日程、対象者、内容）
	1月23日（木） （イベント開催）	伊原本田自治会館	・伊原本田自治会館でのおためしサロン

	3月26日(木) ※	老人福祉センター ひのき荘	—
--	---------------	------------------	---

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため延期

【桜井地区】

	期 日	会 場	内 容
勉強会	7月31日(水)	桜井地区センター	・地域の支え合いを広げる取組みについて、助け合い体験ゲーム等
	9月30日(月)	桜井地区センター	・桜井地区の「望みを見える化」等 ※地域包括支援ネットワーク会議と同日開催
支え合い会議	10月23日(水)	桜井地区センター	・支え合い活動の進め方について、総合事業(サービスB)について等
	1月14日(火)	桜井地区センター	・アンケート集計報告、事例発表(スカイハイツ)等

【新方地区】

	期 日	会 場	内 容
勉強会	7月26日(金)	新方地区センター	・地域の支え合いを広げる取組みについて、助け合い体験ゲーム等
	2月25日(火)	新方地区センター	・新方地区の買い物支援の方法等 ※地域包括支援ネットワーク会議と同日開催
支え合い会議	3月19日(木) ※	みちみち越谷	—

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため延期

【荻島地区】

	期 日	会 場	内 容
勉強会	7月24日(水)	荻島地区センター	・地域の支え合いを広げる取組みについて、助け合い体験ゲーム等
	9月26日(木)	輝の杜こしがや	・「荻島地区にあったらいいと思うこと」
	11月28日(木)	越谷ホーム	・『望み』を『見える化』しよう！
支え合い会議	1月30日(木)	荻島地区センター	・居場所づくりへの取組みについて協議する ※新方地区市域支え合い推進員候補者が見学
	3月24日(火) ※	輝の杜こしがや	—

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため延期

(5) 担い手養成研修事業(市受託事業)

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、支援が必要な

高齢者や地域福祉へ理解と関心を深め、生活支援サービス（家事支援や見守り等）の担い手となる人材の養成研修を、各２日間、計４回開催し７５人が修了しました。

〈開催実績〉

	期日	修了者数
第１回	７月５日（金）、１１日（木）	１６人
第２回	７月１２日（金）、１８日（木）	１０人
第３回	１月１４日（火）、２８日（火）	２８人
第４回	１月２７日（月）、３１日（金）	２１人

（６）子育てサロン事業（市受託事業）

子育てに不安や負担を感じている親への支援を目的に、悩みや不安の相談や子育て情報の共有ができる交流の場を提供しました。サロン開催中は、スタッフがお子さんの同室保育を行い、親同士の交流を図るとともに、年齢別や転入者、アラフォーなど、テーマ別に集うサロンの開催、利用者の拡大に向けた取組を進めました。

また、行政関係者、学生等、延べ２７件の視察・取材・研修に対応しました。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和２年（２０２０年）３月１日から子育てサロンヴァリエは、臨時休業となり、水辺のまちづくり館、児童館コスモス及び児童館ヒマワリで開催している子育てひろばは、休止となりました。

〈サロン別開催回数〉

（単位：回）

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比（％）
内 容	会 場						
子育て 相 談 (サロン・ひろば)	ヴァリエ	425	424	408	463	372	80.3
	水辺	—	—	50	58	47	81.0
	情報館	206	206	—	—	—	—
	小 計	631	630	458	521	419	80.4
子育て 講 座	ヴァリエ	46	44	64	51	49	96.1
	水辺	—	—	12	12	11	91.7
	情報館	12	12	—	—	—	—
	小 計	58	56	76	63	60	95.2
合 計		689	686	534	584	479	82.0

〈サロン別相談件数〉

（単位：件）

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比（％）
ヴァリエ	10,148	10,539	11,115	11,819	11,533	97.6
水辺のまちづくり館	—	—	1,758	1,656	1,973	119.1
住まいの情報館	4,522	5,207	—	—	—	—
合 計	14,670	15,746	12,873	13,475	13,506	100.2

〈サロン別利用人数〉

(単位：人)

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
内 容	会 場						
子育て 相 談 (サロン・ひろば)	ヴァリエ	7,223	7,063	6,966	6,705	6,102	91.0
	水辺	—	—	3,129	3,002	3,161	105.3
	情報館	3,663	2,974	—	—	—	—
	小 計	10,886	10,037	10,095	9,707	9,263	95.4
子育て 講 座	ヴァリエ	816	772	1,110	898	831	92.5
	水辺	—	—	349	381	260	68.2
	情報館	185	194	—	—	—	—
	小 計	1,001	966	1,459	1,279	1,091	85.3
合 計		11,887	11,003	11,554	10,986	10,354	94.2

〈サロン相談内容別件数〉

(単位：件)

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
子どもに関する こと	生活習慣	2,467	2,677	2,318	2,369	2,388	100.8
	発育・発達	3,037	3,144	2,735	2,824	2,836	100.4
	生活環境	1,698	1,689	1,369	1,487	1,317	88.6
	社会環境	2,378	2,653	1,977	1,959	1,949	99.5
	小 計	9,580	10,163	8,399	8,639	8,490	98.3
親自身に関する こと	家庭環境	1,782	1,896	1,536	1,676	1,701	101.5
	地域環境	834	834	610	679	627	92.3
	性 格	152	126	99	106	110	103.8
	仕 事	890	979	854	920	1,012	110.0
	ストレス	309	327	244	259	322	124.3
	子どもへの接し方	505	543	463	573	595	103.8
	そ の 他	618	878	668	623	649	104.2
合 計		14,670	15,746	12,873	13,475	13,506	100.2

〈サロン（相談）子どもの月齢別利用人数〉

(単位：人)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
0 か月～5 か月	208	327	161	126	127	100.8
6 か月～1 1 か月	915	952	904	261	216	82.8
1 歳～1 歳 5 か月	482	433	368	352	261	74.1
1 歳 6 か月～1 歳 1 1 か月	377	277	224	259	292	112.7
2 歳～2 歳 5 か月	233	308	136	178	162	91.0
2 歳 6 か月～2 歳 1 1 か月	204	250	101	107	104	97.2
3 歳	268	194	170	102	134	131.4
4 歳	101	99	42	37	8	21.6
5 歳	47	54	23	16	34	212.5
合 計	2,835	2,894	2,129	1,438	1,338	93.0

ア 子育てひろば

就学前のお子さんを育てている方を対象に、水辺のまちづくり館、児童館コスモス・ヒマワリで子育てひろばを開催、ヴァリエでは7ヶ月まで、水辺のまちづくり館では1歳未満の赤ちゃんと保護者を対象に赤ちゃんひろばを開催しました。

子育ての楽しさを共有できる友達を作りたいという親子同士をサポートし、交流の輪を広げました。

〈子育てひろば利用人数〉

(単位：人)

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
水辺のまちづくり館	開催回数	—	—	27	24	25	104.2
	大 人	—	—	757	700	758	108.3
	子ども	—	—	870	764	878	114.9
水辺のまちづくり館 赤ちゃんひろば	開催回数	—	—	23	22	22	100.0
	大 人	—	—	755	773	765	99.0
	子ども	—	—	747	765	760	99.3
児童館 コスモス	開催回数	154	151	152	152	139	91.4
	大 人	7,543	7,112	7,937	6,987	5,524	79.1
	子ども	7,869	7,417	8,524	7,538	6,092	80.8
児童館 ヒマワリ	開催回数	142	137	139	140	123	87.9
	大 人	5,704	5,902	5,414	6,125	5,303	86.6
	子ども	6,371	6,596	6,068	6,792	5,899	86.9
ヴァリエ 赤ちゃんひろば	開催回数	52	51	52	51	47	92.2
	大 人	782	616	769	706	666	94.3
	子ども	778	612	768	705	661	93.8
ヴァリエ	開催回数	53	28	81	84	77	91.7
	大 人	194	180	520	611	551	90.2
	子ども	211	199	538	598	593	99.2

※ 住まいの情報館については、平成28年度(2016年度)をもって事業終了

※ レイクタウン水辺のまちづくり館での子育てひろばは、平成29年度(2017年度)から市受託事業として開催(平成28年度(2016年度)までは社協事業「子育て支援事業」として報告)

イ 父親サロン

ヴァリエ内サロンにて毎月第2土曜日・第4日曜日に0・1・2歳児と父親を対象に「父親サロン～パパと遊ぼう子育てひろば～」を開催しました。また、その内の6回は、未就学児と父親対象に「子育て講座」を開催しました。日ごろ、子どもと接する機会の少ない父親に、子育てに関わる機会・情報の提供や親子のふれあい遊び、簡単工作、読み聞かせなどを行いました。

ウ マタニティサロン

ヴァリエ内サロンにて毎月第3火曜日に、初産を控えた妊婦の方を対象にマタニティサロンを開催しました。初めて出産を迎えるにあたっての不安、これから始まる子育てについて等、妊婦さん同士の情報交換の場の提供や相談員のアドバイスなどを行いました。

(7)「ふらっと」がもうの運営（市・商工会議所受託事業）

蒲生駅前商店街内の空き店舗を活用し、商店会の活性化と、地域の困りごとを地域で支える仕組みづくり事業（越谷市地域支え合いサービス事業）と高齢者の居場所づくり事業（越谷市助け合いの仕組み事業）を平成23年(2011年)10月1日に越谷市商工会（現：越谷商工会議所）と越谷市から受託し運営しました。

また、「ふらっと」がもうが地域で身近に活用でき、理解が得られるよう、近隣の商店街店主や自治会長、民生委員・児童委員、ボランティア等と連携しながら事業のPRを行いました。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年(2020年)2月28日から臨時休館となりました。

ア 越谷市地域支え合いサービス事業 サポートスタッフ派遣

高齢者や育児中の方のちょっとした困りごと（掃除、買い物代行、草むしり等）を地域で登録しているスタッフが手伝いました。また、サポートスタッフは謝礼として商品券を受け取り、地域の商店会（加盟店）での買い物をし、商店会の活性化にもつながりました。

〈地域支え合いサービス実施推移〉

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
サポートスタッフ登録者数(人)	47	48	43	31	29	93.5
新規サポートスタッフ登録者数(人)	11	6	8	1	0	-
利用会員登録者(人)	128	152	180	196	206	105.1
新規利用会員登録者数(人)	20	24	28	16	10	62.5
利用券販売枚数(枚)	132	132	148	253	286	113.0
支え合い活動数(回)	131	132	148	253	286	113.0

イ 越谷市地域支え合いサービス事業 サポートスタッフ研修会

○期 日 令和2年(2020年)2月25日(火)

○会 場 蒲生地区センター 学習室A

○内 容 「ふらっと」がもうの取り組みについて

地域支え合いサービス事業について

「埼玉県が推進する地域支え合いの仕組み」

講師：埼玉県県民生活部 主任 岩崎 ひかり 様

グループワーク

○出席者 10人

ウ 越谷市地域支え合いサービス事業 地場産品・こしがやブランド認定品販売
地場産新鮮野菜やこめ油などのブランド認定品のPR・販売を行いました。

○販売金額 2,161,410円

エ 越谷市助け合いの仕組みづくり事業 高齢者の居場所づくり
高齢者や障がいを持つ方を中心に、1日平均37人程度が訪れ、来場者同士お茶を飲みながら会話を楽しみました。また、来所のきっかけづくりの場として、健康講座や歌声サロンなど講座やイベントを開催しました。

〈高齢者の居場所づくり利用推移〉

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
会館日数(日)		309	309	308	308	272	88.3
利用者数(人)		6,824	8,077	8,402	9,914	9,999	100.9
1日平均利用者数(人)		22.1	26.1	27.3	32.2	36.8	114.3
講座・ イベント	回数	24	24	24	23	21	91.3
	参加者数(人)	466	466	583	493	458	92.9

※ 空調故障のため、令和元年(2019年)8月8日から8月16日まで臨時休館

(8)「ふらっと」おおぶくろの運営(市受託事業)

大袋駅前商店街内の空き店舗を活用し、商店会の活性化と高齢者の居場所づくり事業(越谷市助け合いの仕組み事業)を実施しました。

運営に当たり、事業の理解や利用促進を図るため、近隣の商店街店主や自治会長、民生委員・児童委員、ボランティア等と連携し、事業のPRを行いました。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年(2020年)2月28日から臨時休館となりました。

ア 越谷市助け合いの仕組みづくり事業 高齢者の居場所づくり

高齢者や育児中の方などを中心に、1日平均50人程度が訪れ、来場者同士の交流を促しました。また、来所のきっかけづくりの場として、健康講座や歌声サロン、大学生ボランティアサークル団体等による講座やイベントを開催しました。

〈高齢者の居場所づくり利用推移〉

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
会館日数(日)		309	308	267	307	281	91.5
利用者数(人)		15,119	14,584	12,227	15,424	14,481	93.9
1日平均利用者数(人)		48.9	47.4	45.8	50.2	51.5	102.6
講座・ イベント	回数	41	44	34	37	39	105.4
	参加者数(人)	1,587	1,865	1,253	1,461	1,499	102.6

※ 平成29年(2017年)11月13日(月)から12月28日(木)まで、漏水事故発生に伴う復旧工事のため臨時休館

(9) 介護支援ボランティア制度事業（市受託事業）

越谷市助け合いの仕組みづくり事業の一環として、高齢者の健康増進や介護予防とともに社会参加活動を促進することを目的に実施しました。この事業は、特別養護老人ホーム等で行ったボランティア活動に対して、ポイントを給付し、年間のポイント数に応じて5,000円を上限とした交付金を交付するものです。

〈介護支援ボランティアの推移〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
登録人数（人）	280	267	262	261	262	100.4
受入施設数（か所）	84	90	96	102	106	103.9

(10) ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター運営委員会

ア 第1回運営委員会

- 期 日 令和元年(2019年)6月28日（金）
- 会 場 中央市民会館4階会議室
- 内 容 平成30年度事業報告について
令和元年度事業計画について

イ 第2回運営委員会

- 期 日 令和2年(2020年)2月28日（金）
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 令和元年度の主な事業の取り組みについて
令和2年度事業計画（案）について

② ボランティアセンターの運営

ア ボランティア登録

ボランティア活動の積極的な推進のため、相談受付後、活動希望者の登録をすすめています。

〈ボランティア登録状況〉

（単位：人）

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
活動希望者数	195	192	262	235	129	54.9
新規登録者数	61	67	81	74	50	67.6
活動者数 (登録者数)	2,050 (1,323)	2,026 (1,382)	2,124 (1,423)	2,045 (1,460)	1,741 (1,446)	85.1 (99.0)

※ 活動者数…複数のグループで活動している延べ活動者数

イ ボランティア依頼への対応（連絡調整）

施設や学校、個人等からのボランティア依頼に対し、調整・依頼を行いました。

〈ボランティア依頼対応件数〉

(単位: 件)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
依頼(対応)数	500	351	279	387	283	73.1

ウ ボランティア保険

ボランティア活動中のケガや事故に備え、全国社会福祉協議会「ボランティア活動保険」「ボランティア行事保険」「福祉サービス総合保障」「送迎サービス保障」の取扱いを行いました。

・全国社会福祉協議会ボランティア活動保険等取扱い件数 1, 9 7 7 件

エ ボランティア相談

中央市民会館 2 階ボランティア相談コーナー及びボランティアセンターでは、ボランティア相談員や担当職員が個人、団体、学校、福祉施設等からのあらゆる相談に対応しました。

○相 談 日 月～土曜日 (10時～16時)

○開設日数 286日

○相談件数 2,867件 (月平均239件)

オ ボランティア情報提供

中央市民会館 2 階ボランティア活動室入口に掲示板を設置するとともに、相談コーナーにてパソコン等を活用し、情報提供を図りました。

〈ボランティア相談件数〉

(単位: 件)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
相談件数	2,893	2,548	2,733	2,864	2,867	100.1

〈ボランティア相談状況〉

相談総数 2,867 件

区 分	内訳	内 容	件・人数	割合(%)
性 別	1	女性	2,127	74.2
	2	男性	740	25.8
年 代	1	70歳代	883	30.8
	2	60歳代	570	19.9
	3	50歳代	225	7.8
	4	40歳代	196	6.8
	5	80歳代以上	179	6.2
	6	10歳代	161	5.6
	7	20歳代	106	3.7
	8	30歳代	54	1.9
	9	10歳未満	10	0.3
	10	不明	483	17.0
相談内容	1	ボランティア活動保険加入	1,977	69.0
	2	ボランティアが欲しい	283	9.9
	3	活動がしたい	129	4.5
	4	登録廃止	57	2.0
	5	寄付したい	52	1.8
	6	その他(新規登録、情報がほしい等)	369	12.8
相 談 者	1	Vグループ	1,228	42.8
	2	個人	807	28.1
	3	団体	454	15.8
	4	施設関係	247	8.6
	5	学校関係	51	1.8
	6	その他(行政関係、医療関係等)	80	2.9
受付方法	1	来訪	2,463	85.9

	2	文書	265	9.2
	3	電話	126	4.4
	4	その他	13	0.5
曜 日	1	水曜日	611	21.3
	2	木曜日	590	20.6
	3	金曜日	565	19.7
	4	月曜日	555	19.4
	5	火曜日	499	17.4
	6	その他（土曜日・日曜日）	47	1.6

カ ボランティア団体育成事業

地域に密着した活動を展開している各地区会食サービスグループ等に対し、活動場所の提供等の支援をしました。

③ 災害ボランティアセンター

災害時に市と連携して住民の被災状況を考慮し、災害ボランティアによる支援が必要であると認められる場合に、迅速に災害ボランティアセンターを設置できるよう平時から準備しました。

また、災害ボランティアセンターの役割を説明し、広くPRしていくことを目的に、防災訓練に参加し、地域住民に対する災害ボランティアセンターのPRに努めました。

ア 各地区防災訓練への参加

	名称	期日	会場	参加者数（職員数）
1	新方地区防災訓練 ※1	10月13日（日）	越谷市立弥栄小学校	—
2	袋山第2自治会防災訓練	11月3日（祝）	越谷市立大袋東小学校	620人（5人）
3	千間台西連自治会防災訓練	11月23日（祝）	越谷市立千間台小学校	357人（4人）
4	越谷市・桜井地区総合防災訓練	12月8日（祝）	越谷北高等学校	1,291人（5人）
5	大沢地区防災訓練	2月16日（日）	越谷市立栄進中学校	100人（4人）
6	南越谷地区防災訓練 ※2	3月8日（日）	越谷市立南越谷小学校	—
7	川柳地区防災訓練 ※2	3月15日（日）	越谷市立明正小学校	—

※1 台風のため中止

※2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

④ 災害ボランティア登録制度

災害ボランティアとして活動する意欲のある個人又は団体を対象として、登録希望者の登録事務を行いました。

また、登録者の資質の向上や大規模災害が発生した際の迅速な対応と支援を可能にすることを目的として、登録者に対して研修を実施していますが、今年度は台風第19号で被災した栃木県佐野市で災害ボランティア活動を行いました。

ア 期 日 令和2年(2020年)2月16日（日）

イ 会 場 栃木県佐野市災害ボランティアセンター（総合福祉センター内）

ウ 内 容 「災害ボランティア活動」（ボランティア専門講座と合同開催）

協力 社会福祉法人栃木県佐野市社会福祉協議会

エ 協 力 社会福祉法人佐野市社会福祉協議会

オ 参加者 13人（ボランティア専門講座含む）

⑤ 災害ボランティア活動

令和元年台風第19号による被災地の復興支援を目的として災害ボランティア登録者に呼びかけを行い、いわき市社会福祉協議会の協力を得て災害ボランティア活動を実施しました。

ア 期 日 令和元年（2019年）11月27日（水）、11月29日（金）
イ 活動先 福島県いわき市
ウ 内 容 川の氾濫により堆積した屋外の泥の撤去作業
エ 参加者 6人（27日）、4人（29日）

（11）ボランティア体験学習事業

① 令和元年度ジュニアボランティアスクール

小学生を対象に福祉教育の一環として各プログラムを行い、幅広い視野を養うとともにハンディキャップのある方達を正しく理解し、ノーマライゼーションの理念に基づく福祉の心を育成することを目的として開催しました。

ア 期 日 令和元年（2019年）7月30日（火）～8月2日（金）
イ 会 場 中央市民会館5階4・5・6会議室
ウ 内 容 7月30日（火）「介助犬と交流しよう！」
31日（水）「手話でコミュニケーション！」
8月1日（木）「梅宮さんと絵を描こう！」
8月2日（金）「点字を打ってみよう！」
エ 講 師 日本介助犬協会
越谷市ボランティア連絡会 手話すみれグループ
梅宮敏明氏
口と足で描く芸術家協会
越谷市ボランティア連絡会 点字はなみずきグループ
オ 参加者 児童・低学年 延べ81人、保護者他 延べ人数130人（2日間）
児童・高学年 延べ90人、保護者他 延べ人数110人（2日間）

② 令和元年度青少年ボランティアスクール

青少年を対象に福祉体験学習を実施し、高齢者・障がい者・児童とふれあうことにより、社会福祉についての理解と関心を高めるとともに、仲間づくりや自己発見の場とすることを目的として開催しました。

ア 期 日 令和元年（2019年）8月6日（火）
7日（水）～23日（金）のうち3日間
24日（土）：振り返り
イ 会 場 介護老人福祉施設 4か所
生活介護事業所 2か所
保育園 4か所
一人暮らし高齢者会食サービス 11か所

	合 計	21 か所
ウ 内 容	6 日（火）各施設訪問、担当者とのオリエンテーション 7 日（水）～23 日（金）各福祉施設でのボランティア体験活動 24 日（土）参加者、施設の職員と共に活動の振り返り	
エ 参加者	24 人（中学生20 人、高校生3 人、大学生1 人）	

③ 福祉教育活動研修

福祉体験学習を実施する小・中学校教職員を対象に福祉教育における専門的な知識を深めることを目的として、研修を行いました。

ア 期 日	令和元年(2019年)5 月13 日（月）
イ 会 場	中央市民会館4 階会議室
ウ 内 容	福祉機器の取り扱いについて
エ 講 師	福祉体験学習推進員
オ 参加校	25 校（小学校18 校、中学校7 校）

④ 福祉体験学習支援

福祉教育の一環として、福祉体験学習を実施する学校に対し、プログラムの提案を行うため、市内小・中学校の教職員を対象に福祉体験学習説明会を開催しました。

ア 期 日	令和元年(2019年)5 月13 日（月）
イ 会 場	中央市民会館4 階会議室
ウ 内 容	体験学習受入れ状況、依頼方法等の説明
エ 参加校	25 校（小学校18 校、中学校7 校）

⑤ ボランティア専門講座

福祉の現状や課題について学ぶことを通して、ボランティアとしての資質の向上を図り、ボランティア活動の活性化と継続、その後のボランティア活動の広がりへとつなげていくことを目的として開催していますが、今年度は台風第19 号で被災した栃木県佐野市で災害ボランティア活動を行いました。

ア 期 日	令和2 年(2020年)2 月16 日（日）
イ 会 場	栃木県佐野市災害ボランティアセンター（総合福祉センター内）
ウ 内 容	「災害ボランティア活動」（災害ボランティア登録者研修と合同開催）
エ 協 力	社会福祉法人佐野市社会福祉協議会
オ 参加者	13 人（災害ボランティア登録者研修含む）

⑥ ボランティア入門講座

ボランティア活動に関心のある方や関心はあるがまだ活動していない方を対象に、ボランティア活動に必要な知識を学び、ボランティア活動への理解を深め、活動に結びつけるきっかけづくりとすることを目的に開催しました。

ア 期 日	1 日目 令和元年(2019年)9 月25 日(水) 2 日目 令和元年(2019年)10 月30 日(水) ※9 月26 日（木）から10 月29 日（火）の期間中にボランティア活動を体験
-------	---

イ 会 場	中央市民会館 4 階会議室、各ボランティア活動施設（高齢者福祉施設、学校）
ウ 内 容	講演「ボランティア活動の基礎知識について」 越谷市ボランティア連絡会活動紹介
エ 講 師	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 准教授 保科 寧子 氏
オ 参加者	6 人

⑦ 福祉教育

ア 福祉体験学習（学校分）

福祉教育推進の成果として、小学校 41 件（児童 3,930 人、PTA 96 人、教職員 104 人）、中学校 16 件（生徒 726 人、教職員 22 人）、高等学校 2 件（生徒 126 人、教職員 4 人）が視覚障がい体験・車いす体験・手話体験等を実施し、その活動について支援しました。

〈実施状況〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
小 学 校 数(件)	41	55	43	42	41	97.6
児 童 数(人)	3,643	5,461	4,107	3,930	3,930	100.0
P T A 数(人)	147	9	14	11	96	872.7
教職員数(人)	56	129	115	125	104	83.2
中 学 校 数(件)	24	37	21	22	16	72.7
生 徒 数(人)	1,687	1,828	1,628	1,714	726	42.4
P T A 数(人)	0	27	0	0	0	—
教職員数(人)	28	46	51	51	22	43.1
高等学校数(件)	2	1	2	3	2	66.7
生 徒 数(人)	216	41	52	181	126	69.6
教職員数(人)	2	2	4	6	4	66.7
その他団体 (件)	6	8	14	12	9	75.0
参加数 (人)	209	201	253	309	155	50.2
学校総数 (件)	67	93	66	67	59	88.1
参加者総数(人)	5,779	7,543	5,971	6,327	5,163	81.6

〈体験学習内容〉

(単位：件)

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
聴 覚 障がい	小 学 校	7	10	9	8	9	112.5
	中 学 校	4	4	3	1	4	400.0
	高等学校	0	0	0	1	0	—
	小 計	11	14	12	10	13	130.0
視 覚 障がい	小 学 校	14	15	13	14	12	85.7
	中 学 校	4	8	5	6	3	50.0
	高等学校	1	1	2	0	1	—
	小 計	19	24	20	20	16	80.0
点 字	小 学 校	4	6	6	4	7	175.0
	中 学 校	5	5	2	3	1	33.3

	高等学校	0	0	0	1	0	—
	小 計	9	11	8	8	8	100.0
車いす	小 学 校	14	15	13	10	8	80.0
	中 学 校	3	6	5	6	3	50.0
	高等学校	1	0	0	1	1	100.0
	小 計	18	21	18	17	12	70.6
拡 大 写 本	小 学 校	1	1	1	1	1	100.0
	中 学 校	2	4	2	1	1	100.0
	高等学校	0	0	0	0	0	—
	小 計	3	5	3	2	2	100.0
朗 読	小 学 校	0	0	0	0	0	—
	中 学 校	2	1	0	0	1	—
	高等学校	0	0	0	0	0	—
	小 計	2	1	0	0	1	—
高齢者 疑 似	小 学 校	0	4	0	3	1	33.3
	中 学 校	2	7	3	3	2	66.7
	高等学校	0	0	0	0	0	—
	小 計	2	11	3	6	0	—
認知症 サポーター 養成講座	小 学 校	1	4	1	2	3	150.0
	中 学 校	2	2	1	2	1	50.0
	高等学校	0	0	0	0	0	—
	小 計	3	6	2	4	4	100.0
合 計		67	93	66	67	59	88.1

イ 福祉体験学習（その他）

団体・イベント名等	期日	会場	体験内容
医療法人敬愛会リハビリテーショ ン天草病院	5 月 30 日（木）	医療法人敬愛会リハ ビリテーション天草 病院	高齢者擬似
埼玉東萌保育園	6 月 12 日（水）	埼玉東萌保育園	手話講習
越ヶ谷地区民生委員・児童委員協議会	6 月 14 日（金）	越ヶ谷地区センター	手話講習
大沢地区センター	8 月 21 日（水）	大沢地区センター	点字講習
J A越谷市	9 月 10 日（火）	J A越谷市	白杖講習 車椅子講習 高齢者擬似
第 28 回ボランティアフェスティバ ルこしがや	12 月 7 日（土）	中央市民会館	車椅子講習 白杖講習

3 共同募金配分事業

(1) 社協支部活動支援事業

13支部に対し、地域の実状にあった福祉活動及び福祉コミュニティの推進が図れるよう、福祉事業補助金として、2,000,391円を交付しました。

(2) ふれあい福祉センター事業

① 総合福祉相談

住民の日常生活上の相談に対し、適切な助言と必要に応じて専門機関や福祉サービス等を紹介し福祉の充実を図ることを目的に、昭和43年から相談事業を実施してまいりました。社会福祉協議会事務所において、福祉相談を行い、対応困難なケースなどについては、必要に応じ関係機関へつなげました。

② 専門相談

ア 法律相談

○相談日 毎月第1・3月曜日（10時～12時）

○場 所 中央市民会館2階福祉相談室

○相談員 弁護士

〈法律相談の推移〉

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
相談者数(人)		67	67	66	48	39	81.3
相談件数(件)		66	57	54	45	40	88.9
相談分野別件数(件)		71	58	56	48	40	83.3
内 訳 (件)	一般民事	6	10	9	5	7	140.0
	損害賠償	7	5	6	8	4	50.0
	労働関係	4	0	0	2	1	50.0
	家族、親族	29	27	20	21	19	90.5
	破産、債務	6	4	8	4	6	150.0
	不動産	6	7	7	3	2	66.7
	その他	13	5	6	5	1	20.0

※ 重複して相談するケースがあるため、分野別件数と相談件数は相違します。

イ ボランティア相談

○相談日 月～土曜日（10時～16時）

○場 所 中央市民会館2階ボランティア相談コーナー

○相談員 ボランティア活動実践者

※ ボランティア相談の詳細は、P29、30参照

ウ 貸付相談

福祉資金や生活福祉資金などの貸付けを通しての相談を行いました。

〈貸付相談の推移〉

(単位：件)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
生活福祉資金	398	410	692	977	1,292	132.2
福 祉 資 金	201	324	499	792	970	122.5
そ の 他	6	47	31	34	59	173.5

(3) 高齢者福祉活動事業

① 会食サービス

市内在住で70歳以上の一人暮らし高齢者が対象の会食サービスに対し、材料費(1食…500円)、整備費(19会場…年間50,000円を限度)を援助しました。

〈会食サービスの推移〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
会 場 数(か所)	19	19	19	19	19	100.0
ボランティア数(人)	318	313	304	299	284	95.0
参 加 者 数(人)	565	543	552	532	526	98.9
年間提供延食数(食)	6,780	6,692	6,564	6,464	5,832	90.2
内歳末事業分	1,706	1,669	1,664	1,594	1,584	99.4
決算状況(円)	3,719,500	3,624,500	3,559,500	3,498,000	3,179,000	90.9
内歳末事業分	1,135,000	1,112,000	1,109,500	1,063,000	1,055,000	99.2

※ 令和元年度の決算状況・歳末事業分については、11・12月分が1食500円、12月分が1食1,000円

※ 3月は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため全会食中止

② シルバーカレッジ (共催)

生涯学習の一環として、高齢者が社会環境の変化に対応する能力と心身の健康を培い、社会参加と生きがいを創造することを目的として、8月28日(水)から11月6日(水)までの10回コースで越谷市中央市民会館・埼玉県立大学・文教大学を会場に開催しました。

ア 受講者数 135人

イ 共催団体 越谷市、埼玉県立大学、文教大学、越谷市老人クラブ連合会

③ 敬老会 (共催)

ア 期 日 令和元年(2019年)9月15日(日)・16日(祝)

イ 会 場 サンシティ越谷市民ホール(大ホール)

ウ 内 容 市内13地区を6回に分け、一部は式典、二部はアトラクションとして、歌謡ショーを開催しました。

エ 対象者 市内在住75歳以上の方42,881人

オ 共催団体 越谷市、越谷市各地区婦人会、公益財団法人越谷市施設管理公社

(4) 障がい児・者福祉活動事業

① 障害者の日記念事業「ふれあいの日」(共催)

「心豊かな福祉のまちづくり」をテーマに障がい者と健常者が交流し、理解を深める場として、実行委員会を組織し、ふれあいの日を開催しました。

ア 主 催 第39回ふれあいの日実行委員会
(総務、広報、ホール、展示の4部会で構成)

イ 期 日 令和元年(2019年)6月2日(日)

ウ 会 場 中央市民会館劇場、障害者福祉センターこぼと館、屋外等

エ 内 容 メイン公演 歌とスライドによるパフォーマンス
その他 各団体発表や作品展示、活動紹介、バザー、ゲーム、お楽しみ抽選会等

オ 参加者 約5,500人

② 福祉車両貸出し

市内在住で歩行困難な方に、車いすに乗ったまま乗降可能な介護車両(ミニバン1台・軽ワゴン1台)を貸し出しました。

〈貸出状況〉

(単位:件)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
ミニバン	97	109	110	117	87	74.4
軽ワゴン	121	121	138	135	124	91.9

③ 車椅子貸出し

市内在住で車いすを必要とする方に車いすを貸出しすることにより、介護負担の軽減等を図りました。

また、引き続き老人福祉センター4館における貸出しをすることにより、利用者の利便性向上に努めました。

〈貸出状況〉

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
所有台数	75	69	75	73	75	102.7
貸出件数	438	379	427	375	368	98.1

(5) ボランティア活動育成事業

① ボランティア活動基盤整備

ア 朗読ボランティア

視覚に障がいのある方に「広報こしがや」「社協だより」「議会だより」等をCDに吹き込み郵送している、朗読ボランティアグループ「声のおたより」の活動に対し、活動場所の提供等の支援をしました。

イ 拡大写本ボランティア

盲学校や小・中学校等からの依頼で、弱視児のための教科書や児童書等の拡大写本づくりをしている拡大写本グループの活動に対し、製本の作業の効率化のために消耗品を提供し活動を支援しました。

ウ 友愛通信ボランティア

市内在住で70歳以上の一人暮らし高齢者にお便りを送っている友愛通信グループに、ハガキを提供し活動を支援しました。

○活動者数 74人

○送付枚数 1,716枚

② ボランティア情報提供

ア ボランティア情報「ピュア」による情報提供

ボランティア活動の啓発及び情報提供としてボランティア情報「ピュア」を社協だよりに掲載し、年6回市内全戸に配布しました。

イ メール配信サービス

ボランティアに関する情報をより広くPRするため、電子メールを活用した配信サービスを開始し、よりタイムリーな情報提供を行いました。

○配信回数 94回

○配信先 登録者192人、市内施設70件

③ 「第28回ボランティアフェスティバル こしがや」(共催)

市民へのボランティア活動の啓発と日ごろ活動しているボランティア同士の交流を目的に開催しました。また、昨年度に引き続き子育て応援フェスタと同日開催し、子育てに関する情報について周知を図ることが出来ました。

ア 期 日 令和元年(2019年)12月7日(土)

イ 会 場 越谷市中央市民会館(劇場・ギャラリー・西口玄関前広場他)、
障害者福祉センター「こばと館」等

ウ テーマ ささえ愛でボランティア

エ 内 容 ボランティアグループの活動体験・展示、福祉団体・施設・ボランティアグループ・市民活動団体の模擬店・バザー等

オ 参加者 約1,800人

カ 共催団体 越谷市ボランティア連絡会、公益財団法人越谷市施設管理公社

(6) 低所得者福祉対策事業

○緊急援護

不測の事態により、緊急に援護を必要とする人に対し、鉄道乗車券(東武鉄道越谷～浅草区間、越谷～久喜区間、JR 南越谷～新宿区間、南越谷～松戸区間)や食料品(アルファ米、備蓄用パン)の現物支給による援護を行いました。

〈利用状況〉

(単位：件)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
鉄道乗車券	30	17	7	8	7	87.5
現物支給	1	4	1	6	5	83.3

(7) 情報提供・啓発事業

① こしがや社協だより

越谷市社会福祉協議会の広報紙として、事業の紹介や募集など各種福祉情報をタブロイド版全 8 ページで年 6 回、各号 1 1 5, 0 0 0 部発行し、全戸配布しました。

発行号	主な内容
第 2 2 3 号 (5 月 1 日発行)	家事援助スタッフ募集、会員募集
第 2 2 4 号 (7 月 1 日発行)	ボランティアスクール
第 2 2 5 号 (9 月 1 日発行)	赤い羽根共同募金
第 2 2 6 号 (1 1 月 1 日発行)	ボランティアフェスティバルこしがや・子育て応援フェスタ
第 2 2 7 号 (1 月 1 日発行)	地域の方がつくった、親子で集まれる交流の場
第 2 2 8 号 (3 月 1 日発行)	障害関連の受託施設

② 越谷市社協ホームページ

事業の紹介や募集など各種福祉情報の広報啓発に努めました。より見やすいホームページと敏速な情報提供を目指し検討しました。

(8) 地域福祉活動協力団体支援事業

地域福祉事業に積極的かつ恒常的に協力しながら地域福祉活動等を実施している団体に補助金を交付しました。

ア 助成団体数 2 団体

イ 助成金額 1, 7 8 0, 5 0 0 円

(内訳) 越谷市ボランティア連絡会 1, 1 5 2, 0 0 0 円

越谷市民生委員・児童委員協議会 6 2 8, 5 0 0 円

(9) 歳末たすけあい配分事業

援助や支援を必要とする人たちが、地域で新たな年を迎える時期にあたり、物心両面の援護活動を進めるため、市民から寄せられた歳末たすけあい募金の配分事業を推進しました。

① 歳末たすけあい検討委員会

ア 第 1 回委員会

○期 日 令和元年(2019 年) 8 月 2 6 日 (月)

- 会 場 中央市民会館 5 階会議室
- 内 容 平成 3 0 年度歳末たすけあい配分事業について(報告)
令和元年度歳末たすけあい配分事業について
- 出席者 7 人

イ 第 2 回委員会

- 期 日 令和元年(2019 年) 1 2 月 3 日 (火)
- 会 場 中央市民会館 5 階会議室
- 内 容 令和元年度歳末たすけあい配分事業について
令和 2 年度年度歳末たすけあい配分事業(案) について
- 出席者 6 人

② 配分内容

ア 歳末援護金の配分

民生委員・児童委員の協力により、低所得世帯に対し、歳末援護金を配分し、金銭的な支援を行いました。

- ・世帯数 2 5 3 世帯(4 1 5 人)
- ・配分総額 6, 5 4 0, 0 0 0 円

イ 一人暮らし高齢者会食サービスへの援助

市内 1 9 会場で実施されている「一人暮らし高齢者会食サービス事業」へ 1 1 月～1 月の材料費を助成しました。

- ・団体数 1 9 団体
- ・助成総額 1, 0 5 5, 5 0 0 円

ウ 小地域福祉活動歳末特定事業への援助

○ふれあいサロン

ふれあいサロンで年末年始に行う歳末特定事業に対し、事業費の助成を行いました。

- ・団体数 1 0 8 団体
- ・助成総額 2, 2 7 5, 7 1 4 円

○団体

一人暮らし高齢者や家に閉じこもりがちな高齢者、悩みを持つ障がい者、子育て中の親等を対象とした地域密着型の小地域福祉活動を 1 年以上行っている団体に対し、歳末特定事業へ事業費の助成を行いました。

- ・団体数 8 団体
- ・助成総額 2 1 0, 0 0 0 円

エ 民間福祉施設歳末特定事業への援助

市内の民間社会福祉施設で開催する歳末特定事業に対し、事業費の助成を行いました。

- ・施設数 5 5 施設
- ・助成総額 2, 2 6 7, 5 0 0 円

オ 民生委員・児童委員の協力により、低所得世帯の子ども(未就学児、小学生、中学生、高校生)に対し、図書カードを配付し、子育て支援、学習支援を行いました。

- ・配付人数 8 1 人

・助成総額 592,000円

カ 広報等経費

歳末たすけあい運動を広く市民に理解いただく広報活動を展開するため、
686,308円を活用しました。

4 生活支援総合推進事業

(1) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

埼玉県社会福祉協議会が実施主体となり行っている、自立更生支援のための貸付制度（生活福祉資金）についての相談・申請の受付を行いました。

本制度は、低所得者や高齢者、障がい者の生活を経済的に支えるとともに、自立支援及び社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。

行政やハローワーク等関係機関との連携を図りながら、総合的な相談に応じ、世帯の自立に向けた援助を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により減収となった世帯に対し、3月から特例貸付の申請を受け付けました。

〈生活福祉資金等貸付の推移〉

（単位：円）

区 分			平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
福祉資金	福祉費	生 業 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		技 能 習 得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		福祉資金	7	3, 976, 000	4	5, 476, 000	4	801, 000	6	6, 587, 000	9	4, 360, 000
		療養・介護資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	緊急小口資金		5	370, 000	11	990, 000	13	1, 120, 000	5	500, 000	10	902, 000
教育支援資金	教育支援費		1	720, 000	1	762, 000	2	2, 096, 000	2	920, 000	1	555, 000
	就学支度費		0	0	0	0	0	0	1	118, 000	1	233, 000
	教育・就学支度費		0	0	0	0	0	0	5	5, 907, 000	5	2, 470, 000
不動産担保型生活支援資金			3	30, 520, 000	2	10, 500, 000	2	22, 400, 000	3	20, 902, 000	4	30, 740, 000
総合支援資金	生活支援費		1	216, 000	2	470, 000	0	0	0	0	0	0
	住宅入居費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時再建費		0	0	1	108, 000	0	0	0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コロナ特例※	緊急小口資金		-	-	-	-	-	-	-	-	14	2, 600, 000
	総合支援資金		-	-	-	-	-	-	-	-	0	0
合 計			17	35, 802, 000	21	18, 306, 000	21	26, 417, 000	22	34, 934, 000	44	41, 860, 000

※ 令和2年(2020年)3月25日から受付開始

(2) 福祉資金貸付事業

経済的理由により、一時的な生活困窮世帯に対し、生活の安定及び自立が図れるよう福祉資金の貸付を行いました。

なお、滞納世帯に対しては、滞納金額の督促を行い、現在の世帯における生活実態を把握し、自立に向けた相談に応じました。

○福祉資金運営委員会

ア 第1回運営委員会

- 期 日 令和元年(2019年)6月21日(金)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 福祉資金現況報告について
平成30年度福祉資金貸付状況報告について
滞納世帯状況報告と今後の対応について

- 出席者 9人

イ 第2回運営委員会

- 期 日 令和元年(2019年)11月15日(金)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 福祉資金現況報告について
令和元年度上期福祉資金貸付状況報告について
滞納世帯状況報告と今後の対応について

- 出席者 10人

〈貸付内容〉

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
貸付件数(件)	141	178	231	232	236	101.7
貸付金額(円)	3,113,000	4,221,600	5,881,000	5,895,500	5,364,000	91.0

※ 貸付限度額…5万円以内・無利子

(3) 石川奨学福祉基金奨学資金給与事業

奨学基金から生じる利子を、市内在住の母子世帯等の経済的な理由により修学が困難な生徒に対し、奨学資金として32人に合計1,885,000円を給与しました。また、事業のPRを図るため、市内の中学校及び高等学校(公立・私立)へ事業の案内を行いました。

① 石川奨学福祉基金運営委員会

ア 第1回運営委員会

- 期 日 平成31年(2019年)4月26日(水)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 平成30年度奨学金給与状況について
平成31年度奨学生の選定について
- 出席者 6人

イ 第2回運営委員会

- 期 日 令和元年(2019年)11月8日(金)
 ○会 場 中央市民会館5階会議室
 ○内 容 令和元年度奨学金給与状況について
 令和2年度奨学生の募集について
 ○出席者 6人

② 資産運用

〈債券〉

(単位:円)

	銘 柄	利率	償還日	額面	利息額	単年度利息額
1	第126回利付国債(20年)	2.0	2031.3.20	1億円	2,000,000円	200万円
				減価償却	0円	—
合 計		—	—	1億円	2,000,000円	

令和2年(2020年)3月31日現在

〈預貯金〉

(単位:円)

	預け入れ先	預 貯 金	種 類	平成30年度利息額
1	埼玉りそな銀行越谷支店	6,972,029	決済用預金	0
合 計		6,972,029		0

令和2年(2020年)3月31日現在

③ 石川奨学福祉基金給与証書交付式

- ア 期 日 令和元年(2019年)5月16日(木)
 イ 会 場 中央市民会館5階会議室
 ウ 内 容 給与証書交付
 事業、石川清作氏の説明
 越谷市社会福祉協議会の概要について
 奨学資金給与にあたっての留意事項
 エ 出席者 奨学生27人と保護者

(4) 福祉サービス利用援助事業(県社協受託事業)

高齢や知的障がい、精神障がいなどの理由で必要な福祉サービスを自身の判断で適切に選択、利用することが難しい方を対象に福祉サービス利用援助や日常的金銭管理などの援助を行いました。また、利用件数の増加及び多様なニーズに対応できるよう、生活支援員及び専門員の資質の向上を図るとともに、行政、地域包括支援センター等関係機関と連携を図り、利用者の生活課題の解決に取り組みました。

成年後見制度の利用が必要な利用者については、成年後見制度へスムーズに移行ができるよう、成年後見センター事業と連携を図りました。

① 会議・研修への参加

会議名	期 日	会 場	内 容
専門員・生活 支援員基礎研修	5月22日(水)	彩の国すこやか プラザ	○権利擁護の理解 ○利用者支援の技法
専門員基礎研修	6月3日(月)	彩の国すこやか プラザ	○事業運営・事業実践編 ○日常的金銭管理・書類預かりサービス ○事業実践・事務管理について
地域権利擁護 推進会議 第6ブロック	6月27日(木)	草加市文化会館	○事例検討 ○情報交換
専門員実践力 強化研修Ⅰ	7月17日(水) 7月18日(木)	全社協 灘尾ホール	○日常生活自立支援事業の現状と今後の展 開 ○社会福祉実践における権利擁護の視点 ○判断能力と契約締結能力に関する基本的 理解 ○日常生活自立支援事業における相談援助 活動
専門員専門研修	2月21日(金)	彩の国すこやか プラザ	○成年後見制度と日常生活自立支援事業
専門員会議	2月21日(金)	彩の国すこやか プラザ	○日常生活自立支援事業の動向 ○日常生活自立支援事業に関する個別課題 ○事業報告書等の作成方法と留意事項 ○ブロック会議による意見交換

○担当者的会議への参加 9回

② 越谷市社協が主催した会議・研修

ア 生活支援員研修

- 期 日 令和元年(2019年)11月15日(金)
- 会 場 中央市民会館1階 こぼと館
- 内 容 事例検討、情報交換 ほか
- 参加者 5人

③ 事業の状況

〈福祉サービス利用援助事業相談受付状況〉

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
相談 人数 (人)	高 齢 者	46	45	71	78	105	134.6
	知的障がい者	3	3	11	3	10	333.3
	精神障がい者	12	16	33	20	43	215.0
	そ の 他	20	24	49	91	16	17.6
	計	81	88	164	192	174	90.6
相談 件数	高 齢 者	200	154	157	141	163	115.6
	知的障がい者	39	62	23	5	11	220.0

(件)	精神障がい者	62	37	53	49	63	128.6
	そ の 他	20	36	52	99	17	17.2
	計	321	289	285	294	254	86.4

〈新規契約状況〉

(単位：件)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
高 齢 者	21	18	14	12	5	41.7
知的障がい者	2	1	1	2	0	—
精神障がい者	7	3	3	7	0	—
そ の 他	0	0	0	0	0	—
計	30	22	18	21	5	23.8

※変更契約を除く

〈福祉サービス利用援助事業生活支援員活動状況〉

(単位：回)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
高 齢 者	781	921	810	821	630	76.7
知的障がい者	30	74	55	60	72	120.0
精神障がい者	362	426	369	304	232	76.3
そ の 他	9	27	19	0	0	—
計	1,182	1,448	1,253	1,185	934	78.8

〈令和元年度契約状況〉

(単位：件)

区 分	前年度（継続）	新規	解約	年度末契約件数
高 齢 者	47	5	14	38
知的障がい者	4	0	3	1
精神障がい者	17	0	5	12
そ の 他	0	0	0	0
計	68	5	22	51

〈利用者内訳〉

① 日常的金銭管理の支援方法

② 収入状況

③ 世帯構成

区 分	件数（件）
同 行	23
代 行	6
代 理	19
金銭管理なし	3
計	51

区 分	件数（件）
生活保護	26
年 金 等	25
計	51

区 分	件数（件）
一人暮らし	47
同 居	4
計	51

※ 同行・・・本人と一緒に金融機関へ行く方法

代行・・・書類の作成は本人が行い、手続きのみ代行する方法

代理・・・社会福祉協議会が代理人として手続きを行う方法

5 愛の詩基金事業

(1) 愛の詩基金運営委員会

○運営委員会

ア 第1回

- 期 日 令和2年(2020年)2月4日(火)
 ○会 場 中央市民会館2階団体室1
 ○内 容 令和元年度の寄付金及び基金運用について
 果実事業の進捗状況と令和2年度の事業計画・予算(案)について

(2) 積立事業

昭和59年(1984年)7月に創設した「愛の詩基金」の増強を、愛の詩基金設置要綱に基づき積極的に推進しました。

市民や行政の理解により基金の累計額は、平成4年(1992年)7月に5億円を突破し、その後、平成8年(1996年)12月には10億円、令和元年(2019年)6月には17億円に到達しました。現在、目標額を20億円に設定し、寄付の受付、基金の運用を行っています。

基金の管理運用にあたっては、資金管理方針に基づき、安全性と有益性を求め、国債、政府保証債等の債券により運用しました。

① 寄付金実績

〈令和元年度寄付金実績〉

区 分	件数(件)	金額(円)
団体寄付金	56	2,130,576
個人寄付金	25	555,666
基金箱寄付金	22	137,654
合 計	103	2,823,896

〈愛の詩基金累計〉

(単位:円)

年 度	寄 付 金 等 ①	利 息 等 ②	小 計 ③ (①+②)	果実事業使用額 ④	合 計 ⑤ (③-④)
平成26年度迄	1,242,609,634	470,737,982	1,713,347,616	131,862,734	1,581,484,882
平成27年度	33,576,764	29,460,418	63,037,182	10,802,747	52,234,435
平成28年度	7,442,264	29,853,511	37,295,775	12,148,264	25,147,511
平成29年度	2,650,526	30,150,875	32,801,401	10,948,805	21,852,596
平成30年度	2,850,908	30,150,875	33,001,783	16,332,285	16,669,498
令和元年度	2,823,896	30,295,204	33,119,100	17,212,963	15,906,137
合 計	1,291,953,992	620,648,865	1,912,602,857	199,307,798	1,713,295,059

② 資産運用

〈預貯金〉

(単位：円)

	預け入れ先	利率	預 貯 金	種 類	利 息 額
1	埼玉りそな銀行越谷支店	—	15,756,018	決済用預金	0
2	越谷市農業協同組合中央支店		0	普通預金	1
合 計			15,756,018		1

令和2年(2020年)3月31日現在

〈債券〉

	銘 柄	利率	償 還 日	額 面	令和元年度利息額	単年度利息額
1	第93回 利付国債(20年)	2.000	2027. 3. 20	2億円	4,000,000円	400.0万円
2	第114回 利付国債(20年)	2.100	2029. 12. 20	2億円	4,200,000円	420.0万円
3	第119回 利付国債(20年)	1.800	2030. 6. 20	1億円	1,800,000円	180.0万円
4	第121回 利付国債(20年)	1.900	2030. 9. 20	3億円	5,700,000円	570.0万円
5	第124回 利付国債(20年)	2.000	2030. 12. 20	2億円	4,000,000円	400.0万円
6	第83回日本高速道路保有・債務返済機構債券(20年)	1.900	2032. 3. 19	2億円	3,800,000円	380.0万円
7	第13回 東京都公募公債(30年)	1.930	2042. 3. 19	2億円	3,860,000円	386.0万円
8	第1回地方公共団体金融機構債券(30年)	1.864	2044. 6. 28	1億円	1,864,000円	186.4万円
9	第170回日本高速道路保有・債務返済機構債券(40年)	0.698	2055. 3. 19	1億円	698,000円	69.8万円
10	第34回東京都住宅供給公社債券(30年)	0.643	2049. 6. 18	1億円	149,330円	64.3万円
				減価償却	223,873円	
合 計		平均 1.798	平均残存年限 14.87年	17億円	30,295,203円	3,056.5万円

令和2年(2020年)3月31日現在

(3) 果実事業

愛の詩基金運営要綱第4条の規定に基づき、地域福祉推進を目的に、次の事業に17,212,963円の果実(利息)を活用しました。

① 紙おむつ等配付事業

市内在住の紙おむつ等を必要とする①②③の方に、希望の紙おむつや尿取りパッド等を自宅まで配送することにより、本人及び家族の経済的・精神的負担の軽減に努めました。

ア 対象者

- ① 在宅で介護保険の要介護1～5の認定を受け、世帯全員が市・県民税非課税世帯の方
- ② 在宅で身体障害者手帳(1級又は2級の方に限る)もしくは療育手帳(㊤又はAの方に限る)の交付を受け、世帯全員が市・県民税非課税世帯の方
- ③ 在宅で2歳未満の子どもを養育し、世帯全員が市・県民税非課税世帯の方

イ 助成金額 10,909,618円(事務経費含む)

〈延配付者数〉

(単位：人)

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
介護保険	要介護 5	170	170	153	180	194	107.8
	要介護 4	188	217	241	248	255	102.8
	要介護 3	266	203	270	296	351	118.6
	要介護 2	269	312	343	428	531	124.1
	要介護 1	223	234	293	347	445	128.2
身体障害者 手帳	1 級	73	46	54	44	32	72.7
	2 級	25	31	23	25	20	80.0
療育手帳	㊤	10	17	12	10	7	70.0
	A	6	0	8	6	2	33.3
2 歳未満		22	5	16	19	20	105.3
合 計		1,252	1,235	1,413	1,603	1,857	115.8

※ 平成 26 年度(2014年度)までは年 3 回の配付(8 月、11 月、2 月)、平成 27 年度(2015年度)から年 2 回の配付(9 月、2 月)に変更

② 社会福祉活動団体等支援事業

地域福祉の推進に関する事業を実施する社会福祉活動団体等に対し、助成金を交付しました。

- ・助成団体数 3 団体
- ・助成金額 498,982 円

〈助成内訳〉

	団体名	事業名	助成金額(円)
1	越谷市生涯学習推進会	みんなの第一歩! ～パラスポーツの魅力・努力・生きる力を知ろう～	98,982
2	特定非営利活動法人 にじさんぼ	地域に「わたし」ができること共有事業～障害は誰にでもある～	200,000
3	越ヶ谷こどもかふえ食堂	こども食堂	200,000
合 計			498,982

ア 助成金審査委員会

① 第 1 回

- 期 日 令和元年(2019年)5月21日(火)
- 会 場 越谷市中央市民会館 5 階 第 8 会議室
- 内 容 平成 30 年度助成金交付団体の報告について
令和元年度助成金申請状況及び審査について

② 第 2 回

- 期 日 令和 2 年(2020年)2月18日(火)
- 会 場 越谷市中央市民会館 5 階 第 7 会議室

○内 容 令和元年度助成金交付団体の報告について
令和2年度助成金について

③ 子育て支援事業

ア 子育て応援フェスタ

公益財団法人越谷市施設管理公社と共催で就学前のお子さんと保護者を対象に、親子で楽しめるイベントを開催し、子育ての情報を提供しました。子育てサロン受託団体、子育て支援センター、越谷市子育てサークルネットワークの会等、市内の子育てに関わる団体に参加ご協力をいただき、子育て支援団体の連携を図りました。また、障がい児者、福祉関係者に積極的にPRを行い、より多くの方に参加していただくとともに、多くの親子で楽しんでいただけるステージ・ブース・展示を通して、親と子の関わりや地域における子育てネットワークづくりを推進しました。また、第28回ボランティアフェスティバルこしがやと同日開催し、ボランティア活動に関する情報について周知を図ることが出来ました。

○期 日 令和元年(2019年)12月7日(土)

○会 場 越谷市中央市民会館(劇場・会議室ほか)

○内 容 劇場

「みんなで楽しもう!わくわく大道芸」

会議室

わくわく・ふれあい展示コーナー、参加団体による工作ブース、プチ体験コーナー(時間制)等

○来場者 約1,800人

イ ふれあいひろば

1歳未満の赤ちゃんを育てている方を対象に、「ふらっと」おおぶくろとイオンせんげん台店でふれあいひろばを開催しました。

子育ての悩みや楽しさを共有できる友だちを作りたいという親子同士をサポートし、交流の輪を広げました。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、3月のふれあいひろばは、休止となりました。

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
「ふらっと」 おおぶくろ	開催回数	52	51	44	51	37	72.5
	大人(人)	310	283	287	424	338	79.7
	子ども(人)	308	281	279	419	342	81.6
	合計(人)	618	564	566	843	680	80.7
水辺のまちづくり館	開催回数	51	51	—	—	—	—
	大人(人)	1,316	1,558	—	—	—	—
	子ども(人)	1,499	1,596	—	—	—	—
	合計(人)	2,815	3,154	—	—	—	—
イオン せんげん台店	開催回数	—	—	—	—	11	—
	大人(人)	—	—	—	—	94	—

	子ども（人）	—	—	—	—	97	—
	合計（人）	—	—	—	—	191	—

※ レイクタウン水辺のまちづくり館でのふれあいひろばは、平成29年度(2017年度)より市受託事業へ移行

ウ 子育てサロン職員派遣

ふれあいサロン（子育て分野）に登録しているサロンからの依頼を受け、職員を派遣し、季節にまつわるレクリエーション等を実施し、活動支援を行いました。

期 日	職員派遣先（会場）	利用人数（人）		
		大人（人）	子ども（人）	合計（人）
9月 2日（月）	子育てサロンおおぶくろ（北部市民会館）	9	8	17
12月19日（木）	子育てサロンたんぽぽ（荻島地区センター）	34	40	74

※ 子育て支援事業費（ア～ウ） 1,518,461円

④ ファミリー・サポート・センター事業利用料助成事業

こしがやファミリー・サポート・センター事業の利用登録をしている対象世帯に利用料助成を行いました。

ア 対象者 越谷市内の利用会員のうち、次のいずれかの世帯

○生活保護受給世帯

○世帯全員の市・県民税が非課税世帯

○児童扶養手当の支給対象世帯または、ひとり親家庭等の医療費の支給対象世帯

イ 助成額 1か月の利用料の1/2を助成（1か月の助成限度額は2万円）

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比（%）
登録件数（件）	8	13	7	12	13	108.3
助成金額（円）	429,430	355,630	176,870	252,760	437,869	173.2

※ 平成25年度(2013年度)までは、1か月に3万円を限度額として、支給

⑤ 火災見舞金給付

火災による被害を受けた被災者等に、1世帯につき10,000円を見舞金として給付しました。

〈給付状況〉

（単位：件）

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比（%）
給付件数	5	7	6	8	3	37.5

⑥ ふれあいサロン助成事業

ふれあいサロン事業を積極的に支援するため、運営費の一部助成を行いました。

〈助成状況〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
助成サロン数 (件)	87	92	102	106	119	112.3
助成金額 (円)	1,889,010	1,999,870	2,304,860	2,784,270	2,950,200	106.0

※ 平成 29 年度 (2017 年度) までは、会員会費を財源に実施

⑦ 福祉サービス利用援助事業利用料助成事業

福祉サービス利用援助事業を利用する低所得世帯に対し、利用料を助成し、利用者の負担を軽減するとともに新規利用者が安心して利用できる環境を整備しました。

〈助成状況〉 利用料金の 9 割を助成

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
助成件数 (件)	20	17	22	20	17	85.0
助成金額 (円)	561,600	491,400	444,060	415,800	390,960	94.0

※ 平成 29 年度 (2017 年度) までは、会員会費を財源に実施

6 在宅福祉総合推進事業

(1) 障害者ガイドヘルパー派遣事業（市受託事業）

市内に居住する視覚障害１・２級及び下肢・体幹障害１・２級で車いすでなければ移動できない障がい者のうち、介護者がいない方に対し、登録しているガイドヘルパーを派遣しました。

公的機関や医療機関などへの外出が困難な時に、ガイドヘルパーを派遣することにより社会生活圏を拡大し、障がい者福祉の増進を図りました。

〈派遣状況〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比（％）
ガイドヘルパー数（人）	65	34	35	38	35	92.1
派遣申請登録者数（人）	120	122	95	98	103	105.1
派 遣 時 間（時間）	3,854	3,698	3,534	3,009	2,709	90.0
障害状況別派遣回数（回）	1,063	998	918	837	736	87.9
視 覚	1,063	998	918	837	736	87.9
車イス	0	0	0	0	0	—

(2) 在宅支援家事サービス事業「ほほえみサービス」

越谷市在住で高齢や病気・けが・産前産後などで日常生活に支障のある世帯等に家事支援サービスを有料で行いました。また、地域や家庭で安心して生活できるよう関係機関との連携を図り、掃除、調理、洗濯等のほか、話し相手、布団干し、草取り等のニーズの対応に努めました。

また、平成 29 年(2017年) 10 月から「越谷市介護予防・日常生活支援総合事業住民主体サービス（訪問型サービス B）」の団体として、越谷市に登録し、引き続きサービスを提供しました。

〈実施状況〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比（％）
ほほえみスタッフ数（人）	89	83	86	83	90	108.4
			55	62	69	111.3
利用申請登録者数（人）	53	74	90	75	75	100.0
			5	7	8	114.3
利 用 時 間（時間）	1,956	2,404	3,194	3,220	3,032	94.2
			38	69	187	271.0
利 用 回 数（回）	1,220	1,625	2,169	2,067	2,032	98.3
			33	69	171	247.8

※ 上段はほほえみサービス全体の実施状況、下段はほほえみサービス全体のうちサービス B の実施状況となります。

※ 平成 28 年度(2016年度)、平成 30 年度(2018年度)にほほえみスタッフ登録者の活動意向を確認し、登録名簿の整理を行いました。

(3) 在宅認知症高齢者等支援事業

「喜左衛門」は、制度の狭間におかれて援助を必要とする方々や要介護及び要支援状態にある高齢者を対象に、その有する能力に応じ自立した生活を営むことができるよう、利用者の立場に立ったサービスを提供しました。

① サービス内容

- お住まいと同様の家庭的な雰囲気の中での日帰り預かりサービス
- スタッフが手作りで料理する温かい食事サービス
- 家の中まで送り届ける送迎サービス
- 入浴介助により一人ずつ入浴する入浴サービス

② 利用日及び利用時間

- ア 利用日 月曜日～土曜日
- イ 休 日 日曜日及び年末年始
- ウ 時 間 午前9時15分～午後4時15分

③ 利用料金

- 基本料金 1日 1,500円
- 送迎代 片道 250円
- 食 費 1食 700円（おやつ代含む）
- 入 浴 1回 500円
- レクリエーション費 月額 500円

〈延べ利用者数〉

(単位：人)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
1日利用	0	0	0	13	18	138.5
見 学	21	13	19	27	26	96.3
合 計	21	13	19	40	44	110.0

7 介護事業

(1) 介護保険事業

① 介護支援事業

指定居宅介護支援事業所「こしがや社協」では、4名の介護支援専門員（ケアマネジャー）が、要介護状態にある利用者の心身の特性を踏まえて、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、これに基づきサービスの実施状況の把握（モニタリング）等日常生活全般に対する介護支援を行いました。

また、越谷市等から昨年度に引き続き「要介護認定調査」を受託し、58件の認定訪問調査を実施しました。

介護支援専門員（ケアマネジャー）の資質の向上にあたっては、定期的（毎週1回）に会議を行い事例検討や業務改善のための勉強会を事業所内研修として実施し、また他機関が実施する研修会に積極的に参加しました。

令和元年度(2019年度)も引き続き、主任介護支援専門員を配置し、支援困難ケースの対応など「モデル的」な事業所を評価する観点から設けられた特定事業所加算Ⅱの要件を満たし、質の高いケアマネジメントの提供及び安定的な経営に努めました。

〈利用者数及び請求額等（当初請求時）〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
延利用者数(人)	1,563	1,532	1,572	1,625	1,561	96.1
要介護度別延利用者数(人)						
要介護 1	575	589	589	566	565	99.8
要介護 2	483	400	388	447	436	97.5
要介護 3	224	267	297	356	310	87.1
要介護 4	150	172	165	159	175	110.1
要介護 5	131	104	133	97	75	77.3
請求総額(円)	25,352,104	25,016,781	25,856,242	26,910,138	25,746,954	95.7
延スタッフ数(人)	48	48	49	48	48	100.0

〈要介護度別利用者の構成比率〉

(単位：%)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
要介護 1	36.8	38.5	37.5	34.8	36.2
要介護 2	30.9	26.1	24.7	27.5	27.9
要介護 3	14.3	17.4	18.9	21.9	19.9
要介護 4	9.6	11.2	10.5	9.8	11.2
要介護 5	8.4	6.8	8.4	6.0	4.8

〈要介護認定調査委託業務の実績〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
件 数 (件)	33	42	47	52	58	111.5
委託料・手数 (円)	142,560	181,440	203,040	224,640	252,100	112.2

② 訪問介護事業

指定居宅サービス事業所「こしがや社協」では、介護保険法に基づく訪問介護員（ホームヘルパー）が、在宅の要介護状態にある利用者の心身の特性を踏まえて、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、身体介護（入浴・排泄・食事・通院等の介助）と生活援助（掃除・洗濯・買物・調理等）の訪問介護サービスを提供しました。また、越谷市介護予防・日常生活支援総合事業として、要支援状態にある高齢者等に対し、自力では困難な行為等について、訪問介護サービスを提供しました。

ヘルパーの資質の向上にあたっては、サービス提供責任者会議やヘルパー全体会議等を定期的（月 1 回以上）に行い、事例検討やケアカンファレンス等業務改善のための勉強会を事業所内研修として実施するとともに、他機関が実施する研修会にも参加し、サービス提供の向上に努めました。

令和元年度(2019年度)も引き続き、ヘルパーの質の確保や活動環境の整備、中重度者への対応を行う優良事業所を評価する観点から設けられた、特定事業所加算Ⅰの要件を満たし、質の高いサービスの提供及び安定的な経営に努めました。また、介護職員処遇改善加算の届出を行い、引き続き介護職員の賃金改善を行いました。

〈利用者数及び請求額等（当初請求時）〉

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
延べ利用者数（人）		933	735	704	680	586	86.2
要介護度別延利用者数（人）							
予防 （人）	要支援 1	62	8	—	—	—	—
	要支援 2	143	42	—	—	—	—
介護 （人）	要介護 1	257	250	246	218	207	95.0
	要介護 2	226	133	112	143	132	92.3
	要介護 3	109	92	110	108	77	71.3
	要介護 4	74	67	39	64	42	65.6
	要介護 5	62	62	72	71	61	85.9
総合 （人）	要支援 1	0	40	48	39	30	76.9
	要支援 2	0	41	77	37	37	100.0
予防請求額（円）		4,423,373	1,026,620	—	—	—	—
介護請求額（円）		52,842,165	40,656,049	35,593,615	37,416,699	31,073,974	83.0
総合請求額（円）		0	1,567,104	2,492,962	1,347,595	1,283,414	95.2
請 求 総 額（円）		57,265,538	43,249,773	38,086,577	38,764,294	32,357,388	83.5
延べスタッフ数（人）		586	531	495	491	443	90.2

〈要介護度別利用者の構成比率〉

(単位：％)

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
予 防	要支援 1	6.7	1.1	—	—	—
	要支援 2	15.3	5.7	—	—	—
介 護	要介護 1	27.5	34.0	35.0	32.1	35.3
	要介護 2	24.2	18.1	15.9	21.0	22.5
	要介護 3	11.8	12.5	15.6	15.9	13.2
	要介護 4	7.9	9.1	5.6	9.4	7.2
	要介護 5	6.6	8.4	10.2	10.5	10.4
総 合	要支援 1	0	5.5	6.8	5.7	5.1
	要支援 2	0	5.6	10.9	5.4	6.3

〈提供延べ回数・時間（当初請求時）〉

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
予 防	提供延回数（回）	1,347	314	—	—	—	—
	提供延時間（時間）	1,383	316	—	—	—	—
介 護	提供延回数（回）	11,744	9,345	8,227	8,502	6,902	81.2
	提供延時間（時間）	12,995	9,910.3	8,360.8	8,803.1	7,274.3	82.6
総 合	提供延回数（回）	0	478	762	425	381	89.6
	提供延時間（時間）	0	510	798.5	446.5	382.5	85.7
内 容 (時)	身体介護	6,375.3	4,796.3	4,303	4,618.8	3,969.6	85.9
	生活援助	6,619.7	5,114	4,057.8	4,184.3	3,304.7	79.0

③ 通所介護事業

指定地域密着型通所介護事業所「喜左衛門」は、要介護状態にある高齢者に対し、適正な介護サービスを提供しました。また、越谷市介護予防・日常生活支援総合事業として、要支援状態にある高齢者等に対し、生活の質の向上に資するサービスを提供しました。

〈通所介護事業（喜左衛門）要介護度別延べ利用者数及び請求額〉

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
延べ利用者数（人）		362	296	232	275	302	109.8
要介護度別延べ利用者数（人）							
予 防 (人)	要支援 1	57	15	—	—	—	—
	要支援 2	22	6	—	—	—	—
介 護 (人)	要介護 1	92	70	49	96	111	115.6
	要介護 2	107	78	47	47	52	110.6
	要介護 3	32	38	39	38	78	205.3
	要介護 4	32	27	19	22	18	81.8

	要介護 5	19	12	14	12	0	—
総合 (人)	要支援 1	1	28	29	18	8	44.4
	要支援 2	0	22	35	42	35	83.3
予防請求額 (円)		2,159,767	573,779	—	—	—	—
介護請求額 (円)		28,919,548	25,361,264	20,047,602	22,181,005	24,286,954	109.5
総合請求額 (円)		22,149	1,509,304	2,088,702	2,276,102	1,728,455	75.9
請求総額 (円)		31,101,464	27,444,347	22,136,304	24,457,107	26,015,409	106.4
延べスタッフ数 (人)		192	194	200	194	182	93.8

〈要介護度別利用者の構成比率〉

(単位：％)

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
予 防	要支援 1	15.7	5.1	—	—	—
	要支援 2	6.1	2.0	—	—	—
介 護	要介護 1	25.4	23.6	21.1	34.9	36.8
	要介護 2	29.6	26.4	20.3	17.1	17.2
	要介護 3	8.8	12.8	16.8	13.8	25.8
	要介護 4	8.8	9.1	8.2	8.0	6.0
	要介護 5	5.3	4.1	6.0	4.4	—
総 合	要支援 1	0.3	9.5	12.5	6.5	2.6
	要支援 2	0	7.4	15.1	15.3	11.6

ア 運営推進会議の開催

利用者、利用者の家族、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保を図ることを目的に開催しました。

○喜左衛門

回	期日	内容
1	9月25日(水)	利用者の状況報告について 管理運営について
2	3月25日(水) ※	—

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止（資料のみ配付）

(2) 障害者総合支援事業

○居宅介護事業・重度訪問介護・同行援護

指定居宅介護事業所「こしがや社協」では、平成25年(2013年)4月から施行された障害者総合支援法に基づき、在宅の障がい児者に対し、居宅において日常生活を営むことができるよう、ホームヘルパーが身体介護（入浴・排泄・食事・通院等の介助）、家事援助（掃除・洗濯・買物・調理等）の居宅サービスを提供しました。

また、重度の肢体不自由で常時介護が必要な方に対し、在宅で行われる入浴・排泄・食事の介護等と、外出時の移動中の介護を総合的に提供しました。さらに、重度の視覚障がい者に対しては移動時の情報提供に加え、目的地等での代読・代筆等の支援を行いました。

令和元年度(2019年度)も引き続き、ヘルパーの質の確保や活動環境の整備等を行っている優良事業所を評価する観点から設けられた、特定事業所加算Ⅱの要件を満たし、質の高いサービスの提供及び安定的な経営に努めました。また、介護職員処遇改善加算の届出を行い、引き続き介護職員の賃金改善を行いました。

〈提供延べ利用者数・時間及び請求額（当初請求時）〉

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
居宅介護	延べ利用者数(人)	803	767	769	729	659	90.4
	提供時間(時間)	13,772	13,780.5	16,158	14,420	13,163	91.3
重度訪問 介 護	延べ利用者数(人)	48	44	16	18	18	100.0
	提供時間(時間)	2,803	2,581.5	559	372	353	94.9
同行援護	延べ利用者数(人)	214	239	255	264	259	98.1
	提供時間(時間)	2,142	2,311.7	2,847	3,051	2,900	95.1
合 計	延べ利用者数(人)	1,065	1,050	1,040	1,011	936	92.6
	提供時間(時間)	18,717	18,673.7	19,564	17,843	16,416	92.0
請 求 総 額 (円)		62,329,447	63,699,739	77,007,555	71,445,864	66,969,150	93.7

(3) 地域生活支援事業

○移動支援事業

指定居宅介護事業所「こしがや社協」では、平成25年(2013年)4月から施行された障害者総合支援法の中の、市町村の創意工夫により、利用者の方々の状況に応じて、柔軟に実施できる「地域生活支援事業」として、社会生活上必要不可欠及び、余暇活動等の社会参加のための移動を支援しました。

〈提供延べ利用者数・時間及び請求額（当初請求時）〉

区 分		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
身体介護を 伴う	延べ利用者数(人)	70	74	75	50	66.7
	提供時間(時間)	727.5	702.5	526.5	260	49.4
身体介護を 伴わない	延べ利用者数(人)	38	24	23	16	69.6
	提供時間(時間)	453.5	352.5	235	133	56.6
合 計	延べ利用者数(人)	108	98	98	66	67.3
	提供時間(時間)	1,181	1,055	761.5	393	51.6
請 求 総 額 (円)		3,042,742	2,815,491	2,246,248	1,244,574	55.4

(4) 在宅自立支援訪問介護事業

日常生活を営む上で支障がある方やその方を支えるご家族に対して、住み慣れた地域や家庭でその人らしい生活を安心して継続できるように支援し、ご利用者の尊厳の保持と自立支援の促進を図ることを目的に訪問介護サービスを提供しました。
〈提供延べ利用者数・時間及び請求額（当初請求時）〉

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
延べ利用者数（人）	56	62	64	35	54.7
提供時間（時間）	738.5	914	679.5	194	28.6
請求総額（円）	1,397,087	1,765,962	1,325,554	408,540	30.8

8 老人福祉センター事業（指定管理事業）

老人福祉センターけやき荘・くすのき荘・ゆりのき荘・ひのき荘は、各種相談事業や共同事業体であるシンコースポーツ株式会社が有する専門的な見地を生かした健康増進関連事業をはじめ、娯楽や趣味、教養を高める学習機会や場所の提供を行い、高齢者の方々がいきいきと自立した生活を送ることができるよう支援しました。

令和元年度(2019年度)における4センターの総利用者数は295,360人で、1日平均1,090人にご利用いただきました。また、新規利用者として703人に使用者証を発行しました。

老人福祉センターを拠点に活動しているクラブ数は、4センターで139クラブ、会員数は2,384人となっており、クラブ活動の充実が図られています。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年(2020年)2月28日から臨時休館となりました。

(1) 管理運営

指定管理者（平成18年(2006年)4月～）として、各老人福祉センターを利用する方々が安全で快適にご利用して頂くために、毎月4センターによる調整会議を開催して、施設運営にあたっての課題等を検討・協議し、万全の体制で施設の管理・運営に努めました。

〈けやき荘〉

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
開館日数(日)	295	294	290	292	263	90.1
総利用者数(人)	94,447	88,418	81,238	77,867	66,200	85.0
利区 用分	団体利用(人)	5,724	5,577	5,414	6,315	87.7
	個人利用(人)	88,723	82,841	75,824	71,552	84.8
1日平均利用者数(人)	320	301	280	266	252	94.7
総見学者数(人)	204	145	129	151	101	66.9
使用者証発行数(人)	241	168	136	136	122	89.7
クラブ数(クラブ)	29	29	29	28	27	96.4
クラブ会員数(人)	664	656	625	559	502	89.8

〈くすのき荘〉

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
開館日数(日)	230	293	289	292	261	89.4
総利用者数(人)	73,769	96,321	85,311	88,845	75,857	85.4
利区 用分	団体利用(人)	15,178	17,935	16,039	16,773	84.6
	個人利用(人)	58,591	78,386	69,272	72,072	85.6
1日平均利用者数(人)	321	329	295	304	291	95.7
総見学者数(人)	41	84	346	360	292	81.1
使用者証発行数(人)	210	267	269	230	194	84.3
クラブ数(クラブ)	83	77	76	76	73	96.1
クラブ会員数(人)	1,583	1,460	1,359	1,315	1,248	94.9

〈ゆりのき荘〉

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
開館日数(日)		307	307	308	298	280	94.0
総利用者数(人)		96,089	88,622	90,838	84,039	72,264	86.0
利区 用分	団体利用(人)	6,740	6,434	5,516	5,965	5,164	86.6
	個人利用(人)	89,349	82,188	85,322	78,074	67,100	85.9
1日平均利用者数(人)		313	289	295	282	258	91.5
総見学者数(人)		270	298	264	250	173	69.2
使用者証発行数(人)		337	284	295	287	207	72.1
クラブ数(クラブ)		32	31	29	31	31	100.0
クラブ会員数(人)		598	575	515	531	518	97.6

〈ひのき荘〉

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
開館日数(日)		100	308	308	308	280	90.9
総利用者数(人)		22,347	80,101	83,307	85,934	81,039	94.3
利区 用分	団体利用(人)	2,905	3,978	5,101	7,561	6,414	84.8
	個人利用(人)	19,442	76,123	78,206	78,373	74,625	95.2
1日平均利用者数(人)		224	260	270	279	289	103.6
総見学者数(人)		385	315	142	108	105	97.2
使用者証発行数(人)		860	419	202	198	180	90.9
クラブ数(クラブ)		1	6	7	7	8	114.3
クラブ会員数(人)		11	109	115	119	116	97.5

※ 平成 27 年(2015年) 1 2 月 1 日開館

(2) 運営事業

① 各種相談事業

高齢社会が抱える、高齢者の生活や健康の不安等の諸問題に対して、相談を行い、高齢者が心身ともに健康で安心した日々を過ごすことができるよう、実施しました。

〈けやき荘〉

(単位：件)

事業名	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
生活・健康相談	8,316	7,875	7,780	6,864	5,486	79.9
リハビリなんでも相談	19	23	18	17	9	52.9

〈くすのき荘〉

(単位：件)

事業名	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
生活・健康相談	3,906	4,607	3,813	3,322	3,725	112.1
リハビリなんでも相談	9	12	13	11	9	81.8

〈ゆりのき荘〉

(単位：件)

事業名	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
-----	----------	----------	----------	----------	-------	----------

生活・健康相談	4,214	3,240	3,975	4,874	4,576	93.9
リハビリなんでも相談	48	38	47	40	40	100.0

〈ひのき荘〉

(単位：件)

事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
生活・健康相談	1,288	4,386	3,903	4,358	3,835	88.0
リハビリなんでも相談	-	18	15	17	9	52.9

② 健康増進に関する指導

くすのき荘、ひのき荘において民間スポーツクラブと連携して、介護予防・健康増進を目的とした「いきいき元気スポーツ教室」を開催しました。

また、高齢者の健康に対する意識を高め、健康維持と増進、予防を図るため、専門職による健康に関する講座を実施しました。

〈けやき荘〉

○健康管理・啓発事業

(単位：人)

期 日	事業名	参加者数
1月24日～ 3月13日 ※	リハビリ専門職による健康教室	延べ 93

※ 3月6日、13日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

○体力保持・増進事業

(単位：人)

期 日	事業名	参加者数
4月11日～ 5月 9日	初心者ウォーキング講習会	延べ 46
6月 4日～ 7月 2日	ゆっくりサーキットトレーニング講習会(1期)	延べ 87
11月19日～12月16日	ゆっくりサーキットトレーニング講習会(2期)	延べ 93
11月29日～12月20日	けいらくビクス教室	延べ 58

〈くすのき荘〉

○健康管理・啓発事業

(単位：人)

期 日	事業名	参加者数
10月 8日	健康づくり講座(脳梗塞について)	18
12月29日	健康づくり講座(飲酒について)	12

○体力保持・増進事業

(単位：人)

期 日	事業名	参加者数
5月29日	ウォーキング講座	20
5月30日～ 7月18日	体力づくり講習会(前期)	延べ106
6月 6日～ 6月27日	いきいき元気スポーツ教室	延べ27
9月 5日～10月 3日	介護予防体操教室	延べ122
2月 6日～ 3月10日 ※	体力づくり講習会(後期)	延べ62

※ 3月5日、10日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

〈ゆりのき荘〉

○健康管理・啓発事業

(単位：人)

期 日	事業名	参加者数
-----	-----	------

1月24日～ 2月14日	ゆりのき健康寿命延伸講座	延べ 90
--------------	--------------	-------

○体力保持・増進事業 (単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
7月23日～ 8月27日	体力づくり講習会（前期）	延べ 99
9月 5日～10月 3日	介護予防ガンバルーン体操教室	延べ 104
10月25日～11月22日	筋力アップ！貯筋体操	延べ 108
11月29日～12月27日	トレッキング（山歩き）トレーニング	延べ 79
2月21日～ 3月20日 ※	体力づくり講習会（後期）	延べ 22

※ 2月28日、3月6日、13日、20日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

〈ひのき荘〉

○健康管理・啓発事業 (単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
毎週木曜日 ※	健康教室	延べ 6,814

※ 3月5日、12日、19日、26日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

○体力保持・増進事業 (単位：人)

ア 各種事業・教室

期 日	事 業 名	参加者数
7月27日	ひのき健康サロン（健康測定・軽運動等）	100
6月 5日～ 7月24日	健康柔（やわら）体操（ロコモティブシンドローム予防）	延べ 148
5月11日～ 7月13日	第1期ひのきスッキリ運動	延べ 282
9月21日～11月23日	第2期ひのきスッキリ運動	延べ 242
11月22日～12月20日	男の運動教室	延べ 55
11月29日～12月20日	いきいき元気スポーツ教室	延べ 57
1月25日～ 3月28日 ※	第3期ひのきスッキリ運動	延べ 162

※ 2月29日、3月7日、14日、21日、28日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

イ ラウンドフィットネス

6月には自主事業として筋力運動と有酸素運動を交互に行うラウンドフィットネスを導入し、利用者の健康増進、介護予防に取り組みました。

総利用者数（人）	4,499
1日平均利用者数（人）	19.6
初回講習会の総利用者数（人）	399
総利用料（円）	899,800
総開館日数（日）	230

③ 生業及び就労に関する指導

関係機関と連携を図り、生業・就労に関する情報を提供しました。また、けやき荘・くすのき荘・ゆりのき荘・ひのき荘の4館で、生きがい就労に繋がる本会における地域住民による助け合い活動についての講習会を実施しました。

会場	期 日	事 業 名	参加者数 (人)
けやき荘	1月22日	住民相互の助け合い有償活動講座	17
くすのき荘	1月21日		22
ゆりのき荘	2月21日		20
ひのき荘	2月20日		44

④ 機能回復訓練の実施

機能回復訓練室の各種機器を活用し、必要に応じて職員が指導する等、健康維持・増進に努めました。また、身体機能の維持・向上を図り高齢者の介護予防・自立支援を行うことを目的に、専門職（市保健センター理学療法士・作業療法士）による「リハビリなんでも相談」を実施しました。

⑤ 教養講座の実施

高齢者の教養を高め、学習、趣味を通じ多くの仲間とふれあい、地域社会に積極的に参加し、明るく張りのある自立した生活が送れるよう事業を実施しました。

〈けやき荘〉

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
5月27日～ 7月19日	前期けやきスクール	延べ 131
5月28日～ 6月25日	ビューティーメイク講座	延べ 18
6月29日	第1回消防訓練	12
7月16日	終活セミナー ～エンディングへの備え～	19
9月25日	ハーバリウム作り講習会	5
10月15日～12月10日	中期けやきスクール	延べ 103
11月 8日	第2回消防訓練	58
12月 4日	プリザーブドフラワー作り講習会	12
12月 5日～12月19日	スッキリ片づけ人生術	延べ 28
1月24日～ 3月16日 ※	後期けやきスクール	延べ 95

※ 3月6日、9日、13日、16日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

〈くすのき荘〉

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
4月14日	大人の塗り絵体験	2
5月12日	大人の塗り絵体験	2
5月26日	大人の塗り絵体験	1

5月28日～ 7月 9日	前期くすのきスクール	延べ 103
6月 1日	法律講座（相続セミナー・個別無料相談会）	12
6月 9日	大人の塗り絵体験	2
6月23日	大人の塗り絵体験	3
7月29日	人物歴史講座	40
9月 9日	初心者限定スマホ講習会	10
10月 2日～12月16日	中期くすのきスクール	延べ 159
10月10日	防犯講習会	30
10月17日	ふるさと歴史散策	4
11月28日～30日	パソコン講座（年賀状作り・カレンダー作り）	延べ 40
12月12日	年越しそば打ち講習会	12
12月21日	第1回消防訓練	15
1月21日～ 3月 6日 ※	後期くすのきスクール	延べ 100
1月26日	認知症サポーター養成講座	26
1月29日～ 1月31日	パソコン講座（インターネット）	延べ 54
2月1日	リサイクル講座（牛乳パックで作る正座椅子）	8
3月17日 ※	布ぞうり講習会	—
3月28日	第2回消防訓練	4

※ 3月6日、17日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

〈ゆりのき荘〉

（単位：人）

期 日	事 業 名	参加者数
5月24日～ 6月28日	前期ゆりのきスクール	延べ 210
6月24日	第1回消防訓練	30
7月20日	布ぞうり講習会 Aコース	7
7月27日	布ぞうり講習会 Bコース	9
10月22日～12月10日	後期ゆりのきスクール	延べ 147
10月23日	第2回消防訓練	63
11月16日	認知症サポーター養成講座	17

〈ひのき荘〉

（単位：人）

期 日	事 業 名	参加者数
5月22日	第1回料理教室	10
5月22日～ 7月24日	前期ひのきスクール	延べ 149
6月21日	第1回パン作り教室（A）	8
6月28日	第1回パン作り教室（B）	8
8月 3日	布ぞうり作り講習会	10
9月 7日～10月 5日	リメイク教室	延べ 60
10月 4日～11月 1日	アクティブシニア応援講座	延べ 24
10月15日	第1回消防訓練（消化訓練・AED操作・心肺蘇生訓練）	20
10月18日	ぶらり歴史散策	8

10月25日	第2回パン作り教室（A）	8
10月30日	第2回料理教室	10
11月1日	第2回パン作り教室（B）	7
12月2日	お菓子作り教室（A）	10
12月9日	お菓子作り教室（B）	5
2月14日～3月14日 ※	後期ひのきスクール	延べ 55
2月15日	第3回パン作り教室（A）	8
2月16日	認知症サポーター養成講座	13
2月26日	第3回パン作り教室（B）	7
3月30日	第2回消防訓練（避難経路・消火器確認）	4

※ 2月28日、29日、3月6日、7日、13日、14日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

⑥ 文化・スポーツ・レクリエーション事業の実施

高齢者の健康増進を図るとともに、スポーツ・レクリエーション等を通じて多くの仲間とふれあい、地域社会に積極的に参加し、明るく張りのある自立した生活が送れるよう事業を実施しました。

〈けやき荘〉

（単位：人）

期 日	事 業 名	参加者数
5月9日	カラオケでゾロ目にチャレンジ！	40
6月20日	ウェルカム！けやき荘 みんなで歌おう♪	48
7月13日	歌声ひろば～夏編～	70
7月11日	カラオケでゾロ目にチャレンジ！	40
9月13日	カラオケでゾロ目にチャレンジ！	40
9月19日	ウェルカム！けやき荘 みんなで歌おう♪	48
9月21日	けやきスマイル♪（落語）	48
11月7日	カラオケでゾロ目にチャレンジ！	40
11月14日	ウェルカム！けやき荘 みんなで歌おう♪	48
12月6日	囲碁・将棋大会	76
12月7日	歌声ひろば～冬編～	58
1月11日	けやきスマイル♪（落語）	50
1月17日	カラオケでゾロ目にチャレンジ！	40
2月8日	ウェルカム！けやき荘 冬のコンサート♪	71
2月21日～22日 ※	けやき祭（クラブ発表会）	—
3月5日 ※	カラオケでゾロ目にチャレンジ！	—

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

〈くすのき荘〉

（単位：人）

期 日	事 業 名	参加者数
5月12日	ミニコンサート（ハワイアン演奏とフラダンス）	146

10月13日 ※1	ミニコンサート（ジャズコンサート）	—
10月28日～11月2日	くすのき祭（クラブ発表会）	延べ2,027
12月6日	くすのき荘カラオケ大会	28
12月22日	ミニコンサート（吹奏楽演奏）	100
2月23日 ※2	ミニコンサート（ジャズコンサート）	—
3月22日 ※2	ミニコンサート（消防音楽隊コンサート）	—

※1 台風の影響により中止

※2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

〈ゆりのき荘〉

（単位：人）

期 日	事 業 名	参加者数
5月25日～10月26日	はじめてのヨガ教室（前期）	延べ 246
6月15日	ロビーコンサート（ハワイアン）	110
7月10日～10月12日	俳句・川柳募集	延べ 44
9月21日	ロビーコンサート（三味線）	105
10月10日～12日 ※1	ゆりのき祭（クラブ発表会）	延べ 783
11月 9日～ 3月28日 ※2	はじめてのヨガ教室（後期）	延べ 193
11月24日	ゆりのき紅白歌合戦大会	28
12月21日	ロビーコンサート（消防音楽隊）	121
3月21日 ※2	ロビーコンサート（ゴスペル）	—

※1 台風の影響により中止

※2 3月14日、21日、28日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

〈ひのき荘〉

（単位：人）

期 日	事 業 名	参加者数
4月 6日	歌の広場ペルテ	70
5月19日	消防音楽隊演奏会	95
6月 1日	歌の広場ペルテ	68
7月 6日	歌の広場ペルテ	87
8月 3日	歌の広場ペルテ	58
8月18日	ハワイアンコンサート	110
8月25日	獨協埼玉中学高等学校吹奏楽部演奏会	100
9月 7日	歌の広場ペルテ	55
9月14日	越谷市立光陽中学校箏曲部演奏会	70
10月 5日	歌の広場ペルテ	72
10月20日	川柳地区文化祭	1,000
10月27日	越谷市立光陽中学校吹奏楽部演奏会	70
11月 2日	歌の広場ペルテ	89
12月14日	歌の広場ペルテ	58
2月 1日	歌の広場ペルテ	83
2月 9日	獨協埼玉中学校吹奏楽部演奏会	70

3月 7日 ※	歌の広場ペルテ	—
3月15日 ※	ジャズコンサート（オールスイングジャズオーケストラ）	—

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

⑦ 老人クラブに対する援助等

けやき荘は、越谷市老人クラブ連合会の事務局として、越谷市と連携して、老人クラブの普及発展並びに相互の連絡協調を図り、高齢者の生きがいの創造と福祉の発展に資するため支援しました。

また、各単位クラブや、埼玉県老人クラブ連合会等の関係機関との連絡調整を図り、円滑な組織運営並びに活動の支援をしました。

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
クラブ数(クラブ)	98	98	93	93	91	97.8
会 員 数(人)	5,020	4,956	4,709	4,637	4,426	95.4
1クラブ平均会員数(人)	51	51	51	50	49	98.0
60歳以上の人口(人)	98,364	99,807	100,732	101,739	102,740	101.0
加 入 率(%)	5.1	5.0	4.7	4.6	4.3	93.5

※ 60歳以上の人口及び加入率については、各年度の4月1日現在

⑧ その他

ア 利用者懇談会

各施設機能や環境が活かされた施設運営を更に充実させるため、施設の利用者と懇談会を開催しました。

	期日	内容
けやき荘	6月26日(水)	令和元年度事業計画について 意見交換
くすのき荘	2月25日(火)	令和2年度主催事業について 令和2年度くすのき祭について
ゆりのき荘	3月 6日(金) ※	運営事業について 管理運営について
ひのき荘	3月13日(金) ※	管理運営について

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

イ 老人福祉センター運営協議会

利用者である委員皆さまからのご意見やご提言を反映させた施設となるよう、老人福祉センターの管理運営について報告をするとともに、より良い施設に向けてご協議をいただきました。

回	期日	会場	内容
1	7月24日(水)	中央市民会館5階 第8会議室	平成30年度管理運営について 平成30年度各種事業について 平成30年度利用者の要望について

			その他
--	--	--	-----

ウ ふれあいデー

高齢者が、世代間の交流や、家族とのふれあいを通じて、健康で明るい社会生活を営むとともに、地域との交流を図り、高齢者福祉に対する市民の意識を高めることを目的に「ふれあいデー（一般開放日）」を実施しました。

〈けやき荘〉

（単位：人）

期 日	内 容	参加者数
4月隔週土曜日	オセロ、輪投げ、バンパー	490
5月隔週土曜日	オセロ、輪投げ、バンパー	472
6月隔週土曜日	オセロ、輪投げ、バンパー	466
7月隔週土曜日	オセロ、輪投げ、バンパー、歌声ひろば～夏編～	530
8月隔週土曜日	オセロ、輪投げ、バンパー	372
9月隔週土曜日	オセロ、輪投げ、バンパー、けやきスマイル♪（落語）、ハワイアン演奏とフラダンス	447
10月隔週土曜日	オセロ、輪投げ、バンパー	295
11月第2土曜日	オセロ、輪投げ、バンパー	224
12月隔週土曜日	オセロ、輪投げ、バンパー、歌声ひろば～冬編～	382
1月隔週土曜日	オセロ、輪投げ、バンパー、けやきスマイル♪（落語）	474
2月隔週土曜日 ※	オセロ、輪投げ、バンパー、ウエルカムけやき荘冬のコンサート、第22回けやき祭	279
3月第1日曜日 ※	オセロ、輪投げ、バンパー、健康マラソン祭（市主催）	—
3月隔週土曜日 ※	オセロ、輪投げ、バンパー	—
合 計		4,431

※ 2月22日、3月1日、7日、21日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

〈くすのき荘〉

（単位：人）

期 日	内 容	参加者数
4月隔週日曜日	映画、卓球・ビリヤード・大人の塗り絵体験	516
5月隔週日曜日	映画、、卓球、ビリヤード・大人の塗り絵体験、ハワイアン演奏とフラダンス	502
6月隔週日曜日	映画、卓球・ビリヤード・大人の塗り絵体験	483
7月隔週日曜日	映画、卓球・ビリヤード	384
8月隔週日曜日	映画、卓球・ビリヤード	430
9月隔週日曜日	映画、卓球・ビリヤード	466
10月第2日曜日 ※1	映画、ビリヤード、ジャズコンサート	—
11月第2日曜日	映画、卓球、ビリヤード	253
12月隔週日曜日	映画、ビリヤード、吹奏楽コンサート	480
1月隔週日曜日	映画、卓球・ビリヤード	477

2月第2日曜日	映画、卓球、ビリヤード	224
2月第4日曜日 ※2	映画、ビリヤード、ジャズコンサート	—
3月隔週日曜日 ※2	映画、卓球、ビリヤード、消防音楽隊コンサート	—
合 計		4,215

※1 台風の影響により中止

※2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

〈ゆりのき荘〉

(単位：人)

期 日	内 容	参加者数
4月20日	卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（経絡ストレッチ）、おり紙教室	399
5月18日	卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（卓球バレー）、おり紙教室	374
6月15日	ロビーコンサート（ハワイアン）、卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（経絡ストレッチ）	465
7月20日	卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（卓球バレー）、ラベンダーポプリ作り教室	490
8月17日	卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（経絡ストレッチ）、マジック教室	396
9月21日	ロビーコンサート（三味線）、卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（経絡ストレッチ）、おり紙教室、ゆりのきダンスパーティー	513
10月19日	卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（経絡ストレッチ）、おり紙教室、ゆりのきフラクラブ発表会	116
11月16日	卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（卓球バレー）、認知症サポーター養成講座	378
12月21日	ロビーコンサート（消防音楽隊）、卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（卓球バレー）、おり紙教室	455
1月18日	卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（経絡ストレッチ）、おり紙教室	183
2月15日	卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（卓球バレー）、おり紙教室	303
3月21日 ※	ロビーコンサート（ゴスペル）、卓球、昔の遊び、ゆるスポーツ大会（卓球バレー）、おり紙教室	—
合 計		4,074

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

〈ひのき荘〉

(単位：人)

期 日	内 容	参加者数
4月毎週日曜日	卓球、お手玉教室	909
5月毎週日曜日	卓球、お手玉教室、おり紙教室、消防音楽隊演奏会	961
6月毎週日曜日	卓球、お手玉教室、おり紙教室	1,197
7月毎週日曜日	卓球、お手玉教室	827
8月毎週日曜日	卓球、お手玉教室、おり紙教室、ハワイアンコンサート、獨協埼玉中学高等学校吹奏楽部演奏会	1,059

9月毎週日曜日	卓球、お手玉教室、おり紙教室	1,145
10月毎週日曜日	卓球、お手玉教室、おり紙教室、川柳地区文化祭、越谷市立光陽中学校吹奏楽部演奏会	1,781
11月毎週日曜日	卓球、お手玉教室、おり紙教室	908
12月毎週日曜日	卓球、お手玉教室、おり紙教室	990
1月毎週日曜日	卓球、お手玉教室、おり紙教室	1,041
2月毎週日曜日	卓球、お手玉教室、獨協埼玉中学校吹奏楽部演奏会、認知症サポーター養成講座	701
3月毎週日曜日 ※	卓球、お手玉教室、おり紙教室、ジャズコンサート（オールスイングジャズオーケストラ）	—
合 計		11,519

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

9 障がい者支援事業

(1) 障害者福祉センターこぼと館（指定管理事業）

越谷市障害者福祉センター「こぼと館」は、平成4年(1992年)4月に身体障害者福祉センター（B型）として設置され、同時に管理運営を受託しました。

平成15年度(2003年度)から支援費制度、平成18年(2006年)10月からは障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業の「経過的デイサービス事業」としてサービスを提供しました。

また、平成18年度(2006年度)からは指定管理施設として、在宅障がい者のデイサービス事業を中心に、障がい（者）に関する相談援助や各種講習会を実施するとともに、障がい者団体や障がい者支援ボランティア団体、グループに対しても活動の場や交流の機会を総合的に提供し、地域においてともに暮らせるまちづくりを進める事業に取り組みました。

令和元年度(2019年度)の開館日数は287日、1日平均の団体・個人の利用者は、67人となり、開所した平成4年度(1992年度)からの総利用者数は485,648人となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年(2020年)3月28日から貸館が休止となりました。

① 利用者数

(単位：人)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
開館日数(日)	291	291	291	291	287	98.6
団体利用者数 ()は団体数	14,149 (814)	15,416 (855)	15,140 (882)	14,236 (853)	13,423 (814)	94.3 (95.4)
個人利用者数	6,420	6,363	6,055	6,796	5,628	82.8
総利用者数	20,605	21,804	21,249	21,083	19,112	90.7
1日平均利用者数	71	75	73	73	67	91.8
見学者数	36	25	54	51	61	119.6

② 各室利用状況

(単位：人)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
社会適応訓練室	9,500	9,722	9,289	9,996	9,668	96.7
日常生活訓練室	5,856	6,302	6,647	5,908	4,880	82.6
作業室	2,263	2,639	2,340	2,484	2,550	102.7
相談室	977	930	934	982	904	92.1
団体室3	1,552	1,639	1,514	1,168	1,026	87.8
*館外施設	457	572	525	545	84	15.4
合 計	20,605	21,804	21,249	21,083	19,112	90.7

注.*この区分は、こぼと館の施設以外で事業を行った際に適用

③ 各種事業

身体障害者福祉センター（Ｂ型）における事業として、障がい者の日常生活活動の向上を目的とした自立支援事業をはじめ、障がい者の社会参加を促進するための余暇支援事業などの各種事業を展開しました。今年度も障害者就労支援センターと共催で夜間エンジョイ広場を開催し、余暇支援の充実を図りました。

また、障がい者福祉ボランティアの育成として、手話奉仕員養成講習会（入門編、基礎編）を、コミュニケーション支援事業の担い手となる登録手話通訳者及び登録要約筆記者の育成として、手話通訳者養成講習会（Ⅰ、Ⅱ）及び要約筆記者養成講習会をそれぞれ実施しました。

区分	事業名	期間	回数 (回)	定員 (人)	受講者数 (人)	延受講者数 (人)
支援者育成	手話奉仕員養成講習会入門編	4/19～ 8/30	18	35	17	360
	手話奉仕員養成講習会基礎編	10/ 4～ 3/13	23	30	15	367
	手話通訳者養成講習会Ⅰ	5/11～ 3/14	40	15	14	613
	手話通訳者養成講習会Ⅱ	5/11～ 1/25	35	15	7	304
	要約筆記者養成講習会	6/14～ 1/17	30	15	5	199
	障がい者福祉ボランティア講座	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止				
自立支援	あいあい茶ろん	4/16～ 3/17	16	15	9	81
	生活リハビリ教室	4/ 5～ 3/ 6	20	10	6	103
	遊友	4/10～ 3/18	43	15	7	322
	日曜遊友	4/14～ 3/ 8	11	15	12	119
	青年クラブＡ ※	4/21～ 3/ 1	11	20	24	247
	青年クラブＢ ※	4/21～ 3/ 1	11	20	24	257
余暇支援	絵画教室（水曜コース）	4/17～ 3/18	20	8	8	105
	絵画教室（木曜コース）	4/11～ 3/12	20	8	5	162
	さをり織り教室（前期）	4/ 5～ 9/20	10	5	5	89
	さをり織り教室（後期）	10/ 4～ 3/ 6	10	5	5	82
	コミュニティ音楽広場	8/11・12/22	2	15	*50	100
	夜間エンジョイ広場 ※	4/12～ 3/13	10	15	*14	143
	視覚障がい者エンジョイ教室	4/25～ 2/27	6	10	*10	72
	館外研修	10/30	1	30	32	32
その他	コミュニティ広場こぼと	4/ 7～ 2/ 2	9	15	*16	143
	家族茶話会	4/20～ 3/21	11	10	*1	10
	スポーツ講習会 ※	4/18～ 3/19	11	15	*12	127
	スポーツ講習会（金曜コース）	5/24～10/11	5	15	*9	45

注．＊印の数字は、毎回参加者が違うため総受講者の平均値を表記しました。

※ ３月１日の青年クラブＡ・Ｂ、１３日の夜間エンジョイ広場、１９日のスポーツ講習会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

④ 障がい者関係団体等の利用状況

〈障がい者団体〉

区 分	登録団体名	利用回数 (回)	延利用人数(人)	内 容
障がい者団体	越谷市身体障害者福祉会	2	22	役員会
	越谷市手をつなぐ育成会	2	27	会議
	越谷市視覚障がい者福祉会あすなろ会	3	76	会議
	越谷市聴覚障害者協会	45	434	会議、ろう者の集い
	わらじの会	3	28	会議
	ダウン症児を持つ親の会「ポニークラブ」	9	141	会議
	越谷市精神障害者を守る会やまびこ家族会	11	86	会議
	ポーターズ越谷	18	106	療育相談
	とにかく話そう会	0	0	精神障がい者の集い
	しゃけのこいくら会	14	117	会議
	誰もがくらしやすいまちづくり実行委員会	7	54	会議
	特定非営利活動法人くおーれの風	16	190	会議
	ハンデと共に輝き活きる会	0	0	精神障がい者の集い
	あではで埼玉親の会	4	21	会議
	越谷いちごの会	13	229	会議
	自立訓練教室	4	35	訓練
	ハッピーベリー	3	15	会議
	小 計 (A)	154	1,581	
ボランティア団体・グループ	越谷市ボランティア連絡会	49	578	
	〃 点字はなみずき	85	531	点字の勉強会
	〃 手話すみれ	29	435	手話の勉強会
	こだま文庫	27	310	朗読勉強会
	要約筆記いちご	21	174	要約筆記学習
	文教大学「なずなの会」	11	188	障がい児との交流、会議
	越谷市手話サークルよつば会	80	1,839	手話学習、役員会
	越谷点字サークル	29	127	点字学習、点訳ボランティア
	ダンデライオン	1	7	障がい児との交流、会議
	特定非営利活動法人青藍会	4	60	障がい児との交流
	就労移行こしがやネットワーク	1	6	会議
	小 計 (B)	337	4,255	
サークル	サークルこぼと	11	43	造形制作
	視覚パソコン	20	108	パソコン学習
	サークルレインボー	19	86	車イスダンスの練習
	こぼとオカリナサークル	23	370	オカリナ演奏の練習
	お絵かきいろいろの会	13	322	絵画教室
	S T T越谷	20	157	サウンドテーブルテニス

こばとハーモニカサークル	19	264	ハーモニカ演奏の練習
コーラス虹	25	505	歌（コーラス）の練習
さをり遊	17	59	さをり織り教室
フォークダンスポルカ	18	215	フォークダンスの練習
スポーツひかりの森	24	389	サウンドテーブルテニス
マホラ・マハロ	12	49	フラダンスの練習
ロービジョン友の会アリス	11	107	レクリエーション
越谷市こばと館卓球バレー	23	297	卓球バレーの練習
ポップジャンプ	0	0	レクリエーション
桃の里スポーツサークル	2	14	レクリエーション
小 計 (C)	257	2,985	
合 計 (A+B+C)	748	8,821	

⑤ 障害者の日記念事業 ふれあいの日

「心豊かな福祉のまちづくり」をテーマに、障がい者福祉に対する理解の促進を図り共に生きる地域社会の実現のため、市内の障がい者団体等で構成する実行委員会が中心となり、第39回ふれあいの日を開催しました。また、第40回の開催に向けた準備を進めました。

ア 期 日 令和元年(2019年)6月2日(日)

イ 会 場 中央市民会館 劇場、市民ギャラリー、こばと館、西側広場等

ウ 内 容 福祉団体による舞台発表、メイン公演（歌とスライドによるパフォーマンス）、福祉団体活動発表・展示、ポスター応募作品展示、ゲームコーナー、バザー、模擬店、越谷市消防音楽隊の演奏、中央中学校吹奏楽部の演奏、和太鼓、歌、弥栄ソーラン節の演舞等

スポーツ体験紹介として、卓球バレー、スポーツウェルネス吹矢、車いすバスケットのコーナーを設け、アートでは、口と足で描く芸術家協会の画家の作品を展示した。

エ 参加者 約5,500人

○第39回の開催に向けた実行委員会 3回

○第39回の開催に向けた総務部会 4回

○第40回の開催に向けた代表者会議 1回

⑥ こばと館連絡調整会議の実施

	期日	内容	参加団体数
1	6月20日(木)	こばと館連絡調整会議参加団体及び代表者紹介 各団体からの事業紹介及び情報交換 こばと館事業報告及び連絡事項等 特別講演「計画相談支援について」 利用者アンケートの報告・回答	30
2	11月28日(木)	こばと館連絡調整会議参加団体及び代表者紹介	23

		各団体からの事業紹介及び情報交換 こばと館事業報告及び連絡事項等 特別講演 「災害による防災危機管理について」	
--	--	--	--

⑦ 障がい者福祉ボランティアの育成

- ア 手話講習会の実施、受講者、修了者へのサークル活動やボランティア活動への支援
- イ こばと館ボランティア講座の実施
 - ※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止
- ウ 各種事業への協力・ボランティアの受入れ
- エ 障がい者理解のための福祉教育の一環として、各種見学者の受入れ

⑧ 地域住民に対する障がい者福祉の啓発

- ア 館外研修 視覚エンジョイ
 - 期 日 令和元年(2019年)10月3日(木)
 - 場 所 渋沢栄一記念館、渋沢栄一生地「中の家」、花園フォレスト
 - 内 容 視覚障がい者エンジョイ教室の一環として開催。参加者同士の交流を深める
 - 参加者 25人
- イ 館外研修
 - 期 日 令和元年(2019年)10月30日(水)
 - 場 所 埼玉県立川の博物館、道の駅はなぞの
 - 内 容 バスで外出することにより、利用者相互の交流を深める。
 - 参加者 32人
- ウ こばと館まつり
 - 期 日 令和元年(2019年)11月17日(日)
 - 会 場 こばと館
 - 内 容 こばと館事業の新規利用者の拡大を図るため、また、障がい者と家族及び介助者の交流を深めるために開催するとともに、広く市民に参加を呼び掛けることにより、ノーマライゼーションの理念に資することを目的とする。
 - 参加者 194人
- エ こばと館文化祭(作品展・あい♡愛コンサート)

各事業の参加者及び登録団体における創作活動や音楽活動などの成果を発表する場を供与することにより、創作意欲のより一層の向上と余暇活動の充実を図ることを目的に開催する。

また、一般市民に広く周知を図ることにより、こばと館の広報と障がい者の理解を深めていただくことを目的とする。

なお、作品展、あい♡愛コンサートは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となりました。

オ こころの아트展（作品展）

イオンレイクタウンの協力のもと、障がい者や、障がい福祉に対する理解を図ることを目的として、文化芸術活動に取り組んでいる障がい者が創作した作品展を行いました。

○期 日 令和元年(2019年) 12月3日（火）から12月10日（火）まで
※障害者週間

○会 場 イオンレイクタウンmori 1階 水の広場

○内 容 市内在住・在学の障がい児・者とその関係者が創作した作品展示
市内障害福祉サービス事業所等による生産品の販売訓練、出展作品の販売。

○出展数 180点（絵画63点、陶芸1点、書道7点、手芸15点、工作81点、その他13点）

⑨ 貸室、設備の提供

図書・ビデオ貸出し、自助具展示、印刷機利用の提供、こぼと館登録団体への団体室3のロッカー貸与、団体室3での活動支援（貸出し）等を行いました。

⑩ 通所介助業務

利用者の便宜を図るため、リフト付きワゴン車にて、自宅からこぼと館の送迎を55日、101回、延べ197人に行いました。

（2）コミュニケーション支援事業（市受託事業）

平成14年(2002年)10月から聴覚に障がいのある方の情報保障として実施してきた手話通訳者派遣事業は、要約筆記者の派遣と併せて事業が一本化され、障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の「意志疎通支援事業」に位置付けられています。

当事業の派遣に際しては、派遣担当者2人がコーディネート業務を行い、登録手話通訳者12人と登録要約筆記者10人が手話通訳・要約筆記業務を行いました。内容については、主に「医療・保健に関すること」「福祉に関すること」「社会生活に関すること」等の場面に手話通訳者・要約筆記者の派遣を行いました。

また、研修会を実施することにより手話通訳者・要約筆記者の技術研鑽を図り、より専門性の高いサービス提供に努めました。

① 派遣申請、派遣状況

ア 派遣申請件数 1,156件

イ 延派遣人数（複数派遣を含む） 1,501人

（内訳 担当職員 168件、登録手話通訳・要約筆記者 1,333件）

ウ 延派遣時間 1,824時間15分

（内訳 手話通訳：1,289時間40分、要約筆記：534時間35分）

〈内容別手話通訳者・要約筆記者派遣人数〉 上段：手話 下段：要筆 （単位：人）

内 容		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
1	医療・保健に関すること	438	495	443	519	526	101.3
		29	36	92	165	113	68.5
2	権利保持・司法に関すること	49	15	12	12	7	58.3
		4	2	1	3	0	－
3	労働に関すること	43	5	35	27	3	11.1
		0	0	19	22	2	9.1
4	教育・保育に関すること	45	38	22	58	73	125.9
		7	5	8	4	14	350.0
5	公的機関での手続き等	16	22	23	17	12	70.6
		0	1	1	5	3	60.0
6	冠婚葬祭	6	11	2	8	19	237.5
		0	2	0	0	0	－
7	財産保持に関すること	1	9	39	43	9	20.9
		0	2	3	0	0	－
8	社会生活に関すること	101	115	108	107	124	115.9
		2	15	9	12	4	33.3
9	文化・教養に関すること	82	103	132	118	71	60.2
		57	80	104	130	91	70.0
10	福祉に関すること	186	149	157	139	216	155.4
		164	162	163	162	214	132.1
合 計		967	962	973	1,048	1,060	101.1
		263	305	400	503	441	87.7

② コミュニケーション支援事業運営委員会

	期日	内容
1	10月29日（火）	上半期事業報告他
2	3月24日（火） ※	－

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により中止（委員会開催に代え、資料のみ配布）

③ 登録手話通訳者認定試験審査会

	期日	内容
1	12月3日（火）	認定審査会の実施について、試験問題について
2	2月4日（火）	受験者の応募状況確認、予備審査、試験問題最終確認
3	2月22日（土）	認定試験実施、合否判定（受験者数12人のうち1人合格）

④ 登録要約筆記者認定試験審査会

	期日	内容
1	12月12日(木)	認定試験の実施について
2	1月30日(木)	受験者の応募状況確認、予備審査、試験問題最終確認
3	2月14日(金)	認定試験実施、合否判定(受験者数4人のうち1人合格)

⑤ 登録手話通訳者・要約筆記者向けの研修会・業務ミーティング ア 研修会

	期日	内容	講師
1	10月3日(木) 4日(金) 11月7日(木)	実技研修「要約筆記技術の強化」 手話通訳者・要約筆記者派遣事務所主催(登録要約筆記者対象)	特定非営利活動法人 全国要約筆記問題研究会 千葉則子氏 担当職員
2	1月25日(土)	実技研修「手話文法のレクチャー・読取り通訳(翻訳)トレーニング」 手話通訳者・要約筆記者派遣事務所主催(登録手話通訳者対象)	担当職員
3	9月～12月	実技研修「事例検討」 埼玉聴覚障害者情報センター主催(手話通訳者のみ対象)	—
4	3月10日(火) 14日(土)	新規登録者研修会 オリエンテーション及び実技研修	担当職員

イ 業務ミーティング

	期日	内容
1	6月8日(土)	事務連絡及び報告、事例検討・ディスカッション他
2	9月21日(土)	事務連絡及び報告、事例検討・ディスカッション他
3	2月8日(土)	事務連絡及び報告、事例検討・ディスカッション他

⑥ 手話通訳者・要約筆記者の頸肩腕検診の実施

手話通訳者・要約筆記者の頸肩腕症候群予防のための検診を実施しました。

⑦ 聴覚障がい者対象教養講座

聴覚障がい者の方々が一般の講演会等に参加しにくい現状を踏まえて、教養講座として講演会を実施することにより、聴覚障がい者福祉に寄与することを目的として行いました。

ア 期 日 令和元年(2019年)10月20日(日)
 イ 内 容 教養講座「後悔しない葬儀を行うために」
 ウ 講 師 葬儀会館 ティア越谷 支配人 藤井 敬介 氏
 エ 対象者 障害者手帳(聴覚障害1級～6級)所持者
 オ 参加人数 28人

⑧ 要約筆記相談会

ア 期 日 令和元年(2019年)10月11日(金)
 イ 内 容 「利用者からの体験談」、「聞こえの悩み相談」ほか
 ウ 対象者 市内在住の要約筆記者派遣利用対象者
 エ 参加人数 5人
 オ 協 力 越谷市聴覚障害者協会

⑨ 登録手話通訳者認定試験対策講座

ア 期 日 令和元年(2019年)12月7日(土)、14日(土)全2回
 イ 内 容 手話通訳実技・事例検討
 ウ 参加者 12人
 エ 協 力 越谷市聴覚障害者協会
 越谷市登録手話通訳者・要約筆記者班

⑩ 登録要約筆記者認定試験対策講座

ア 期 日 令和元年(2019年)11月21日(木)、26日(火)全2回
 イ 内 容 要約筆記実技・事例検討
 ウ 参加者 4人
 エ 協 力 越谷市登録手話通訳者・要約筆記者班

⑪ その他

ア 相談対応(148件/年)・電話代行(34件/年)

聴覚障がい者の方からの相談や問い合わせに対応しました。また、電話を使用
 しての通訳(電話通訳)や日常的に情報収集が困難な聴覚障がい者の方々に情報
 提供を行いました。

〈相談内容〉

(単位:件)

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
1	電 話 通 訳	76	39	37	37	28	75.7
		2	6	8	10	10	100.0
2	他課所での相談通訳	0	1	0	1	0	-
		0	0	0	1	0	-

3	通 訳 申 請	71	73	54	49	30	61.2
		6	13	29	24	9	37.5
4	直 接 相 談	6	17	10	27	27	100.0
		5	2	22	7	10	142.9
5	その他（情報提供等）	60	64	51	38	31	81.6
		6	17	17	14	3	21.4
合 計		226	213	152	152	116	76.3
		19	38	76	56	32	57.1

※ 上段は手話通訳者派遣事業利用者、下段は要約筆記者派遣事業利用者からの相談件数

（３）障害者就労訓練施設しらこぼと（指定管理事業）

平成２３年(2011年)４月から指定管理者として、障がい者の就労に必要な知識や能力の向上のための訓練を行い、障がい者が地域で働き、自立し、安心して暮らしていけるよう、地域住民との交流を図りながら、生活に関する相談を行いました。

また、障害者総合支援法に基づく事業所として、「就労移行支援事業」や「就労継続支援事業」を実施しました。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和２年(2020年)３月２８日から貸館が休止となりました。

① 施設管理

指定管理者として、施設の管理・運営を行いました。

〈ホール使用実績〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
使用件数 (件)	123	118	154	136	136	100.0
延べ使用者数 (人)	2,423	2,542	2,739	3,314	3,854	116.3

〈ふれあいコーナー使用実績〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
使用件数 (件)	1,130	1,129	1,062	1,222	1,263	103.4
延べ使用者数 (人)	6,998	7,127	6,792	10,987	10,823	98.5

〈前庭等使用実績〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
使用件数 (件)	20	48	2	2	9	450.0
延べ使用者数 (人)	158	308	88	175	119	68.0

② 指定障害福祉サービス事業所「しらこぼと」

昭和５５年(1980年)５月に開所した越谷市立しらこぼと職業センターの事業を「障害者総合支援法」に基づく障害福祉サービス事業所として、就労移行支援事

業や就労継続支援事業を行いました。

ア 就労移行支援事業

一般企業への就労を希望する方に対し、一定期間を定め就労に必要な知識や技術の習得のための支援を行い、能力の向上を図りました。

主な支援内容

- 施設内、外での実習による適応支援
- 生活支援（挨拶、身だしなみ等）
- 就職活動支援
- 就業定着支援

就労先

- ・清掃、資源回収業務 1人

〈授産品収入合計〉

（単位：円）

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
授産品(移行)	177,094	227,883	309,870	41,535	4,000	9.6

〈工 賃〉

（単位：円）

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
就労移行支援	177,091	227,866	309,728	41,535	4,000	9.6

イ 就労継続支援事業B型

一般企業に就労することが困難な方などに、生産活動の場を提供するとともに、一般就労に向け必要な知識や能力の向上のための支援を行いました。

主な支援内容

- 受注、内職（箱折り、ダルマの底付け、袋詰め作業等）
- パンやクッキーの生産販売
 - ・市役所地下売店
 - ・越谷市立老人福祉センター（くすのき荘、けやき荘、ゆりのき荘、ひのき荘）
 - ・REUSE（リユース）
- 農作物の生産販売

〈授産品・工房収入合計〉

（単位：円）

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
授産品(B型)	3,965,750	3,463,295	3,179,621	3,457,760	3,520,734	101.8
しらこぼと工房	7,805,340	9,155,858	9,213,097	8,523,255	6,710,615	78.7
合 計	11,771,090	12,619,153	12,392,718	11,981,015	10,231,349	85.4

〈工 賃〉

（単位：円）

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
就労継続B型	7,645,477	6,907,578	6,864,476	6,814,637	5,874,499	86.2

※ 平均工賃…工賃支払総額 5,874,499(円)÷支払総人数 593(人)=9,906円(月額)

③ 障がい者の生活支援に関すること

ア 生活相談

市内の各種相談機関、サービス事業所等と連携し、市内在住の生活支援を必要とする障がい者とその家族に対し、障害福祉サービス等の利用援助、自立生活の支援や社会生活のアドバイスを行いました。

〈相談件数〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
相談件数 (件)	570	693	1,093	1,646	2,051	124.6
延べ相談者数 (人)	826	1178	1,901	3,047	3,591	117.9

〈相談内容〉

(単位：件)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
日常生活	256	306	612	1,055	871	82.6
福祉制度利用相談	289	421	631	921	1,275	138.4
医療	6	16	12	86	80	93.0
家庭	15	60	38	26	27	103.8
仕事	32	16	138	24	39	162.5
経済	15	50	12	22	6	27.3
その他 (住居・対人関係・健康等)	58	93	60	38	55	144.7

④ 障がい者と地域住民との交流に関すること

ア しらこぼとマルシェ

障がい者が地域で自立し安心して生活するため、地域の方々の理解と協力を図り、住みやすい福祉のまちづくりを進める“協働の場”となることを目的として、市内障害福祉サービス事業所等の生産品の販売訓練・事業所紹介を開催しました。

- ・期 日 令和元年(2019年)8月27日(火)
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと
ふれあいコーナーおよびホール
- ・内 容 市内障害福祉サービス事業所等による生産品の販売訓練及びブースでの事業紹介
- ・参加者 お客様：315人
事業所：19か所、71人

- ・期 日 令和2年(2020年)1月7日(火)
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと
ふれあいコーナーおよびホール
- ・内 容 市内障害福祉サービス事業所等による生産品の販売訓練及びブースでの事業紹介
- ・参加者 お客様：224人

事業所：14か所、51人

イ こころの아트展（イオンレイクタウン会場）

イオンレイクタウンの協力のもと、障がい者や、障がい福祉に対する理解を図ることを目的として、文化芸術活動に取り組んでいる障がい者が創作した作品展を行いました。

また、多くの方が行き交う中で作品を展示し、豊かな感性に触れていただくとともに、生産品等の販売を行うことで、障がい者の社会参加と就労に向けた支援につながるよう実施しました。

○期 日 令和元年(2019年)12月3日（火）から12月10日（火）まで

○会 場 イオンレイクタウン

○参加事業所 16か所 延べ23か所

○売上総額 267,780円

ウ パネル及びショーウィンドーを用いた障害福祉サービス事業所等の案内

越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとふれあいコーナーにおいてパネル及びショーウィンドーを用いて、障害福祉サービス事業所等の紹介をしています。

・期 日 通年

・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと ふれあいコーナー

・内 容 パネル

展示用のアルミフレームパネルに入れ、障害福祉サービス事業所等の活動内容等の案内や紹介

ショーウィンドー

障害福祉サービス事業所等の紹介やPRを行うとともに生産又は製作した製品（授産品）を展示

⑤ 就労訓練事業

ア 越谷市障害福祉サービス事業所等連絡会議

障がい者の就労訓練の支援を図るため、市内障害福祉サービス事業所等による支援ネットワークの構築及び就労訓練の方策及び就労ニーズの創出等について意見交換及び協議を行うことを目的に開催しました。

○第22回

【部 会】

・期 日 ①令和元年(2019年)10月24日（木）

（生活介護、障害者支援施設、地域活動支援センター等）

②令和元年(2019年)10月30日（水）

（就労継続支援A型・B型、就労移行支援・就労支援センター等）

・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと ホール

・内 容 ・グループ討議

・就労訓練施設しらこぼと及び障害福祉課からの連絡事項

・出 席 ①10団体／構成団体数51団体

②10団体／構成団体数51団体

【全体会】

- ・期 日 令和元年(2019年) 1 1 月 2 6 日 (火)
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと ホール
- ・内 容
 - ・新規加入事業所について
 - ・部会の報告
 - ・事業所等からの意見や要望について
 - ・越谷市共同受注ネットワーク運営協議会の活動について
 - ・就労訓練施設しらこぼと及び障害福祉課からの連絡事項
- ・出 席 2 1 団体／構成団体数 5 1 団体

イ 生産品の販売訓練

障がい者の就労能力や社会適応力の向上及び社会参加の促進を目的とした販売訓練の申込み受付、報告業務を行いました。

〈就労訓練施設しらこぼと〉

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
実施回数 (回)	77	107	63	63	124	196. 8
延べ実習者数 (人)	235	399	206	164	516	314. 6
売上総額 (円)	529, 850	439, 174	263, 860	231, 200	421, 350	182. 2

ウ しらこぼとセミナー

障がい者支援関係者の支援技術向上及び障がい者の生活と就労に役立つことを目的として、講演会を開催しました。

	期 日	内 容	講 師	参加者数
1	11 月 14 日 (木)	講義 「心の安定に効くヨガ・呼吸法」	エイジングケアらしく 代表 石原 志津子 氏	40 人
2	2 月 5 日 (水)	講義 「働くだけではもの足りない 暮らすをもっと豊かに」	埼玉県立大学 副学長 朝日 雅也氏	40 人

※会場は全て越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと ホール

エ しらこぼと専門講座

○パソコン講座

障がい者がパソコンなどを活用し、就業や生活に役立つよう講座を実施しました。

一人一人にあったレベルから始めることができ、効率よくスキルが身に付くよう、予約制の個別対応としました。

- ・期 日 令和元年(2020年) 5 月 1 3 日 (月) ～令和 2 年(2020年) 2 月 2 9 日 (土)
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと 相談室
- ・内 容 タイピング、数値入力、文章入力、コピー&ペースト、検索修正、ファイル整理、ワード基礎 (ビジネス文章作成など)
- ・講 師 当館職員
- ・参加者 延べ 4 1 人

○清掃講座

就労を目指す障がい者を対象に、就労に役立つ清掃の方法を学ぶことを目的に実施しました。

効率よくスキルが身に付くよう、予約制の個別対応としました。

- ・期 日 令和元年(2019年)5月13日(月)～令和2年(2020年)2月29日(土)
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと ふれあいコーナー
- ・内 容 清掃の基本作業、タオル・自在ほうき・モップ・ダストクロスの使用方など
- ・講 師 当館職員
- ・参加者 延べ45人

オ はたらく準備講座

就労を目指す障がい者を対象に、就職活動に役立つ教室を実施することにより、就労につなげることを目的に実施しました。

- ・期 日 令和元年(2019年)5月13日(月)～令和2年(2020年)2月29日(土)
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと 相談室またはふれあいコーナー
- ・内 容 ビジネスマナー、面接準備、お金の使い方、自己理解、求人票に見方、履歴書の書き方、リフレッシュ方法、ストレス管理など
- ・講 師 当館職員
- ・参加者 延べ31人

⑥ その他

ア 運動、文化活動を通じ利用者と職員間の交流を図るとともに、余暇活動の楽しさを知ってもらうためクラブ活動を行いました。(体操、ウォーキング、ボウリング大会等)

イ 保護者の方への情報提供や家庭での生活の状況確認、保護者と職員との交流、また、家庭での生活を円滑に過ごすため毎月保護者連絡会を開催いたしました。(毎月10日)

ウ 事業所からの連絡事項、活動内容、利用者の様子を保護者の方へ知らせる、「しらこぼと通信」を発行いたしました。(毎月1日)

エ 施設内行事として、次の行事を行いました。

事業名	期 日
お疲れ様会	奇数月の最終金曜日
防災訓練	6月 4日・2月13日
交通安全教室	6月27日
納涼会	8月30日
水害訓練	10月16日
歯科健診	11月 7日
防犯訓練	11月12日
クリスマス会	12月20日

オ 施設外行事として、次の行事を行いました。

事業名	期 日	場 所	人 数
日帰り実習	1 月 1 7 日	筑波宇宙センター 大洗めんたいパーク 大洗磯前神社	4 1
宿泊実習	1 1 月 1 4 日・1 5 日	鬼怒川観光ホテル	4 1

カ 地域との交流やコミュニケーションを図る場、また、パンやクッキーを販売することで当事業所のPRを行うとともに利用者が販売に参加することで社会性を身につける場として次の事業へ参加しました。

事業名	期日	場所
ふれあいの日	6 月 2 日	中央市民会館
市役所お仕事展	9 月 1 5 日	増林地区センター
市民まつり	1 0 月 2 7 日	市役所周辺
リユースまつり	1 1 月 1 7 日	東埼玉資源環境組合
ボランティアフェスティバル こしがや	1 2 月 7 日	中央市民会館
生涯学習フェスティバル ※	2 月 2 4 日	中央市民会館

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

(4) 障害者相談支援センター「しらこぼと」

平成26年(2014年)6月から、障害者総合支援法に基づく指定特定相談支援事業者として、指定特定相談支援事業を行いました。

- ・生活全般についての相談
- ・障害福祉サービスの利用についての情報提供や助言、アセスメントやモニタリング、サービス等利用計画書の作成等
- ・様々な社会資源を活用するための情報提供や助言
- ・地域で生活するために必要な力を高めるための支援
- ・サービス事業者との連絡調整
- ・権利を守るために必要な援助を行う専門機関の紹介 など

〈サービス等利用計画相談支援内容〉

(単位：件)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
制度問合せ等	18	1	13	3	14	466.7
アセスメント・面談						
本人・家族	65	82	190	239	438	183.3
関係機関	63	58	80	229	423	184.7
契約手続き	4	16	4	27	29	107.4
モニタリング	118	178	308	523	623	119.1
合 計	268	335	595	1,021	1,527	149.6

※相談支援の重複あり

〈サービス等利用計画相談支援対象者内訳〉

(単位：件)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
身体障がい者	13	7	3	38	72	189.5
知的障がい者	176	274	480	684	774	113.2
精神障がい者	19	23	90	133	315	236.8
発達障がい者	42	18	5	17	27	158.8
難病患者・その他	6	0	2	5	26	520.0
合 計	256	322	580	877	1,214	138.4

〈サービス等利用計画相談支援契約者内訳〉

(単位：人)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
身体障がい者	1	1	1	4	5	125.0
知的障がい者	26	38	44	57	74	129.8
精神障がい者	3	5	6	16	27	168.8
難病患者等	0	0	0	2	3	150.0
合 計	30	44	51	79	109	138.0

(5) 越谷市障害者就労支援センター（市受託事業）

平成 27 年(2015年) 6 月から、市受託事業として、障がい者及びその家族、並びに障がい者を雇用し、または雇用しようとする事業者を対象に、越谷市障害者就労支援事業を実施することにより、障がい者への職業的及び社会的自立の促進に努めました。

① 就労に関する相談

就労希望者、就労者及びその家族、又は事業者からの障がい者雇用に関する相談に応じました。

〈登録者数（うち就労者数）〉

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
身体	131(68)	143(67)	157(78)	109.8 (116.4)
知的	326(199)	366(216)	396(238)	108.2 (110.2)
精神	397(160)	431(192)	485(203)	112.5 (105.7)
その他	27(2)	28(2)	28(2)	100 (100)
合計	881(429)	968(477)	1,066(521)	110.1 (109.2)

〈新規就労者数〉

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
身体	10	8	14	175.0
知的	33	41	33	80.5
精神	44	48	30	62.5

その他	0	0	0	-
合計	87	97	77	79.4

〈離職者数〉

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
身体	3	9	3	33.3
知的	14	24	10	41.7
精神	22	16	20	125.0
その他	0	0	0	-
合計	39	49	33	67.3

〈相談件数〉

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
身体	193	200	174	87.0
知的	1,143	1,042	1,036	99.4
精神	1,026	692	706	102.0
その他	47	36	42	116.7
合計	2,409	1,970	1,958	99.4

〈事業所等対応〉

区分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
企業等 事業所	訪問	480	458	448	97.8
	来所	16	18	12	66.7
関係 機関	訪問	87	65	93	143.1
	来所	97	87	90	103.4

② 越谷市障害者地域適応支援事業

福祉施設や医療機関等と連携を図りながら、協力事業所や市役所内において職場参加・職場体験実習を行いました。

〈民間事業所〉

- ・イオンリテール株式会社 イオンせんげん台店
- ・安国寺
- ・株式会社オーチャー

〈実習件数〉

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
実習件数	16	20	21	105

〈実習場所〉

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
市・公共機関	13	17	15	88.2
民間企業	3	2	3	150

＜会議＞

○令和元年度越谷市障害者地域適応支援事業第 1 回会議

- ・期 日 令和元年(2019年) 9 月 6 日 (金)
- ・会 場 越谷市産業雇用支援センター 4 階会議室
- ・内 容 事業スケジュール、受け入れ先について、質疑応答
- ・出席者 18 人

※ 3 月 1 0 日に開催予定だった令和元年度越谷市障害者地域適応支援事業報告会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

③ 夜間エンジョイ広場

就労に向けた一体的支援を目的に障害者福祉センターこぼと館との共催で、働く障がい者の方々への余暇活動の提供及び就労に関する相談を行いました。

期 日	内 容	参加者数
4 月 1 2 日	卓球バレー、テーブルゲーム	9 名
5 月 1 0 日	リンゴケーキ作り	13 名
6 月 1 4 日	七夕飾り作り、飾り付け	18 名
7 月 1 2 日	ボッチャ、テーブルゲーム	15 名
8 月 9 日	輪投げ、テーブルゲーム、花作り	16 名
9 月 1 3 日	話し合い、ボッチャ、テーブルゲーム	14 名
10 月 1 1 日 ※1	—	
11 月 8 日	面談、焼きそば作り	17 名
12 月 1 3 日	卓球バレー、テーブルゲーム	12 名
1 月 1 0 日	話し合い、ボッチャ、テーブルゲーム	14 名
2 月 1 4 日	クッキー作り	15 名
3 月 1 3 日 ※2	—	

※1 10 月 1 1 日は、台風のため中止

※2 3 月 1 3 日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

Ⅱ 公益事業

1 公益事業

(1) ファミリー・サポート・センター事業（市受託事業）

ファミリー・サポート・センターは、地域において「子育ての援助を受けたい方」（利用会員）と「子育ての援助を行いたい方」（提供会員）を会員として組織し、会員間による子育ての援助活動を支援することにより、児童福祉の向上を図るとともに地域の子育て支援機能を強化し、全ての親が安心して子育てできる環境づくりに資することを目的としています。

平成12年から当会が受託し、保育士等の資格を有するアドバイザーが、調整業務等を行います。

- 利用会員 5市1町内に居住又は勤務をしていて子育ての援助を希望する方
- 提供会員 越谷市に居住しており、子育ての援助活動に熱意のある20歳以上の健康な方
- 援助時間 午前6時から午後10時までの間の希望する時間
- 対象児童 利用会員が登録した0歳から小学校6年生までの児童

① 利用料（利用会員が提供会員に支払う1時間あたりの利用料）

活 動 時 間	平 日	土・日・祝日
午前6時～7時	900 円	1,100 円
午前7時～午後7時	700 円	900 円
午後7時～10時	900 円	1,100 円

② 会員登録状況 （単位：人）

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比（％）
利 用 会 員	男	89	93	100	104	108	103.8
	女	1,313	1,460	1,563	1,667	1,777	106.6
	計	1,402	1,553	1,663	1,771	1,885	106.4
提 供 会 員	男	19	18	19	21	19	90.5
	女	314	298	327	309	309	100.0
	計	333	316	346	330	328	99.4
両会員	男	0	0	1	1	1	100.0
	女	26	26	24	20	23	115.0
	計	26	26	25	21	24	114.3
合 計	男	108	111	120	126	128	101.6
	女	1,653	1,784	1,914	1,996	2,109	105.7
	計	1,761	1,895	2,034	2,122	2,237	105.4

③ 提供会員の有資格状況

(単位:人)

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
1	保 健 師	0	0	0	0	0	—
2	看 護 師	6	5	7	6	6	100.0
3	保 育 士	70	67	71	65	64	98.5
4	幼稚園教諭	64	64	71	66	66	100.0
5	教 員	37	37	41	44	39	88.6
6	ヘルパー1級	0	0	2	0	0	—
7	ヘルパー2級	48	43	46	39	36	92.3

④ 会員に対する講習会等の開催

区分	研修名	開催日	内容	受講者数(人)
1	提供会員初期研修	9月17日(火)	子どもの安全と病気への対応、 保育の心得等	5
		1月16日(木)		8
2	ステップアップ研修	10月30日(水)	「子供と保護者の見守り方」	8
		2月18日(火)	「子供の安全確保とリスクマネジメント」	13
3	提供会員交流会	7月4日(木)	ファミリー・サポート・センター事業の目的及び提供会員の活動の再確認について、意見交換	12

⑤ 活動状況

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
1	保育所・幼稚園の登園 前の預かり及び送り	730	504	362	310	639	206.1
		635:18	431:53	357:07	269:32	713:05	264.6
2	保育所・幼稚園の迎え 及び帰宅後の預かり	2,030	1,463	1,123	874	1,012	115.8
		2,743:59	2,055:09	1,960:20	1,342:00	1,629:16	121.4
3	保育所・幼稚園の帰 宅後の預かり	0	0	0	0	0	—
		0	0	0	0	0	—
4	学童の放課後の預 かり	46	47	64	93	146	157.0
		98:35	144:40	260:07	313:04	336:58	107.6
5	学童保育の迎え及 び帰宅後の預かり	1,078	811	433	431	451	104.6
		1,566:35	1,324:17	682:24	735:55	771:57	104.9
6	学童保育からの帰 宅後の預かり	0	0	0	0	0	—
		0	0	0	0	0	—
7	子供の病気時の援 助	0	0	0	0	0	—
		0	0	0	0	0	—
8	子供の習い事等の 場合の援助	869	958	949	1,522	1,724	113.3
		683:45	664:44	786:38	1,525:37	1,652:47	108.3
9	保育所・学校等休み	4	3	1	10	2	20.0

	時の援助	2:35	12:35	5:40	53:42	14:00	26.1
10	保育所等施設入所 前の援助	0	1	0	0	0	-
		0	2:00	0	0	0	-
11	保護者等の短時間・臨 時的就労の場合の援助	65	108	60	122	111	91.0
		264:57	258:05	318:40	729:37	428:30	58.7
12	保護者等の求職活 動中の援助	2	1	0	3	0	0.0
		4:50	1:45	0	6:00	0	0.0
13	保護者等の冠婚葬祭による外出、 他の子供の学校行事の際の援助	4	10	5	25	10	40.0
		14:38	24:15	14:40	72:45	33:15	45.7
14	保護者等の外出の 場合の援助	87	120	178	224	188	83.9
		369:38	419:20	521:01	720:28	651:25	90.4
15	保護者等の病気や急 用等の場合の援助	65	78	56	197	52	26.4
		464:00	436:35	376:46	608:25	410:10	67.4
16	その他	923	758	926	475	514	108.2
		798:29	713:48	896:23	437:02	471:12	107.8
合 計		5,903	4,862	4,157	4,286	4,849	113.1
		7,647:19	6,489:06	6,179:46	6,814:07	7,112:35	104.4

※ 上段…派遣件数、下段…派遣時間

(2) 市民プール（指定管理事業）

① 管理運営

指定管理者（平成18年(2006年)4月～）として、「ふれあいと健康づくり」を基本テーマに、子供から高齢者、障がい者が利用できる複合施設としての機能を生かし、市民等のスポーツ振興を図るとともに、各種プール、トレーニングルームを安心して利用できるよう令和元年度(2019年度)からシンコースポーツ株式会社との共同事業体を構成し、万全の体制で施設の管理・運営に努めました。

また、健康増進事業としてスポーツ教室を開催し、介護予防やリハビリテーション、健康増進等の観点から、運動による身体機能向上やストレス発散、運動不足解消の場としてＱＯＬ（生活の質）の向上等に努めました。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年(2020年)2月28日から臨時休館となりました。

② 利用状況

〈プール〉

（単位：人）

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年	対前年度比(%)
開館日数(日)		289	288	287	274	261	95.3
5市1町	一 般	31,673	32,625	30,562	28,368	27,420	96.7
	障がい	1,645	1,488	1,424	1,469	1,035	70.5
	60歳以上	53,868	52,905	50,333	44,105	41,967	95.2
	児童生徒	12,442	12,569	12,551	11,788	11,507	97.6

	児童生徒（障がい）	381	416	510	533	533	100.0
	計	100,009	100,003	95,380	86,263	82,462	95.6
5市1町外	一般	837	960	776	809	847	104.7
	障がい	207	138	152	147	137	93.2
	60歳以上	1,217	1,454	1,280	1,003	1,013	101.0
	児童生徒	330	404	335	432	315	72.9
	児童生徒（障がい）	23	36	25	28	44	157.1
	計	2,614	2,992	2,568	2,419	2,356	97.4
小計		102,623	102,995	97,948	88,682	84,818	95.6

〈トレーニングルーム〉

（単位：人）

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比（％）
開館日数（日）		307	307	308	298	280	94.0
5市1町	一般	28,235	30,002	29,590	26,591	25,180	94.7
	障がい	746	747	776	776	875	112.8
	60歳以上	25,334	26,302	26,583	25,958	25,461	98.1
	計	54,315	57,051	56,949	53,325	51,516	96.6
5市1町外	一般	257	369	191	184	250	135.9
	障がい	61	41	14	32	33	103.1
	60歳以上	310	296	186	182	258	141.8
	計	628	706	391	398	541	135.9
小計		54,943	57,757	57,340	53,723	52,057	96.9

〈プール・トレーニングルーム合計利用者数〉

（単位：人）

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比（％）
合 計	157,566	160,752	155,288	142,405	136,875	96.1

③ 健康増進事業

〈温水プール〉

（単位：人）

期 日	事 業 名	延べ参加者数
5月28日～ 7月 5日	第1期スポーツ教室（初めての水泳教室等）	344
6月 1日～ 15日	親子プール教室（3・4歳児と保護者）	54
6月 7日～ 21日	キッズ向けプール教室（4～6歳児）	52
9月27日～10月11日	キッズ向けプール教室（4～6歳児）	36
10月 5日～12月 7日	知的障がい者向けプール教室	9
11月 1日～12月19日	第2期スポーツ教室（初めての水泳教室等）	367
1月25日～ 3月10日 ※	第3期スポーツ教室（初めての水泳教室等）	263

※ 2月28日以降は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

〈多目的ホール、他〉

(単位：人)

期 日	事 業 名	延べ参加者数
5月28日～ 8月27日	第1期スポーツ教室（ハタ・ヨガ教室等）	394
10月24日～12月10日	第2期スポーツ教室（ハタ・ヨガ教室等）	357
1月25日～ 3月10日 ※	第3期スポーツ教室（ハタ・ヨガ教室等）	245

※ 2月28日以降は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

（３）地域包括支援センター事業（市受託事業）

平成18年(2006年)4月から、主に越ヶ谷地区を担当地域として、高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活が送れるよう、保健師等・社会福祉士等・主任介護支援専門員の専門職を配置し、介護予防の推進や高齢者の総合相談支援・権利擁護業務等として以下の業務を積極的に実施しました。

① 地域におけるネットワークの構築に関すること

高齢者が地域で安心して生活できるよう、地域の様々な社会資源が連携し、援護を要する人の早期発見を目的とした、越谷市地域包括ケアネットワークの構築を図ることに努めました。本年度も引き続き病院・診療所、歯科医院、薬局などとの連携強化に努めました。

ア 社会資源の情報提供

地域のインフォーマルサービスや、現行のフォーマルサービスを活用し、支援を必要とする地域住民やケアマネジャー等に適切な情報提供を行うため、社会資源の情報提供に努めました。

イ 地域包括支援ネットワークの周知

越谷市地域包括ケアネットワークへの協力依頼、越ヶ谷コミ協まつり等のイベントに参加し、地域包括支援ネットワークの周知に努めました。

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
周知回数(件)	259	430	668	204	375	183.8

ウ 健康相談の実施

会食サービス・ふれあいサロン等を訪問し、健康相談を実施しました。

また、新たに健康増進・介護予防に関する情報提供や関係機関との連携強化、地域包括支援センターの周知を目的として、地区内のスーパーマーケット（カスミフードスクエアアルコ越谷店）の空きスペースを活用して、全7回の出張講座を開催しました。

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
実施回数(件)	14	7	12	4	14	350.0
延参加人数(人)	85	254	310	32	43	134.4

エ 健康講話等の実施

ふれあいサロンなどへの出張講座やコミ協まつりなど地域のイベントへの参加を通じ、健康講話等を実施しました。

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
実施回数 (件)	6	2	6	7	11	157.1
延参加人数 (人)	89	59	115	224	180	80.4

オ 認知症サポーター養成講座の実施

中学校や地区センター等で認知症サポーター養成講座を実施しました。

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
実施回数 (件)	8	10	3	5	4	80.0
延参加人数 (人)	212	393	392	259	135	52.1

カ 担当地区である越ヶ谷地区の自治会長や民生委員・児童委員、福祉推進員などとの連携を強化し、地域包括支援センターの周知や地域課題の把握、高齢者等のニーズ把握を行いました。

キ 地域包括支援ネットワーク会議

越谷市地域包括ケアネットワークの活動に賛同した団体や事業所等との情報・意見交換、自治会内での高齢者の見守り活動体制の強化を図ることなどを目的に開催しました。

また、地域ケア会議の地区レベルの会議として、ケース検討会議と連動させ、開催しました。

	期 日	内 容	参加者数
1	9 月 9 日 (月)	○「地域で『認知症』を支えるには ～気軽に『認知症』と言える地域づくりを考える～」 ○生活支援コーディネーターの活動紹介 ○情報共有：認知症の現状を知り、それを支える地域づくりを考える	76 人
2	2 月 18 日 (火)	○講話「越ヶ谷地区における災害対策の現状と 災害時に支え合える地域づくりについて」 ○生活支援コーディネーターの活動紹介 ○情報共有：災害時に支え合える地域にするために必要なことを共有する。	76 人

ク ケース検討会議

支援が必要な高齢者に対し、多職種協働の下、個人に対する支援の充実を図るとともに、その背景の地域課題を把握し解決することを目的に、地域ケア会議の個別レベルの会議として、開催しました。

<支援困難型>地区ごとに会議を設置

	期 日	内 容	参加者数
1	5 月 29 日 (水)	ゴミ屋敷に住んでいた独居女性高齢者が地域での暮らしを続	13 人

		けるためには・・・	
2	10月24日(水)	それぞれ精神疾患を抱える親子が今後も地域で共に暮らしていくためには	16人
3	3月5日(木) ※	アルコール依存症疑いの長男と高齢の母親が今後も自宅で共に生活して行くためにどのようなかわりができるか	—

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため延期

＜自立支援型＞市内に2つの会議体を設置

令和元年7月より市内地域を南北に分けて、各包括支援センターが役割分担をし、自立支援ケース検討会議を毎月開催しました。

② 総合相談支援・権利擁護に関すること

ア 総合相談支援

高齢者やその家族、地域住民などからの様々な相談に保健師等・社会福祉士等・主任介護支援専門員が総合的に対応しました。

(単位:人)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
延電話数	467	984	1,612	1,954	3,509	179.6
延来所数	106	195	245	203	302	148.8
延訪問数	911	702	815	1,052	850	80.8

イ 権利擁護

高齢者が安心して暮らせるように、社会福祉士が中心となり、成年後見制度等の紹介や虐待の早期発見・防止に努めました。

(単位:件)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
相談回数	10	18	17	13	24	184.6
延訪問回数	5	11	10	11	3	27.3

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務に関すること

高齢者の方々が、心身の状態やその変化に合わせて、途切れることなく必要なサービス提供がされるよう、主任介護支援専門員が中心となり、介護支援専門員の支援や関係機関との調整を図りました。また、市との連絡調整会議を実施しました。

ア 支援業務

介護支援専門員やサービス事業者からの相談に応じました。

(単位:件)

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比 (%)
延相談件数	介護支援専門員	11	27	55	25	35	140.0
	(内) 同行訪問	30	56	23	19	46	242.1
	サービス事業者	0	4	8	19	9	47.4

イ 市との地区担当打合せ

市との地区担当打合せにおいて、地域住民及び介護支援専門員より相談のあった困難事例の検討を行いました。

(単位:件)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
開 催 回 数	7	8	9	8	7	87.5
延検討件数	15	4	19	18	2	11.1

④ 介護予防ケアマネジメント事業に関すること

介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）対象者の要支援 1・2 の高齢者及び事業対象者に、アセスメント、ケアプラン作成等を実施し、介護予防事業や介護予防サービスの利用につなげ、状態の改善を図りました。

〈新規件数〉

(単位:件)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
介護予防事業 (要支援 1・2)	47	28	30	26	26	100.0
総合事業	-	19	23	27	31	114.8

〈継続件数(延べ)〉

(単位:件)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対前年度比(%)
介護予防事業 (要支援 1・2)	988	692	599	733	810	110.5
(内)委託	564	353	203	247	271	109.7
総合事業	2	358	503	605	572	94.5
(内)委託	2	188	243	238	164	68.9

⑤ 啓発事業の実施

社協だよりやホームページ、地区センターだより等にて、地域包括支援センターの活動内容や認知症予防等について啓発活動を行いました。

(4) 成年後見センター事業

越谷市成年後見事業実施要綱（平成 23 年(2011 年) 8 月 31 日告示第 281 号※ 10 月 1 日施行）が越谷市で制定されたことに伴い、その一部業務を当協議会が受託し、平成 23 年(2011 年) 10 月 1 日に「成年後見センターこしがや」を開設しました。

センターでは、高齢や知的障がい、精神障がいなどによって判断能力が十分でない方の権利を守る「成年後見制度」がより身近な制度として活用されるよう成年後見制度の普及・啓発、個別相談への対応、申立手続き支援、後見業務に係る関係機関の情報提供、講演会等を行いました。

市民後見人養成事業については、市民後見人候補者名簿登録者を対象に、定期的に継続研修を実施するとともに、就任支援、活動支援を行いました。さらに、当協議会が市民後見人と共同で後見人等を受任することで、市民後見人の負担軽減を図

り、安定的な後見活動ができるよう支援を行いました。

みまもり・あんしん事業については、事業の広報・周知を行うとともに、親族を頼れない等の理由で将来に不安を抱える一人暮らし高齢者や高齢者夫婦のみの世帯を対象に、孤立せず、地域で安心して自立した生活が送れるよう相談に応じました。

① 成年後見制度利用援助事業（市受託事業）

ア 成年後見制度の広報・周知

○チラシの配布

成年後見センターのチラシを市内関係機関、金融機関に配布しました。

○社協だよりへの掲載

社協だより各号に成年後見センター事業の紹介等掲載し、成年後見制度及び成年後見センターの広報・周知を行いました。

○講演会の実施

成年後見制度がより身近な制度として、広く市民に活用されるよう、制度の普及・啓発を目的とし、講演会を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となりました。

- ・期 日 令和2年(2020年)2月25日(火)
- ・会 場 中央市民会館1階 劇場
- ・内 容 テーマ「楽しく学んでみませんか？成年後見制度のあれやこれ」
- ・講 師 【第1部】「漫才で学ぶ成年後見制度」

漫才師 青空 一風千風 氏

【第2部】「成年後見制度のあれやこれ」

法テラス埼玉法律事務所 弁護士 水島 俊彦 氏

○事業説明及び出前講座等の実施

関係機関等及び各団体からの依頼に対し、成年後見センター事業及び成年後見制度等について説明を行いました。

	会議等の名称	期日	会場	参加者
1	市町村社協後見業務担当者養成研修	7月29日(月)	彩の国すこやかプラザ	50人
2	越谷市ボランティア連絡会	7月30日(火)	中央市民会館5階会議室	120人
3	和光市市民後見人養成講座説明会	8月22日(木)	和光市総合福祉会館 「ゆめあい和光」	15人
4	赤山会食	10月4日(金)	赤山自治会館	40人
5	埼玉県立大学 ゲストスピーカー	11月14日(木)	埼玉県立大学	15人
6	自立支援事業専門員会議	12月18日(水)	群馬県社会福祉協議会	20人
7	船戸ふるとね会 老人会	2月24日(祝)	船戸下組センター	30人

イ 成年後見制度利用に関する相談・申立手続き支援

電話、窓口、訪問にて成年後見制度に関する相談に対応しました。また、実際に申立を希望される方に対し、申立書の書き方や必要書類等説明を行いました。

〈相談・問合せ件数〉

(単位：件)

区 分			平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	前年度対比 (%)
相 談 ・ 問 合 せ	高齢者	電話	335	297	544	453	83.3
		来所	127	116	108	127	117.6
		訪問	38	33	60	90	150.0
	障がい者	電話	52	136	160	133	83.2
		来所	18	36	29	31	106.9
		訪問	2	18	19	23	121.1
	その他	電話	60	54	82	39	47.6
		来所	14	6	13	6	46.2
		訪問	1	2	12	0	—
合 計		647	698	1,027	902	87.8	

〈相談者別内訳〉

(単位：件)

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	前年度対比 (%)
本人	72	45	84	91	108.3
親族	217	233	233	212	91.0
行政（越谷市）	128	126	246	182	74.0
地域包括支援センター	31	55	67	100	149.2
福祉関係者	74	94	170	150	88.2
民生委員	14	14	6	2	33.3
社協	28	15	14	15	107.1
金融機関	3	7	5	4	80.0
医療機関	30	44	67	62	92.5
知人・近隣住民	4	5	3	5	166.7
専門職	22	44	109	41	37.6
行政（他市）	3	2	7	9	128.6
匿名	8	4	3	7	233.3
その他	13	10	13	22	169.2
合 計	647	698	1,027	902	87.8

〈相談内容別内訳〉

(単位：件)

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	前年度対比 (%)
成年後見制度について	260	326	373	365	97.9
申立手続きについて	271	350	558	440	78.9
金銭・財産管理について	29	48	49	54	110.2
将来に対する不安	39	34	88	104	118.2
後見人等業務について	63	33	67	60	89.6
センターについて	40	47	52	33	63.5
他機関の紹介	19	10	4	3	75.0

その他	79	32	12	13	108.3
合 計	800	880	1,203	1,072	89.1

※ 1回の相談で複数の相談を受ける場合あり。

ウ 会議の開催

成年後見制度の利用に関する相談の中で、成年後見制度の必要性や申立人、候補者について審議が必要なケースについて、ケース会議、ケース検討会議、ケース方針調整会議に諮り、成年後見制度に係る方針の検討を行いました。

〈ケース会議の開催〉

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
開催回数		33 回	37 回	60 回	87 回
検討件数	高 齢	24 件	26 件	50 件	56 件
	障がい	9 件	11 件	17 件	31 件

〈ケース検討会議〉

(単位：件)

	期 日	協 議		報 告	
		高齢	障がい	高齢	障がい
1	5 月 17 日 (金)	1	1	2	1
2	6 月 7 日 (金)	2	1	1	1
3	6 月 14 日 (金)	1	0	0	0
4	7 月 10 日 (水)	1	2	1	0
5	8 月 5 日 (月)	0	3	1	0
6	9 月 26 日 (木)	1	1	0	2
7	10 月 8 日 (火)	1	0	0	0
8	10 月 24 日 (木)	1	1	1	0
9	11 月 19 日 (火)	2	0	0	0
10	12 月 19 日 (木)	1	2	0	0
11	1 月 22 日 (水)	1	1	0	0
12	3 月 13 日 (金)	5	0	4	1
合 計		17	12	10	5

〈ケース方針調整会議〉

(単位：件)

	期 日	内 容		区 分	
		協議	報告	高齢	障がい
1	5 月 20 日 (月)	0	0	0	0
2	8 月 19 日 (月)	1	2	1	2
3	11 月 28 日 (木)	2	4	4	2
4	2 月 17 日 (月)	0	2	1	1

〈ケース方針調整会議後の状況について〉

(単位：件)

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
高 齢	協 議	11	5	9	2
	報 告	6	4	13	4
障がい	協 議	5	9	6	1
	報 告	0	4	5	4
合 計		22	22	33	11
申立てに至った件数 (令和 2 年 3 月末)	高 齢	16	9	22	6
	障がい	5	13	11	4

エ 成年後見業務に係る関係機関の情報提供及び連携

成年後見に係る関係機関へ直接出向き、情報収集及びセンターの事業内容の説明等を行いました。また、相談窓口で専門職等の情報を希望される方に情報提供を行いました。

○パンフレット配布及び情報収集先

- ・公益社団法人 成年後見センター リーガルサポート 埼玉支部
- ・公益社団法人 埼玉県社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ埼玉
- ・埼玉弁護士会 越谷支部
- ・関東信越税理士会 越谷支部
- ・一般社団法人 コスモス成年後見サポートセンター 埼玉県支部
- ・一般社団法人 社労士成年後見センター 埼玉
- ・一般財団法人 民事法務協会
- ・NPO法人 越谷成年後見支援センター
- ・NPO法人 成年後見センター埼玉東部
- ・NPO法人 R J 対話の会

② 後見人等業務

ア 市民後見人養成事業（市受託事業）

○市民後見人候補者名簿の記載事項変更及び管理

〈市民後見人候補者名簿登録状況〉

(単位：人)

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
新規登録	2	0	11	1	7	1
抹 消	1	2	3	2	0	1
登録者	22	20	28	27	34	34

〈市民後見人受任状況〉

(単位：人)

区 分		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
高 齢	受任	1	1	2	1	1	2
	終了	0	0	1	1	0	0
障がい	受任	1	2	3	2	1	4

	終了	0	0	1	0	0	1
受任 件数	高齢	1	2	3	3	4	6
	障がい	1	3	5	7	8	11
合計		2	5	8	10	12	17
累計		2	5	10	13	15	21

※ 令和元年度 市民後見人の辞任 1 件（平成 27 年度受任（障がい））

○継続研修の実施

市民後見人候補者名簿登録者を対象に市民後見人として就任及び活動するための更なる知識等の習得のため、年 4 回継続研修を実施しました。

期 日	内 容	講 師	参加者数
6 月 21 日(金)	活動マニュアルの改訂 コミュニケーションと権利擁護	成年後見センターこしがや 職員	26 人
9 月 6 日(金)	対人援助技術を学ぶ	埼玉県社会福祉士会 権利擁護セン ター ぱあとなあ埼玉 運営委員 社会福祉士 濱田 純一 氏	25 人
12 月 5 日(木)	専門職後見人による困難時、 緊急時の対応方法	弁護士 小松崎 史貴 氏 司法書士 吉田 剛 氏 社会福祉士 濱近 羊子 氏 行政書士 須賀 雄一 氏	20 人
2 月 7 日(金)	・家庭裁判所が市民後見人に望 むこと ・市民後見人活動報告	さいたま家庭裁判所越谷支部 裁判所書記官 後藤 正行 氏 裁判所書記官 榮井 かおる氏	27 人

○市民後見人選定会議

ケース方針調整会議にて、市民後見人の受任が適当と判断された案件について、市民後見人候補者名簿の中から後見人等候補者を選定する会議を行いました。

- ・開催回数 2 回
- ・検討案件 2 件（高齢 1 件、障がい 1 件）

○受任調整

市民後見人候補者が後見人等に受任できるよう、相談に応じ、必要な手続き等の支援を行いました。

〈受任前相談〉

（単位：件）

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	前年度対比 (%)
電 話	13	15	11	7	63.6
来 所	10	4	12	10	83.3
訪 問	3	2	3	10	333.3
計	26	21	26	27	103.8

○市民後見人活動マニュアルの見直し及び配付

市民後見人がスムーズに後見活動を行うことができるよう、マニュアルを配

付し、後見活動を行うに当たっての留意事項について説明を行いました。

○市民後見人の活動状況の把握及び相談

市民後見人に対し、後見活動が適正に行われるよう活動状況の把握を行うとともに、市民後見人からの相談に応じました。

〈相談件数〉

(単位：件)

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	前年度対比 (%)
電 話	65	78	83	156	188.0
来 所	92	131	117	150	128.2
訪 問	5	10	5	7	140.0
合 計	162	219	205	313	152.7

○市民後見人の研修

市民後見人として活動している方を対象に、後見人としての知識及び資質の向上を図ることを目的に研修会を実施しました。

- ・期 日 令和 2 年(2020年) 3 月 9 日 (月)
- ・会 場 中央市民会館 1 階 こぼと館
- ・内 容 被後見人等がトラブルに巻き込まれたときの法的対応について
情報交換
- ・参加者 13 人

○先進地への視察

期 日	視 察 先	内 容	視察者
10 月 9 日 (水)	墨田区社会福祉協議会	市民後見人養成事業について	1 人
10 月 11 日 (金)	横須賀市社会福祉協議会	市民後見人養成事業について	6 人

イ 法人後見事業の実施

成年後見制度の利用に関する相談の中で、他に適当な候補者がいない場合は、当協議会が法人として後見人等を受任し、身上監護、財産管理等の支援を行いました。

また、市民後見人と共同で後見人等を受任し、市民後見人の負担軽減を図り、安定的な後見活動ができるよう支援を行いました。

〈法人後見受任状況〉

(単位：件)

	区分	類型	申立人	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
新規受任件数	高 齢	後見	市長	2 (2)	0	1 (1)	4 (1)
			本人 親族等	0	0	0	2 (1)
		保佐	市長	0	1 (1)	0	0
			本人 親族等	0	0	0	0
		補助	市長	0	0	0	0
			本人 親族等	0	0	0	0

	障がい	後見	市長	2 (2)	2 (2)	4 (1)	2 (2)
			本人 親族等	0	0	0	0
		保佐	市長	1 (1)	1	1	1 (1)
			本人 親族等	0	0	0	0
		補助	市長	0	0	0	0
			本人 親族等	0	0	0	0
合 計				5 (5)	4 (3)	6 (2)	9 (5)

終了件数	高 齢	1 (1)	1 (1)	3	3 (1)
	障がい	2 (1)	0	0	0
合 計		4 (2)	1 (1)	3	3

年度末 受任件数	高 齢	後見	7 (4)	6 (3)	5 (4)	8 (5)
		保佐	3	4 (1)	3 (1)	3 (1)
		補助	0	0	0	0
	障 がい	後見	10 (4)	12 (6)	16 (7)	18 (9)
		保佐	2 (1)	3 (1)	4 (1)	5 (2)
		補助	0	0	0	0
合 計			22 (9)	25 (11)	28 (13)	34 (17)

※ () …内、複数後見等の受任

※ 令和元年度複数後見等の内訳：市民後見人との複数後見 17 件
親族との複数後見 0 件

〈居所の内訳〉

(単位：件)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
在 宅	12 (6)	11 (4)	14 (5)	20 (9)
施 設	8 (2)	11 (5)	10 (6)	12 (8)
長期入院	2 (1)	3 (2)	4 (2)	2
合 計	22 (9)	25 (11)	28 (13)	34 (17)

※ () …内、複数後見等の受任

〈終了の内訳〉

(単位：件)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
死 亡	4 (2)	1 (1)	3	3 (1)
他の後見 人に引継 ぎ	0	0	0	0

※ () …内、複数後見等の受任

③ みまもり・あんしん事業

親族を頼れない等の理由で将来に不安を抱える一人暮らし高齢者の方等が、孤立せず、地域で安心して自立した生活が送れるよう支援することを目的に、平成28年(2016年)7月から事業を開始し、事業の広報・周知を行うとともに将来に不安を抱える方の相談に応じました。

ア 事業実施状況

〈相談件数〉

(単位：件)

区 分		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	前年度対比 (%)
単 身	初回	38	24	36	22	61.1
	継続	44	23	56	115	205.4
夫 婦	初回	1	7	5	4	80.0
	継続	4	0	0	7	—
その他	初回	8	5	19	10	52.6
	継続	7	8	7	4	57.1
問 合 せ		2	0	2	8	400.0
合 計		104	67	125	170	136.0

〈相談方法〉

(単位：件)

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	前年度対比 (%)
電 話	57	45	84	104	123.8
来 所	18	9	21	22	104.8
訪 問	29	13	20	44	220.0
合 計	104	67	125	170	136.0

〈相談内容〉

(単位：件)

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	前年度対比 (%)
見守りについて	5	6	2	18	900.0
日常生活支援について	3	4	3	3	100.0
臨時の支援について	27	3	2	14	700.0
公正証書遺言について	10	1	0	8	—
入院保証について	54	19	17	69	405.9
施設入所保証について	15	6	1	13	1300.0
死後事務手続きについて	15	6	15	56	373.3
書類等預かりについて	5	1	21	4	19.0
事業内容について	23	27	80	49	61.3
その他	2	5	2	7	350.0
合 計	159	78	143	241	168.5

※ 1 回の相談で複数の相談を受ける場合あり。

〈契約状況〉

(単位：件)

区 分		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
単 身	新規契約	0	5	1	5
	解約	0	0	0	3
夫 婦	新規契約	0	0	0	1
	解約	0	0	0	0
その他	新規契約	0	0	0	0
	解約	0	0	0	0

〈年度末契約件数〉

(単位：件)

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
単 身	0	5	6	8
夫 婦	0	0	0	1
その他	0	0	0	0
合 計	0	5	6	9

イ あんしんノート配付

○配付件数 3,791 部

○アンケート回収 2,624 人

〈年齢層〉

(単位：人)

10～20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90 歳代	不明
6	17	58	150	641	1,244	456	34	18

〈性別〉

(単位：人)

女性	男性	不明
1,806	790	28

〈あんしんノートを必要とする理由〉

(単位：人)

自分の気持ちの整理	周りの人に気持ちを残す	財産の整理をするため	将来を考える為	ノートに興味があった	家族に渡したい
1,391	1,138	715	819	777	950

※ 複数回答あり。

ウ 孤立防止講演会の実施

地域とのつながりの必要性を理解し、社会的孤立を防止するため、地域でできることは何かを考える機会となるよう、孤立防止講演会を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となりました。

- ・期 日 令和 2 年(2020 年) 3 月 3 日 (火)
- ・会 場 越谷コミュニティセンター 小ホール
- ・内 容 テーマ「引きこもり 115 万人 人を大切にする社会へ」
- ・講 師 NHK 制作局 社会・文化エグゼクティブ・ディレクター 棚谷 克己 氏

④ その他

ア 成年後見センターの運営に関すること

○第1回運営委員会

- ・期 日 令和元年(2019年)7月9日(火)
- ・会 場 中央市民会館 5階第11会議室
- ・内 容 平成30年度成年後見センター事業報告について
令和元年度成年後見センター事業計画について

○第2回運営委員会

- ・期 日 令和元年(2019年)10月31日(木)
- ・会 場 中央市民会館 5階第11会議室
- ・内 容 令和元年度(上期)成年後見センター事業報告について
令和2年度成年後見センター事業計画(案)について

イ 職員研修

成年後見センター担当職員の知識向上を図るため、成年後見制度に関する研修会に参加しました。

研修名	期 日	会 場	内 容
修復的対話の講演会	4月24日(水)	埼玉県立大学	フィンランドと日本の対話の取組み
成年後見制度支援者研修会	5月11日(土)	狭山市市民交流センター	本人情報シートの書き方について
成年後見制度利用促進体制整備研修(基礎)	10月29日(火)～31日(木)	TOC有明ビル	・成年後見制度利用促進法と基礎計画 ・権利擁護支援の理解 ・意思決定支援(基礎) ・家庭裁判所について ・成年後見制度の基礎 ・対象者理解、対人援助基礎 ・中核機関の役割Ⅰ ・権利擁護支援の広報 ・中核機関の役割Ⅱ
越谷成年後見市民講座	11月25日(月)	市民活動支援センター	遺言作成のすすめ～任意後見とともに～
成年後見制度利用促進体制整備研修(応用)	①12月16日(月)～18(水) ②2月4日(火)～6日(木)	TFTビル(江東区)	・意思決定支援(応用) ・事例検討とファシリテーション ・任意後見について ・中核機関の役割Ⅲ ・地域連携ネットワークと市町村計画 ・中核機関の役割Ⅳ

認知症ケアに携わる多職種協働研修	12月26日（木）	越谷市中央市民会館会議室	・越谷市の認知症施策について ・認知症の人と家族を支えるために
------------------	-----------	--------------	--

ウ 視察の受け入れ

他市からの視察依頼に対応し、事業説明等行いました。

期 日	受 入 先	内 容	視察者
7月12日（金）	東洋大学大学院 ライフデザイン研究科	インタビュー受入 社会福祉法人による法人後見の可能性について	1人
10月7日（月）	平塚市社会福祉協議会	成年後見センター事業について	6人
12月24日（火）	ふじみの市社会福祉協議会	成年後見センター事業について	4人
1月15日（水）	三郷市社会福祉協議会	成年後見センター事業について	1人

エ 方針検討委員会

ケース方針調整会議で、当協議会が後見人等の業務を行うことが適切であるとの意見があった案件についての後見人等の受任、みまもり・あんしん事業の契約締結や変更に関する事、成年後見センター業務に係る重要事項に関する事について審議を行いました。

○会議開催回数 20回

オ 会議等の出席

期 日	内 容
5月31日（金）	平成31年度 埼玉県成年後見制度利用促進協議会
10月23日（水）	成年後見制度利用促進 越ヶ谷地区連絡協議会
11月14日（木）	新方地区ケース検討会議

○行政との定例会議の開催

期 日	内 容
4月3日（水）	・成年後見センターこしがや事業計画（案）について ・成年後見事業の課題について
5月24日（金）	・後見人等候補者の調整について ・市民後見人養成事業について ・本人情報シートについて
7月24日（水）	・家裁との情報交換
8月2日（金）	・市民後見人養成事業について ・中核機関の役割について
9月5日（木）	・市民後見人養成事業に係る視察について ・中核機関について
10月24日（木）	・視察の報告 ・令和2年度予算について
11月22日（金）	・第4期市民後見人候補者養成研修について

1月10日(金)	・第4期市民後見人候補者養成研修について ・中核機関について
3月16日(月) ※	・各専門職団体及び家庭裁判所との情報交換

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

カ 市町村社協成年後見事業に関する情報交換会

県内で成年後見事業を先駆的に実施している市町村社協が集まり、成年後見事業について情報交換を行いました。

○開催回数 1回

○参加社協 5市社協（さいたま市、志木市、狭山市、秩父市、越谷市）

Ⅲ 収益事業

1 収益事業

(1) 売店事業

平成16年度(2004年度)から市役所本庁舎地下1階にある売店を営業し、市役所を訪れる方々の利便性を図るために、収入印紙や切手、食品、文具などを販売しました。

また、こしがやブランド認定品の販売やだるま、桐箱等の委託販売を行い、地場産業の振興に寄与したほか、「越谷市役所プラスチック・スマート宣言」に伴い、ボトル缶型の会議用飲料の販売を強化しました。

収益を社会福祉事業に還元するために、運営は効率的に行い、各業務の執行方法は、業務内容を十分検討し、合理性、経済性等を総合的に判断し決定しています。

〈売上額〉(委託販売品を除く)

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
商品売上	12,073,525	12,348,301	11,214,648	9,486,655	9,077,896	95.7
切手・印紙売上	8,543,634	9,578,557	8,041,502	10,703,645	10,362,377	96.8
合計	20,617,159	21,926,858	19,256,150	20,190,300	19,440,273	96.3

(2) 自動販売機設置事業

市役所や老人福祉センター等の公共施設に障がいのある方などが利用しやすいバリアフリータイプの自動販売機を設置し、その手数料収入を社会福祉事業に還元しました。

〈設置台数及び販売手数料〉

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比(%)
設置台数(台)	36	36	36	36	36	100.0
販売手数料(円)	9,999,983	10,094,126	9,053,788	8,582,184	8,179,037	95.3